Japan Weightlifting Association

ウエイトリフティング

1999 No. 75

㈳日本ウエイトリフティング協会会報

ウエイトリフティング　*No.75*

目　　次

1999年度第25回男子・第５回女子世界ジュニア …… 3
第23回東日本学生個人選手権大会 ……14
「力」の民話・伝説（埼玉県の巻）（９） ……18
第46回全国高等学校選手権大会 ……22
1999年度日・韓・中３国対抗インターナショナルフレンドシップ大会 ……31
第１回全国女子高校選手権大会 ……35
第14回全国中学選手権大会 ……40
第21回日･韓ユースウエイトリフティング競技大会 ……41
第31回アジア(男子)第12回アジア(女子)選手権大会 ……46
第12回アジア(男子)第４回アジアジュニア(女子)選手権大会 ……49
クラブ紹介東京(池上)スポーツ普及クラブ ……57
第27回東日本大学対抗選手権大会 ……59
第39回西日本学生選手権大会 ……62
親子リフター紹介 ……68
第44回全日本学生新人選手権大会 ……70
1999年ワールドマスターズ選手権大会 ……73
平成11年度競技会開催計画(案) ……74
主要競技日程 ……76
平成11年度「体力つくり強調月間」実施要領 ……77
1999年度前期公認記録表 ……81
賛助会員募集要領 ……88

表紙写真：米国サバナでの世界ジュニア 56 kg 級　山田政晴（日本体育大学１年）選手のスナッチ 97.5 kg

1999年度第25回男子・第5回女子世界ジュニア

1999（平成11）年7月3日～8日　アメリカ合衆国ジョージア州サバナ市

1999年ジュニア世界選手権大会を顧みて

日本選手団監督　菊地俊美

第25回男子及び第5回女子のジュニア世界選手権大会は、7月3日から8日までアメリカ合衆国ジョージア州サバナ市で開催された。わが国からは櫻井勝利団長(IWF理事)をはじめ、選手11名（男子5名、女子6名)、役員6名の総勢18名で臨んだ。

アメリカへ出発するにあたり、5月と6月に事前合宿を行い、ドーピング検査や選手のコンディション把握に努め、6月30日午後4時のフライトで現地に向けて出発した。

競技会場は、サバナ市内の中心に位置するシビックセンターで、各種のイベントや会議が開ける多目的施設であった。競技場とアップ場ならびにトレーニング場を同一フロアーに設置し、その間をカーテンで仕切っていた。床はコンクリートで、その上にジュータンを敷いていたので強固そのものであった。機能性と合理性を尊ぶアメリカの精神を、会場設営にそのまま具現させている気がした。

競技は女子48 kg級からスタートし、日本選手のトップを切って野村（日本体育大学）が出場した。ジャークの2回目に大腿後部肉離れを起こしたことで、最後の試技で踏ん張りがきかず銅メダルを逃したことは残念であった。続く53 kg級には松宮(日本体育大学)と大竹（日本体育大学）が出場した。大舞台ながら松宮が4回、大竹が6回の試技に成功

全員集合した日本チーム

するなど堅実な試合運びで、総合で松宮が3位、大竹が5位に入賞した。

男子のトップは56 kg級の山田（日本体育大学）と末廣（日本大学）で、合宿からの好調をそのまま維持するかたちで、山田がジャーク137.5 kgとトータル235 kgのジュニア日本新で5位、末廣はスナッチで107.5 kgのジュニア日本新を樹立する健闘を見せた。

大会2日目は男子62 kg級に今村（日本大学）と清水（拓殖大学）、女子58 kg級に大倉（平成国際大学）と平良（日本体育大学）が出場した。4選手とも体調不良などがあり、普段の力を出し切れず上位入賞はならなかった。

大会4日目には男子85 kg級に盛田（日本大学）、女子75 kg級に辻（立命館大学）が出場した。盛田は出発前からスランプに陥り、なおかつ、現地に入ってからは腰痛を起こして一時は出場が危ぶまれるほどであった。しかし、今大会は会場内にアメリカのカイロプラクティックチームが常駐し、連日治療にあたってくれたことで徐々に回復し、試合ではジャーク160 kgのジュニア日本新を樹立する健闘を見せた。辻は日本選手の最後に登場した。スナッチ、ジャークども自己ベストまで届かず、基礎体力向上という課題を残した試合となった。

ジュニアの大会といえどもそのレベルは高く、特に中国は男女ともシニアを凌駕する選手が数名いた。選手層の厚さもあるだろうが、選手個々の体力的能力の高さは目を見張るものがあり、強化以前の選手発掘システムが完成していることを伺わせる。

「百聞は一見に如かず」、世界の強さは記録でも比較できるが、選手にとって最も実感するのは試合を通して自己の力を知る時であろう。その意味でこの大会は、自己のレベルを知り、そして今後のトレーニングの課題は何かを知る貴重な場であったといえる。競技が終了した後に、選手全員に今大会についてのレポートを提出させた。紙面の都合もあり2名のレポートだけを掲載するが、行間からは今後日本選手が取り組むべき課題を看取できる。

最後に、今大会の遠征にあたり親身になって指導された篠田健治、岡本実、川畑勉、原徹の各先生、それに通訳として同行された染谷元子さんにお礼申し上げる次第である。

最後の調整に励む大倉選手

3位に入賞した松宮選手の破顔一笑Vサイン

合宿から大会を顧みて

盛田浩史（日本大学）

≪合宿の感想≫

今回の試合前の日本での合宿は、自分として満足な部分と、不安が残った部分が混じっていました。合宿に入る1ヶ月前から、メンタル部分の弱さからか満足な練習もできず、調子はどんどん落ちてしまい、一時はMAXの80%以下の重量も恐怖から、バーを握って構えても動けない、という状態でした。

合宿に入る1~2週間前から大学のコーチと相談し、スナッチとジャークはやらず、筋力トレーニングを中心に練習するようにしました。今、あらためて考えると、この判断は自分にとってすごくプラスになっていたと思います。このあたりから、自分の考え方を変えてゆきました。できない時はただひたすらに、なぜできないかということを考えていたのですが、今の状態は、自分がもうワンランクレベルの高い選手になるために必要な状態であって、むしろこういう大きな“壁”があるからこそ、そこを超えたときレベルが上がるんだと思いながら練習するようになりました。

実際合宿に入ってから、MAXに挑戦して最終的には、スナッチ115 kg，ジャーク150 kgで日本での練習を終えました。スナッチには、やはり不安と、これしかできないのか、といういらだちがありました。

≪アメリカに来てから試合終了まで≫

7月2日の練習中、腰を痛めてしまいました。予定では、3日にスタートをやろうと思っていたのですが、3日は休みました。ここでも正直不安とあせりはありました。しかし、変な話し、怪我をしたことにより、それまで張り詰めていたものが切れて、素直な気持ちになることができました。4日の練習でスナッチを上げていき、失敗はしましたが、120 kgまでさわれました。

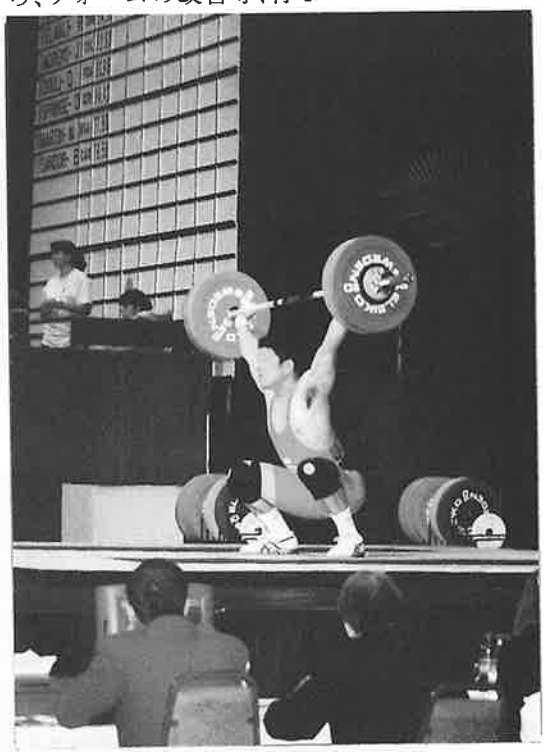
スタートはスナッチ117.5 kg、ジャーク150 kgでした。スナッチは、自分のベストからするとすごく低いのですが、ここ最近の練習からすると妥当だと思います。約2年ぶりにパーフェクトの試合ができました。ジャークも最後自己ベストの160 kgを挙げたのでよかったです。

日本での調子を考えた時、今回の結果に対し自分なりに80点くらいです。しかし、目標からみたら50点にも達していません。けれど、こういう状態だったから学べたこともたくさんあります。自分のなかでは、他の人より多くのことが学べたことではないかと思っています。

≪外国選手を見ての感想と今後の課題≫

自分が前から思っていたのは、体の線がまだまだ細いということです。実際、外国選手を見て、特に上体の大きさが全然違うということに気がつきました。

今後は、彼らのような上体づくりをしながら、フォームの改善等、行なっていきたいです。



盛田選手

合宿から大会を顧みて

平良朝美（日本体育大学）

≪合宿の感想≫

合宿に入って、まず自分で調整メニューを組み立てるように言われて戸惑った。そんなことは初めてなので、その難しさを知った。それでも自分なりにメニューに強弱をつけ、調整は結構うまくできていた。食事もよく取り、体重もいつもよりのっていた。

≪アメリカに来てから試合終了まで≫

しかし、現地に来て体重が落ち、スタート重量の日もうまくいかず、80% ぐらいしかできなかった。先生方のアドバイスを受け、メニューを変更した。試合までは少し不安が残り、試合を想像することが全然できなかった。

実際の試合ではＳ３本、C&J２本成功でき、自分にとって本当に久しぶりに成功率がよかった。大きく動くこと、いいイメージを浮かべること、先生方にアップ中から言われていたことを実行することができた。また、それだけ落ち着いていた。ただ、体重がのっていなかったために、クリーンで危なっかしい動きが気になった。

今の自分の状態にしては、まあまあの出来だったと思うが、周りが予想以上に強くなっていたことに驚いた。これからは、怪我をしないように、練習に関しては考え方にもっと柔軟性を持ち、体調に合わせてトレーニングしていきたい。

≪外国選手を見ての感想と今後の課題≫

他国の強い選手に比べて、体力づくりが全然足りない気がした。だから、すぐ怪我をするのだと思った。フォームや力の加減の仕方、色々と学ぶべきことがある。自分は、全体的に基礎的な力が足りないと思う。そこを補えばもっと記録が伸びると思う。もっと工夫して効率のよいトレーニングをしていきたい。

桜井団長（右）

第２５回世界ジュニア選手権大会

●平成１１年７月３日[56Kg級]・４日[62Kg級]・５日[69Kg級～77Kg級]・６日[85Kg級]・７日[94Kg級～105Kg級]・８日[+105Kg級]
●アメリカ合衆国　サバチ

56Kg級

順位	氏　名	国 名	生年	体 重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	LUO ZONG NAN	CHN	1979	55.82	115	120	122.5×	145	150	158 ×	120	1	150	1	270
2	WU MEIJIN	CHN	1980	53.44	115 ×	115	117.5	145	150 ×	152.5×	117.5	2	145	2	262.5
3	GHAZARYAN ARMEN	ARM	1982	55.80	107.5	112.5	117.5	140	150 ×	152.5×	117.5	3	140	3	257.5
4	AKTI GULBEY	TUR	1980	55.74	100 ×	100	107.5	125	132.5	140 ×	107.5	5	132.5	5	240
5	山田　政晴	JPN	1980	55.56	92.5	97.5	100 ×	132.5JNS	137.5JNR	140 ×	97.5	8	137.5	4	235 JNS
6	SANCHEZ C.	ECU	1983	55.58	100	105	107.5×	125	132.5×	132.5×	105	6	125	7	230
7	HASSAN ABDALLA E.	EGY	1979	55.24	97.5	102.5	105 ×	120	125	127.5×	102.5	7	125	6	227.5
8	末廣　雄一	JPN	1979	55.32	100	105 JNS	107.5JNR	120	125 ×	125 ×	107.5	4	120	9	227.5
9	ROMO ALEJANDRO	MEX	1979	53.86	90	95 ×	97.5×	115	120	125 ×	90	9	120	8	210

62Kg級

1	SHI ZHIYONG	CHN	1980	61.64	142.5JWR	148 WR	150 WR	167.5	172.5×	176 ×	150	1	167.5	2	317.5JWR
2	LEE BAE-YOUNG	KOR	1979	61.74	125	130	135 ×	160	170	176 ×	130	3	170	1	300
3	YEON JE DO	KOR	1980	61.68	122.5	127.5	130	150	155	160 ×	130	2	155	3	285
4	STOICA STANEL	ROM	1980	61.80	125	130	132.5×	145 ×	145	150	130	4	150	5	280
5	ARABACIOGLU R.	TUR	1980	61.76	120	127.5×	127.5×	150 ×	150	157.5×	120	6	150	4	270
6	CHOLIDIS I.	GRE	1981	61.36	115	120	125 ×	142.5	147.5×	147.5	120	5	147.5	6	267.5
7	UTRIA JOSE	COL	1979	61.88	110	115	117.5	135	140	142.5×	117.5	7	140	9	257.5
8	BAZARBAEV U.	TKM	1981	61.46	107.5	112.5	115	135	140	145 ×	115	8	140	8	255
9	今村　俊雄	JPN	1979	60.50	105	110	115 ×	140	145 ×	145 ×	110	10	140	7	250
10	WU HSIEN-MING	TPE	1981	61.98	105	110	112.5	130	135 ×	135	112.5	9	135	11	247.5
11	清水　幸夫	JPN	1979	60.82	102.5	107.5	110 ×	132.5	137.5×	137.5	107.5	11	137.5	10	245
12	MATOS CARLOS	MEX	1981	61.92	95	100	102.5	125 ×	125 ×	125	102.5	12	125	12	227.5
13	VAN DEN ENDE G.	AUS	1980	61.90	95	100 ×	100	117.5	122.5	127.5×	100	13	122.5	14	222.5
14	HUANG C.	TPE	1980	61.06	90	95	100 ×	115	120	122.5	95	14	122.5	13	217.5
15	PHILIE JONATHAN	CAN	1980	61.70	85	90 ×	90	107.5	112.5	117.5	90	15	117.5	15	207.5

69Kg級

1	SZASZ KALMAN	ROM	1980	68.60	140	145	147.5JWR	170	175	177.5	147.5	1	177.5	1	325
2	PETROSYAN RUDIK	ARM	1980	68.54	137.5×	137.5	142.5×	175 ×	175	187.5×	137.5	4	175	2	312.5
3	KHACHATRYAN V.	ARM	1979	68.84	135	140	142.5×	170 ×	170 ×	170	140	3	170	4	310
4	CHEN CHUFU	CHN	1980	66.34	135	140	145 ×	165	170 ×	172.5×	140	2	165	5	305
5	SHABALA SERGEI	BLR	1979	68.62	125	130 ×	130	165	172.5	177.5×	130	6	172.5	3	302.5
6	GUIZA JORGE	COL	1981	67.62	115	120	122.5×	152.5	157.5×	157.5	120	8	157.5	7	277.5
7	TANTAWA MOHAMED	EGY	1980	66.76	120 ×	120	125 ×	150	155 ×	155	120	7	155	8	275
8	LIN CHIEH-CHIH	TPE	1980	68.80	115	120	122.5×	152.5	160 ×	160 ×	120	10	152.5	10	272.5
9	CHAPLIN JIM	USA	1981	68.42	125	130	132.5	137.5	145 ×	145 ×	132.5	5	137.5	13	270
10	MUCKENHUBER M.	AUT	1981	68.18	115	120 ×	120 ×	140	147.5	152.5	115	11	152.5	9	267.5
11	CZABAN JANUSZ	FRA	1979	68.40	115	120	122.5×	142.5	147.5	150 ×	120	9	147.5	11	267.5
12	WU CHI-SHENG	TPE	1981	62.28	105	112.5×	112.5	140	147.5×	147.5×	112.5	12	140	12	252.5
13	SCHULTZ DANNY	CAN	1981	66.88	105 ×	105	110	135 ×	135	137.5×	110	13	135	14	245
14	MARTINEZ MARCOS	PUR	1980	68.06	100	107.5	110 ×	135	140 ×	140 ×	107.5	14	135	15	242.5
15	GUENARD STEPHAN	CAN	1981	68.54	97.5	102.5	107.5×	120	125	127.5	102.5	15	127.5	16	230
	WEI XINBAO	CHN	1979	68.54	140 ×	—	—	165	170 ×	172.5×	0		165	6	—

77Kg級

順位	氏　名	国名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	LI HONGLI	CHN	1980	76.30	157.5	162.5JWR	169 ×	185	190	195.5×	162.5	1	190	1	352.5
2	PETROSYAN RADIK	ARM	1981	74.62	145	150	152.5	177.5×	177.5	182.5	152.5	4	182.5	3	335
3	CHAPLIN OSCAR	USA	1980	76.76	150	152.5	155	180	185 ×	185 ×	155	3	180	4	335
4	HEGHEDUS C.	ROM	1979	75.24	147.5	152.5×	152.5×	180	185	190 ×	147.5	6	185	2	332.5
5	GOMEZ MIGUEL	ESP	1979	75.92	135	140	142.5	170	175	177.5	142.5	7	177.5	5	320
6	CUBUK BEKIR	TUR	1980	75.34	130	135	140	165	170	172.5×	140	8	170	6	310
7	CHRISTOFORIDIS C.	GRE	1980	76.40	132.5	137.5×	137.5	165	172.5×	175 ×	137.5	9	165	10	302.5
8	INCE IZZET	TUR	1981	74.90	135	142.5×	142.5×	165 ×	165	170 ×	135	10	165	8	300
9	MARTIN ANTHONY	USA	1981	75.52	130 ×	130	135 ×	162.5	167.5	172.5×	130	11	167.5	7	297.5
10	DETENAMO QUINCY	NRU	1979	76.32	120	125 ×	125	160	165	170 ×	125	12	165	9	290
11	LAJEUNESSE F.	CAN	1979	76.32	125 ×	125 ×	125	150	155	160 ×	125	13	155	11	280
12	MOCHNAC IVAN	SVK	1981	74.84	110	115	117.5×	140	145	147.5×	115	15	145	13	260
13	KRUISSELBRINK R.	HOL	1981	71.10	100 ×	100	105	127.5	132.5	135	105	17	135	14	240
14	LETECHIPIA L.	MEX	1979	70.90	100	105	110 ×	120	125	127.5×	105	16	125	15	230
	KONDRATIUK R.	POL	1979	75.80	150	155 ×	155	175 ×	177.5×	177.5×	155	2	0		—
	OKSALA ALI	FIN	1980	76.70	145	150	152.5×	180 ×	182.5×	185 ×	150	5	0		—
	DUMAS CARL	CAN	1980	76.32	117.5	122.5	125 ×	147.5×	147.5×	147.5×	122.5	14	0		—
	NARANJO PABLO	ECU	1979	76.48	130 ×	130 ×	130 ×	155	160 ×	160 ×	0		155	12	—

85Kg級

1	ZHUKOV SERGEI	RUS	1979	84.06	155	160	165.5×	190	195	197.5	160	1	197.5	1	357.5
2	WANG HAILONG	CHN	1979	83.94	155 ×	155 ×	155	185	195 ×	195	155	3	195	2	350
3	DULGEROGLU E.	TUR	1979	83.50	145	152.5	155	185	192.5	195 ×	155	2	192.5	3	347.5
4	YARKINE V.	RUS	1980	84.62	150	155	157.5×	187.5	195 ×	195 ×	155	5	187.5	4	342.5
5	MARTINEZ S.	ESP	1979	84.42	155	160 ×	160 ×	185	190 ×	190 ×	155	4	185	6	340
6	TATARU AUREI	ROM	1980	84.36	147.5	152.5×	152.5	185 ×	185	190 ×	152.5	6	185	5	337.5
7	NOVIKAU RUSIAN	BLR	1979	84.88	145	152.5×	152.5×	185	192.5×	195 ×	145	10	185	7	330
8	CHEKHOWSKI H.	POL	1979	82.40	142.5	145 ×	145	180 ×	180 ×	180	145	8	180	8	325
9	ANISCHANKA A.	BLR	1979	83.66	150 ×	150 ×	150	175	190 ×	192.5×	150	7	175	12	325
10	NAVARRO JOSE J.	ESP	1981	84.22	140	145	150 ×	180 ×	180	185 ×	145	9	180	9	325
11	BARROS JOSE	ARG	1979	84.28	137.5×	137.5	142.5	170	177.5×	177.5	142.5	11	177.5	11	320
12	SPRINGER DIRK	GER	1979	84.42	132.5	137.5	140	175	180 ×	180	140	12	180	10	320
13	ELMALI REYHAN	TUR	1981	84.56	135	140	142.5×	165	170	172.5×	140	13	170	14	310
14	MORENO JOSE	COL	1980	82.82	130	135	137.5	162.5	167.5×	167.5	137.5	14	167.5	15	305
15	KONSTANTINIDIS V.	GRE	1982	84.78	132.5	137.5×	137.5	162.5×	162.5×	162.5	137.5	15	162.5	16	300
16	GALIPEAU JULIEN	CAN	1981	83.50	127.5	132.5×	132.5×	165	170	175 ×	127.5	20	170	13	297.5
17	MARTIN MICHAEL	USA	1983	77.60	125	130	135 ×	150	157.5	160	130	17	160	17	290
18	SANDOR BALAZS	CAN	1979	79.56	127.5	132.5	135 ×	157.5	162.5×	162.5×	132.5	16	157.5	20	290
19	GUMP JASON	USA	1980	81.24	120	125	130	157.5	165 ×	165 ×	130	18	157.5	21	287.5
20	盛田　浩史	JPN	1979	83.36	117.5	122.5	127.5	150	155 JNS	160 JNR	127.5	19	160	18	287.5JNS
21	DOULI DIDIER	FRA	1979	83.96	125	130 ×	130 ×	160 ×	160	165 ×	125	21	160	19	285

94Kg級

1	KOLECKI SZYMON	POL	1981	93.50	167.5	172.5	177.5×	210	222.5	230.5×	172.5	1	222.5	1	395
2	NESTCHAI A.	BLR	1979	93.62	160	165	170	195	200	202.5	170	2	202.5	2	372.5
3	PIRKKIO B.	FIN	1979	92.74	160	165 ×	165 ×	192.5	200 ×	200	160	4	200	3	360
4	MA YANFEI	CHN	1979	93.88	160	165	170 ×	190	195 ×	195	165	3	195	4	360
5	BRODOWSKI T.	POL	1979	91.80	147.5	152.5	155 ×	180	187.5×	187.5×	152.5	5	180	6	332.5
6	GARIPIS K.	GRE	1981	93.80	135	140	145	175	180	185	145	7	185	5	330
7	THOMA RODIN	NRU	1979	93.50	132.5	140	142.5×	180	190 ×	190 ×	140	9	180	7	320
8	MOUSTAFA AHMED H.	EGY	1979	93.22	132.5	137.5	140	170 ×	170	175	140	8	175	8	315
9	FORIEL NICOLAS	FRA	1981	90.20	135	140 ×	140 ×	167.5	175 ×	175 ×	135	11	167.5	9	302.5
10	YEN YI-LUNG	TPE	1980	93.86	120	125 ×	125 ×	160	167.5×	167.5×	120	12	160	10	280
	HLAD ROMAN	SVK	1979	93.48	150 ×	150	155 ×	180 ×	180 ×	180 ×	150	6	0		—
	POLK JERRY	USA	1980	93.88	132.5	137.5	142.5×	170 ×	170 ×	—	137.5	10	0		—

105Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	POPOV ANGEL	BUL	1979	102.98	170 ×	170	175	210	222.5	225 ×	175	3	222.5	1	397.5
2	TCHIGUICHEV E.	RUS	1979	104.60	175	180	185.5JWR	205	212.5	217.5×	185	1	212.5	3	397.5
3	SMORTCHKOV V.	RUS	1980	99.50	172.5	177.5	182.5	202.5	210	217.5×	182.5	2	210	4	392.5
4	VLAD FLORIN	ROM	1980	102.72	165	170 ×	170	202.5	210	215	170	4	215	2	385
5	KOLOKOLTSEV O.	UKR	1981	104.78	165	170 ×	170	202.5	207.5×	212.5×	170	6	202.5	5	372.5
6	DERMENTZIS G.	GRE	1979	103.28	165	170	175 ×	187.5	192.5	197.5	170	5	197.5	6	367.5
7	GYURKOVICS F.	HUN	1979	103.12	162.5	167.5×	167.5	190	195 ×	200 ×	167.5	7	190	11	357.5
8	NIEMCZUK K.	POL	1979	101.20	150	155	157.5	185	195	200 ×	157.5	10	195	9	352.5
9	HAKOBYAN VAHAN	ARM	1979	102.90	160 ×	162.5	170 ×	190	195 ×	—	162.5	8	190	10	352.5
10	HOOG THOMAS	GER	1979	104.24	150	155	157.5×	187.5	192.5	197.5	155	13	197.5	7	352.5
11	BAYAM TALAT	TUR	1981	98.92	145	150	155	185	192.5	195	155	12	195	8	350
12	ERGASHEV B.	UZB	1980	104.32	150 ×	152.5	157.5	180	185 ×	187.5	157.5	11	187.5	12	345
13	DOLEGA MARCIN	POL	1982	99.72	150	155	157.5	180	185	187.5×	157.5	9	185	13	342.5
14	PASTOORS JOOP	HOL	1981	102.10	120	127.5	132.5	142.5	147.5	—	132.5	14	147.5	14	280

+105Kg級

1	UDACHIN ARTEM	UKR	1980	123.12	180	187.5	193 ×	210	220	228.5×	187.5	1	220	2	407.5
2	ALECU MARIUS	ROM	1979	113.56	170	177.5×	177.5×	215	220	228.5×	170	3	220	1	390
3	LIKERECZ ATTILA	HUN	1981	113.52	175	180	185 ×	195	200	202.5	180	2	202.5	4	382.5
4	SHELUKHA ANDREY	RUS	1979	143.18	165	170 ×	170	195	202.5	205	170	4	205	3	375
5	KRISTAL JASON	USA	1979	136.50	157.5	162.5	165	192.5	200	205 ×	165	6	200	5	365
6	WOLF DIMITRI	GER	1980	121.54	155	160	165	185	190	195 ×	165	5	190	8	355
7	MARTIN ANTHONY	AUS	1979	141.30	155 ×	155	160 ×	190 ×	190	200	155	8	200	6	355
8	UNDRAITIS V.	LTU	1979	107.60	155	160 ×	160 ×	190	195 ×	195 ×	155	7	190	7	345
9	HOCKING CORRAN	AUS	1980	147.32	145	150 ×	150	182.5	190	195 ×	150	10	190	10	340
10	KAM ISCA	NRU	1980	134.68	145	152.5×	152.5×	190	200 ×	—	145	13	190	9	335
11	RAMIREZ RAMIRO	ECU	1980	127.48	147.5×	147.5	150 ×	177.5	182.5	—	147.5	11	182.5	11	330
12	AYGUN SAVAS	TUR	1982	108.54	135	142.5	145	180	187.5×	187.5×	145	12	180	12	325
13	RUE MATTHEW	USA	1980	118.52	145	150 ×	150	160	170	175 ×	150	9	170	14	320
14	CHEN YA-LUN	TPE	1979	105.12	140 ×	140	150 ×	170 ×	170	180 ×	140	14	170	13	310
15	CHUNG CHENG-LIN	TPE	1981	118.54	135 ×	135	140 ×	165	170 ×	170	135	15	170	15	305
16	CHAPARRO CESAR	MEX	1979	136.16	120	125	130	160	170 ×	170 ×	130	16	160	16	290

国 別 得 点 表

順位	国 名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	CHN	159 /2	81 /1	88 /2	84 /1	73 /1	67 /1			552 / 8
2	TUR	64 /1	63 /1		110 /2	109 /2		47 /1	42 /1	435 / 8
3	ROM		65 /1	84 /1	67 /1	61 /1		69 /1	76 /1	422 / 6
4	RUS					149 /2		146 /2	67 /1	362 / 5
5	USA			51 /1	119 /2	47 /1	16 /1		104 /2	337 / 8
6	ARM	69 /1		140 /2	70 /1			51 /1		330 / 5
7	POL				25 /1	54 /1	146 /2	94 /2		319 / 6
8	TPE		85 /2	92 /2			46 /1		70 /2	293 / 7
9	GRE		61 /1		52 /1	32 /1	60 /1	61 /1		266 / 5
10	BLR			64 /1		104 /2	75 /1			243 / 4
11	JPN	118 /2	98 /2			21 /1				237 / 5
12	CAN		33 /1	70 /2	55 /2	53 /1				211 / 7
13	ESP				61 /1	113 /2				174 / 3
14	EGY	58 /1		56 /1			54 /1			168 / 3
15	MEX	52 /1	42 /1		33 /1				30 /1	157 / 4
16	GER					44 /1		48 /1	59 /1	151 / 3
17	NRU				47 /1		55 /1		46 /1	148 / 3
18	COL		55 /1	57 /1		35 /1				147 / 3
18	KOR		147 /2							147 / 2
20	AUS		38 /1						106 /2	144 / 3
21	UKR							62 /1	81 /1	143 / 2
22	HUN							53 /1	70 /1	123 / 2
23	ECU	59 /1			14 /1				45 /1	118 / 3
24	FRA			47 /1		17 /1	49 /1			113 / 3
25	FIN				21 /1		68 /1			89 / 2
26	BUL							79 /1		79 / 1
27	HOL				34 /1			36 /1		70 / 2
28	SVK				38 /1		20 /1			58 / 2
29	LTU								56 /1	56 / 1
30	TKM		54 /1							54 / 1
31	AUT			48 /1						48 / 1
32	ARG					45 /1				45 / 1
33	UZB							43 /1		43 / 1
34	PUR			35 /1						35 / 1

第５回世界ジュニア女子選手権大会

●平成１１年７月３日[48Kg級～53Kg級]・４日[58Kg級～63Kg級]・６日[69Kg級～75Kg級]・８日[+75Kg級]　●アメリカ合衆国　サバナ

48Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	LI ZHUO	CHN	1981	47.68	75	84 ×	84 ×	100	113 ×	—	75	1	100	1	175
2	POLSAK UDOMPORN	THA	1981	47.30	72.5	77.5×	77.5×	92.5	97.5×	97.5×	72.5	2	92.5	2	165
3	PERIS GEMA	ESP	1983	47.26	70	72.5×	72.5×	82.5	85 ×	85 ×	70	3	82.5	4	152.5
4	野村　依可	JPN	1980	47.66	67.5×	67.5×	67.5JNS	85	87.5×	87.5×	67.5	4	85	3	152.5
5	TOCINO MA JOSE	ESP	1982	47.66	65 ×	65	67.5×	75	80	82.5×	65	5	80	5	145
6	GRACIA BETSABE	MEX	1981	46.34	57.5	62.5×	65 ×	72.5	75 ×	75	57.5	8	75	6	132.5
7	SPALA EFSTATHIA	GRE	1979	47.72	55	60 ×	60	65	70	72.5	60	7	72.5	7	132.5
8	PERRIN LUCIE	FRA	1983	46.52	47.5	50	52.5×	70	72.5×	72.5×	50	10	70	8	120
9	LECHAT ESTELLE	FRA	1984	47.28	55	57.5×	57.5×	62.5	65 ×	65 ×	55	9	62.5	9	117.5
	LIN MIAO-CHUN	TPE	1979	47.54	62.5×	62.5	65 ×	75 ×	75 ×	75 ×	62.5	6	0		—

53Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	MUANGHPO T.	THA	1980	51.70	77.5	82.5	85	100	105 ×	—	85	1	100	1	185
2	JUAN ESTEFANIA	ESP	1981	51.50	72.5	75 ×	75	92.5	97.5	100 ×	75	2	97.5	2	172.5
3	松宮　紅美恵	JPN	1979	50.80	70 ×	70	72.5	92.5	95 ×	95	72.5	3	95	3	167.5
4	LIN MEI-LING	TPE	1982	51.75	62.5	65	67.5	87.5	92.5	95 ×	67.5	5	92.5	4	160
5	大竹　　櫻	JPN	1981	50.60	62.5	65	67.5	82.5	85	87.5	67.5	4	87.5	5	155
6	NAGY SZILVIA	HUN	1982	52.20	62.5	67.5	70 ×	82.5	87.5×	87.5×	67.5	7	82.5	8	150
7	LACHAUME V.	FRA	1980	52.45	62.5	65	67.5×	82.5	85 ×	85	65	9	85	6	150
8	FERNANDEZ F.	ARG	1982	51.92	60	65	67.5	75	80	82.5×	67.5	6	80	10	147.5
9	FERNANDEZ T.	ESP	1984	51.88	62.5	65	67.5	77.5	80	82.5×	67.5	8	80	9	147.5
10	PARDO NIDIA	COL	1983	52.98	57.5	60	62.5	77.5	82.5	85	62.5	10	85	7	147.5
11	HANSEN KRISTY	AUS	1981	51.96	52.5	57.5	60 ×	72.5×	72.5	77.5	57.5	11	77.5	11	135
	REYES MARINA	MEX	1980	52.08	60 ×	60 ×	60 ×	70	75 ×	75	0		75	12	—

58Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	CHEN YANQING	CHN	1979	57.24	95	100 WR	102.5 WR	125	130 WR	—	102.5	1	130	1	232.5 WR
2	KABADAYI FATMA	TUR	1979	56.90	80	85	87.5×	100	105	110	85	2	110	2	195
3	OATES SALLY	USA	1979	57.70	77.5	80	82.5	95	100 ×	100	82.5	4	100	4	182.5
4	BREEZE MICHAELA	GBR	1979	56.38	75	77.5	80	95	100	102.5×	80	5	100	3	180
5	GOTFRYD MARIETA	POL	1980	57.10	80	82.5	85 ×	95 ×	95	100 ×	82.5	3	95	7	177.5
6	FERNANDEZ E.	ESP	1979	56.40	70	75	77.5×	92.5	97.5	100 ×	75	7	97.5	5	172.5
7	LIAO CHING-CHAN	TPE	1981	56.74	72.5	77.5	80 ×	95	100 ×	100 ×	77.5	6	95	6	172.5
8	大倉　妙子	JPN	1980	57.32	70	72.5	75	95	100 ×	100 ×	75	8	95	8	170
9	KLEJNOWSKA A.	POL	1982	56.36	67.5×	70	72.5×	90	92.5	95 ×	70	11	92.5	9	162.5
10	MERAL MUSLIME	FRA	1982	56.44	70	72.5	75 ×	85	90	92.5×	72.5	10	90	10	162.5
11	KANERVISTO H.	FIN	1981	57.92	70	72.5	75	85	90 ×	90 ×	75	9	85	15	160
12	平良　朔美	JPN	1979	55.70	62.5	65	67.5	85	87.5	90 ×	67.5	13	87.5	11	155
13	DAMARIS SOSA	ESA	1981	55.72	67.5×	67.5	70 ×	87.5	90 ×	90 ×	67.5	14	87.5	12	155
14	OROZCO YEDID	MEX	1981	57.06	65	70 ×	70	85	90 ×	90 ×	70	12	85	14	155
15	VILLAR RUSMERIS	COL	1983	56.80	62.5	65	67.5×	80	82.5	85	65	15	85	13	150

63Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	XIONG MEIYING	CHN	1979	62.86	100	105 ×	105 ×	120 ×	120	122.5	100	1	122.5	1	222.5
2	MISTERSKA D.	POL	1979	61.92	87.5	90	92.5	112.5	117.5	120	92.5	2	120	2	212.5
3	KRUTZLER ESZTER	HUN	1981	62.14	87.5	92.5×	92.5×	105	112.5	115	87.5	4	115	3	202.5
4	AY DONDI	TUR	1982	62.48	85 ×	85	90	105	112.5	115 ×	90	3	112.5	4	202.5
5	DEVI KHONI	IND	1979	62.80	80	85	87.5×	105	110	115 ×	85	6	110	5	195
6	RUE DANICA	USA	1982	62.72	75	80	82.5	100	105	107.5×	82.5	7	105	6	187.5
7	BURONOVA V.	CZE	1979	62.24	80 ×	80	85 ×	102.5×	102.5	107.5×	80	9	102.5	7	182.5
8	KIM MI-KYUNG	KOR	1981	61.00	80	85 ×	87.5×	100	107.5×	107.5×	80	8	100	8	180
9	RAMADAN NAGHAM	EGY	1983	62.92	72.5	77.5×	77.5×	90	95 ×	95	72.5	11	95	10	167.5
10	MONEM MADIHA	EGY	1981	61.76	70 ×	70	75 ×	90	95 ×	95	70	13	95	9	165
11	TSAKIRI A.	GRE	1979	62.26	70	72.5	75 ×	90	95 ×	95 ×	72.5	10	90	11	162.5
12	ACOSTA LUZ	MEX	1980	61.50	67.5×	70 ×	70	80	85	90 ×	70	12	85	12	155
	LIN YU-MIN	TPE	1979	62.52	80 ×	80	85	105 ×	105 ×	105 ×	85	5	0		

69Kg級

順位	氏　名	国 名	生年	体 重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	LIN WEINING	CHN	1979	67.60	105	111.5×	111.5×	130	137.5 WR	142.5×	105	1	137.5	1	242.5
2	THONGSUK PAWINA	THA	1979	66.20	95	100	105 ×	125 ×	125 ×	125	100	2	125	2	225
3	OBREZKOVA OLGA	RUS	1980	67.96	92.5	97.5	100	102.5	107.5	110 ×	100	3	107.5	4	207.5
4	SHI SUN-HEE	KOR	1979	68.76	80	85 ×	85	110	115	120 ×	85	5	115	3	200
5	BLASKOWSKI S.	USA	1979	68.36	75	80	85	100 ×	100	102.5	85	4	102.5	6	187.5
6	PHILLIPS AMANDA	AUS	1981	68.08	75	80 ×	80	97.5	102.5	105	80	6	105	5	185
7	JACIUK M.	POL	1982	63.96	70	75 ×	75	95	97.5	100	75	7	100	7	175
8	DOMINGUEZ C.	MEX	1982	69.00	70	75	80 ×	87.5	92.5	95 ×	75	8	92.5	8	167.5
9	IOANNIDI C.	GRE	1982	68.28	67.5	72.5×	72.5	85	90	95 ×	72.5	9	90	9	162.5
	RIVERA NOEMI	PUR	1979	66.98	70	75 ×	75 ×	87.5×	87.5×	—	70	10	0		—
	LAI CHUN-YUAN	TPE	1979	68.94	70	75 ×	75 ×	97.5×	—	—	70	11	0		—

75Kg級

1	XU JIAO	CHN	1979	74.18	105	115.5×	115.5WR	130 ×	130	141 ×	115	1	130	1	245 JWR
2	RIJO WANDA	DOM	1979	74.60	95	100 ×	100	122.5×	122.5	122.5	100	3	122.5	2	222.5
3	LIKERECZ G.	HUN	1983	71.42	95	97.5	100	120	125 ×	125 ×	100	2	120	3	220
4	DEVI ROMI	IND	1980	74.00	82.5	87.5	92.5	110	115	120	92.5	5	120	5	212.5
5	LASSEN JEAN	CAN	1980	73.80	85	90	95 ×	115	120 ×	120	90	7	120	4	210
6	OZDEMIR GULSAH	TUR	1984	74.68	90	95	97.5×	110	115	120 ×	95	4	115	6	210
7	SUKHORUK OKSANA	UKR	1980	69.38	85	90	92.5×	107.5	112.5×	112.5	90	6	112.5	7	202.5
8	LIU FANG HSIU	TPE	1980	74.62	77.5	82.5×	82.5	107.5	112.5	115 ×	82.5	10	112.5	8	195
9	SAAVEDRA OFELIA	COL	1980	74.62	72.5	77.5×	77.5	105	110	112.5	77.5	12	112.5	9	190
10	辻　美帆	JPN	1979	73.84	80	85	87.5×	100 ×	100	102.5	85	8	102.5	10	187.5
11	ATKINSON AMANDA	USA	1982	74.32	75	80	82.5×	97.5×	97.5	102.5×	80	11	97.5	11	177.5
12	GAUME TERESA	USA	1982	73.44	72.5	75 ×	75 ×	85	90	95	72.5	13	95	12	167.5
13	NAVARRO V.	MEX	1981	71.04	60	65	70 ×	80	85	90 ×	65	14	85	13	150
	MIKA AGATA	POL	1981	72.62	77.5×	80	82.5	97.5×	97.5×	97.5×	82.5	9	0		—
	MacEACHERN C.	CAN	1981	74.94	85 ×	85 ×	85 ×	—	—	—	0		0		—

+75Kg級

1	WROBEL AGATA	POL	1981	113.22	115	121.5 WR	122.5 WR	132.5	137.5	142.5	122.5	1	142.5	1	265
2	HAWORTH CHERYL	USA	1983	135.42	105	112.5	117.5×	127.5	132.5	137.5	112.5	2	137.5	2	250
3	MUN KYUNG-AE	KOR	1979	90.42	90	95	97.5	120	125	130	97.5	4	130	3	227.5
4	GOROSTEGUI L.	ESP	1979	94.84	95	100	102.5×	117.5	122.5	125 ×	100	3	122.5	4	222.5
5	BETHUNE MELISSA	AUS	1979	149.28	85	90 ×	90 ×	107.5	112.5	117.5×	85	7	112.5	6	197.5
6	SOLOMON REANNA	NRU	1981	123.22	75	80	85 ×	105	107.5	112.5	80	9	112.5	5	192.5
7	MARTIN CARMEN	ESP	1982	77.42	80	85 ×	85	92.5	97.5	100	85	6	100	7	185
8	PENG SU-YUN	TPE	1982	102.22	80	87.5×	87.5×	105 ×	105	—	80	8	105	8	185
9	HEARN RACHEL	USA	1980	108.16	92.5	97.5×	97.5×	90	—	—	92.5	5	90	9	182.5

国 別 得 点 表

順位	国 名	48Kg	53Kg	58Kg	63Kg	69Kg	75Kg	+75Kg	合計得点
1	ESP	131 /2	126 /2	60 /1				124 /2	441 / 7
2	CHN	84 /1		84 /1	84 /1	84 /1	84 /1		420 / 5
3	USA			67 /1	59 /1	63 /1	86 /2	130 /2	405 / 7
4	JPN	67 /1	133 /2	96 /2			50 /1		346 / 6
5	POL			112 /2	75 /1	57 /1	17 /1	84 /1	345 / 6
6	TPE	20 /1	65 /1	59 /1	21 /1	15 /1	52 /1	55 /1	287 / 7
7	MEX	58 /1	14 /1	38 /1	42 /1	54 /1	38 /1		244 / 6
8	THA	75 /1	84 /1			75 /1			234 / 3
9	FRA	103 /2	56 /1	48 /1					207 / 4
10	TUR			75 /1	67 /1		62 /1		204 / 3
11	HUN		57 /1		68 /1		71 /1		196 / 3
12	KOR				54 /1	66 /1		68 /1	188 / 3
13	AUS		45 /1			61 /1		60 /1	166 / 3
14	GRE	57 /1			46 /1	51 /1			154 / 3
15	COL		51 /1	35 /1			48 /1		134 / 3
16	IND				62 /1		64 /1		126 / 2
17	EGY				94 /2				94 / 2
18	DOM						73 /1		73 / 1
19	RUS					68 /1			68 / 1
20	GBR			66 /1					66 / 1
21	CAN						62 /2		62 / 2
22	UKR						58 /1		58 / 1
22	NRU							58 /1	58 / 1
24	CZE				55 /1				55 / 1
24	ARG		55 /1						55 / 1
26	FIN			43 /1					43 / 1
27	ESA			39 /1					39 / 1
28	PUR					16 /1			16 / 1

第23回東日本学生個人選手権大会

1999（平成11）年7月24日・25日　大田区体育館

7月24日、25日の両日林会長を迎え大田区体育館で40℃の猛暑の中、東日本個人戦が東日本学連主催で開催された。

大会には東日本大学10校、男女123人の選手が参加して熱戦が展開された。特に本年は全日本大学個人戦が10名出場に制限されたため、この大会を目標にした選手も多く、各クラスで新人の台頭が目立った。　各大学とも夏休み前でもあり、久しぶりに大学生らしい活気ある試合が各クラスで展開され、目新しいところでは近隣県の高校・東京都の役員らが積極的に競技の進行に参加したのが目立つ大会でもあった。

優勝(85 kg)して表彰を受ける古谷（法政大学）表彰は関氏

第２３回東日本学生個人選手権大会

●平成１１年７月２４日［男子56Kg級～77Kg級・女子全階級］・２５日［男子85Kg級～+105Kg級］　●大田区体育館

【 男子 】

56Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	竹下 湖南	日本体育大学	1979	3	55.95	80	85	90	110	117.5×	117.5	90	117.5	207.5
2	古庄 康夫	早稲田大学	1981	1	54.00	75	80	82.5×	100	105 ×	105 ×	80	100	180
3	阿世知陸顕	法政大学	1981	1	55.65	75	80	82.5×	95	100	102.5×	80	100	180
4	杉本 正治	日本体育大学	1980	1	55.40	70	75 ×	75 ×	90	95	100 ×	70	95	165

62Kg級

1	今村 俊雄	日本大学	1979	2	61.35	105	110	115 ×	140	145 JNR	152.5×	110	145	255 JNR
2	横井 卓哉	日本大学	1980	2	61.80	97.5	102.5	105	127.5	132.5	137.5	105	137.5	242.5
3	小野寺将仁	日本体育大学	1977	4	61.95	100	105 ×	105	130	135 ×	135 ×	105	130	235
4	斉藤 文春	日本大学	1980	1	61.00	100	105 ×	105 ×	125	130	132.5	100	132.5	232.5
5	河辺 昇	日本体育大学	1978	4	61.90	100	105	—	120	125 ×	125	105	125	230
6	中西 司	日本体育大学	1978	3	61.70	95	100 ×	100 ×	120	125 ×	127.5	95	127.5	222.5
7	吉村 顕真	法政大学	1980	1	58.95	95	100 ×	100 ×	120	125	127.5×	95	125	220
8	原 昌伸	明治大学	1978	3	61.80	95 ×	95	100 ×	125	130 ×	130 ×	95	125	220
9	山川 聖	明治大学	1977	4	58.15	95	100	115 ×	115 ×	115	117.5	100	117.5	217.5
10	佐藤 史義	明治大学	1980	1	59.15	87.5	92.5	95 ×	110	115	117.5	92.5	117.5	210
11	玉寄 卓	明治大学	1980	2	61.00	95 ×	95	100 ×	115	117.5×	117.5×	95	115	210
12	山本 徳広	日本体育大学	1980	1	61.35	90	95	97.5×	105	110	115 ×	95	110	205
13	小野寺正志	国士舘大学	1978	3	61.60	85	90	95	105	110	112.5×	95	110	205
14	片平 晋大	明治大学	1980	1	57.35	90 ×	90	92.5×	112.5×	112.5	117.5×	90	112.5	202.5
15	中嶋 和幸	早稲田大学	1978	4	58.25	80	87.5×	87.5	110	115	120 ×	87.5	115	202.5
16	荒川 学	明治大学	1977	4	59.70	85 ×	85	90 ×	110 ×	110	115 ×	85	110	195
17	森谷 昭彦	日本体育大学	1981	1	61.85	82.5	87.5×	87.5×	100	105	110 ×	82.5	105	187.5
18	菊地 善美	国学院大学	1978	2	61.10	80	85 ×	85 ×	97.5×	97.5×	97.5	80	97.5	177.5
19	山中 知広	中央大学	1981	1	58.50	75	80 ×	82.5×	97.5	102.5×	105 ×	75	97.5	172.5

69Kg級

1	古屋 政樹	明治大学	1979	2	68.20	110	115 CS	117.5×	142.5 CS	147.5 CR	152.5×	115	147.5	262.5 CR
2	岩岡 怜	明治大学	1978	3	67.45	112.5×	112.5 CS	117.5×	142.5 CS	147.5 CS	152.5×	112.5	147.5	260
3	大滝 朝二	日本大学	1978	3	68.55	115 CR	120 ×	122.5×	140	145 CR	150 ×	115	145	260
4	川原 修司	早稲田大学	1978	3	66.95	110	117.5×	117.5 CS	135	142.5×	142.5×	117.5	135	252.5
5	木村 大介	日本体育大学	1977	4	68.10	107.5	112.5×	112.5 CS	137.5	142.5×	142.5×	112.5	137.5	250
6	原田 武弘	明治大学	1977	4	68.35	110 ×	110	115 ×	140	145 ×	145 ×	110	140	250
7	伊藤 雅広	中央大学	1980	1	67.10	100	105	107.5	125	130	135	107.5	135	242.5
8	日名 康剛	明治大学	1977	3	68.40	107.5	112.5×	112.5×	132.5×	132.5	135 ×	107.5	132.5	240
9	鳴川 武志	拓殖大学	1980	2	68.65	100	105	107.5×	135	140 ×	—	105	135	240
10	船田 晃大	明治大学	1981	1	64.30	100	105	112.5×	130	135 ×	135 ×	105	130	235
11	川島 正敏	日本大学	1980	1	67.20	100	105	112.5×	130 ×	130	137.5×	105	130	235
12	入野 匠	国士舘大学	1977	4	66.50	105 ×	105 ×	105	120	125 ×	125 ×	105	120	225
13	今田 洋平	日本体育大学	1980	2	68.00	100	105 ×	105 ×	120	125 ×	125 ×	100	120	220
14	後藤 一郎	明治大学	1981	1	66.00	92.5	97.5	102.5×	112.5	117.5×	117.5×	97.5	112.5	210
15	佐川 大輔	国士舘大学	1980	1	63.50	70	75 ×	75	90	95 ×	95 ×	75	90	165
	土居 雅典	日本体育大学	1976	4	68.10	117.5 CR	122.5×	123 ×	137.5×	137.5×	137.5×	117.5	0	—
	川野 弘二	中央大学	1977	4	68.20	110	115 ×	115 ×	140 ×	140 ×	142.5×	110	0	—
	和田 太郎	明治大学	1978	3	67.50	107.5×	107.5×	107.5×	130	135 ×	—	0	130	—

77Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	山本 茂令	日本体育大学	1980	1	74.55	120 CS	122.5×	122.5 CR	147.5	150 CS	152.5 CR	122.5	152.5	275 CR
2	上原 立誠	日本大学	1979	2	71.75	110	115	117.5×	145	150 ×	150 CS	115	150	265
3	平島 康生	日本体育大学	1977	4	75.55	117.5	122.5×	122.5×	140	145	147.5	117.5	147.5	265
4	天野 成仁	日本大学	1979	3	75.65	115	120 ×	120 ×	150 CS	160 ×	162.5×	115	150	265
5	井上 聡	明治大学	1980	1	74.90	115 ×	115 ×	120 CS	142.5	147.5×	150 ×	120	142.5	262.5
6	松元 隆治	日本体育大学	1980	1	76.45	117.5×	117.5×	117.5	145	150 ×	150 ×	117.5	145	262.5
7	三浦 善幸	日本大学	1978	4	73.80	115	120 ×	122.5×	142.5	147.5×	150 ×	115	142.5	257.5
8	慶田 英作	明治大学	1978	3	71.55	110	115	117.5×	140	145 ×	145 ×	115	140	255
9	熊川 大	日本体育大学	1978	3	74.55	110	115 ×	115 ×	145	150 ×	150 ×	110	145	255
10	佐々木政貴	中央大学	1979	2	76.05	105	110 ×	110 ×	137.5	145	147.5×	105	145	250
11	高橋 弘樹	明治大学	1979	2	73.05	105 ×	105	110	130	135	140 ×	110	135	245
12	吉町 光生	法政大学	1979	2	70.75	100	105	110	125	130 ×	130	110	130	240
13	仲間 堅人	明治大学	1981	1	72.80	102.5	107.5	112.5×	132.5	137.5×	137.5×	107.5	132.5	240
14	平良 次悦	法政大学	1981	1	73.55	105	112.5×	112.5×	135	140 ×	140 ×	105	135	240
15	岸本 健嗣	法政大学	1980	1	74.60	105 ×	105	110 ×	135 ×	135	140 ×	105	135	240
16	佐藤 貴士	早稲田大学	1980	1	76.60	105	110	112.5×	125	130	135 ×	110	130	240
17	伊佐 健太	法政大学	1979	2	76.00	102.5×	102.5	107.5×	132.5×	132.5×	132.5	102.5	132.5	235
18	影山 裕	国士舘大学	1979	2	75.40	95	100 ×	100	125	130 ×	130 ×	100	125	225
19	鈴木 誠道	国士舘大学	1979	2	69.10	80	85	90	100	105	110 ×	90	105	195
20	豊島新太郎	慶応義塾大学	1975	4	73.40	75	80 ×	80 ×	100	105	110 ×	75	105	180
	愛知 健二	拓殖大学	1980	1	76.45	110	115	117.5×	130 ×	132.5×	132.5×	115	0	—
	菊地 旭	拓殖大学	1979	2	75.30	107.5	110	115 ×	135 ×	135 ×	135 ×	110	0	—
	平野 光昭	中央大学	1980	2	76.10	105	110	112.5×	—	—	—	110	—	—
	橋本 真樹	国士舘大学	1979	2	71.95	85 ×	85	90 ×	112.5×	112.5×	112.5×	85	0	—

85Kg級

1	古谷 竜彦	法政大学	1977	4	82.70	130 CR	135 ×	135 ×	165 ×	165 ×	165 CR	130	165	295 CR
2	猪狩 慎吾	日本体育大学	1977	4	84.30	120	125 CS	127.5 CR	142.5	147.5	150	127.5	150	277.5
3	松井 秀樹	日本大学	1980	1	80.80	115	120	125 ×	145	150	155 ×	120	150	270
4	西丸 利昌	日本体育大学	1977	4	80.70	107.5	112.5	115 ×	137.5	145	147.5×	112.5	145	257.5
5	小笠原 昇	日本体育大学	1981	1	80.70	105	110 ×	110	135	142.5	147.5×	110	142.5	252.5
6	椿 和也	拓殖大学	1978	3	77.30	110	115 ×	115 ×	125	130	135 ×	110	130	240
7	禾 泰典	中央大学	1978	3	81.60	105 ×	105 ×	105	135	142.5×	145 ×	105	135	240
8	深代 和良	日本体育大学	1980	1	78.95	105	110 ×	110 ×	130 ×	130 ×	130	105	130	235
9	大森 美典	日本大学	1979	2	79.70	95	100	105 ×	125	130	135	100	135	235
10	小野寺大樹	早稲田大学	1979	2	84.55	102.5	107.5×	107.5×	130 ×	130 ×	130	102.5	130	232.5
11	今倉 義弘	日本体育大学	1980	1	78.40	100	105	110 ×	120	125 ×	125 ×	105	120	225
12	門脇 隆博	中央大学	1980	1	78.90	95	100	105 ×	120 ×	120	125 ×	100	120	220
13	千葉 基樹	日本体育大学	1979	2	82.95	95	100	102.5×	90	92.5	95	100	95	195
	渡辺 陽幸	国士舘大学	1979	2	84.25	110	115	120 ×	130 ×	130 ×	130 ×	115	0	—
	吉岡 史生	早稲田大学	1978	3	83.20	127.5×	127.5×	127.5×	145	150	155 ×	0	150	—
	近藤 大貴	早稲田大学	1980	1	78.45	100 ×	100 ×	100 ×	—	—	—	0	—	—

94Kg級

1	孫 暁強	拓殖大学	1975	1	92.85	135 CS	140 CR	145 CR	165	170 CS	175 CR	145	175	320 CR
2	清水 良隆	中央大学	1977	4	92.60	125	132.5	137.5 CR	165	170 ×	172.5×	137.5	165	302.5
3	佐藤 彰紘	日本大学	1979	2	93.10	130	135 ×	135 ×	165 JNS	170 JNR	175 ×	130	170	300 JNR
4	新屋敷 亮	法政大学	1978	3	90.65	127.5	132.5×	132.5	165	170 ×	170 ×	132.5	165	297.5
5	山田 晃久	明治大学	1978	4	87.65	125	130 ×	130	160	165	170 ×	130	165	295
6	圓山 昇	法政大学	1978	3	93.00	130	135 ×	135 CS	160 ×	160	165 ×	135	160	295
7	大森 勤	日本体育大学	1981	1	88.50	125	131 ×	131 JNR	155	160	165.5×	130	160	290
8	吉田 剛	中央大学	1979	2	93.10	110 ×	110	117.5	140	147.5	155	117.5	155	272.5
9	岩本 規生	明治大学	1979	3	86.80	125	130 ×	130 ×	145	150 ×	155 ×	125	145	270
10	吉本 祐	法政大学	1977	4	91.55	115 ×	115	120 ×	140	145 ×	145	115	145	260
11	鈴木 貴久	日本大学	1979	2	88.40	110	115 ×	115	140	145 ×	145 ×	115	140	255
12	八田 洋平	中央大学	1979	2	86.25	100	107.5×	107.5	135	142.5	147.5×	107.5	142.5	250
13	目黒 洋一	日本体育大学	1979	3	92.35	107.5×	107.5	110 ×	140	145 ×	145 ×	107.5	140	247.5
14	直原 和幸	中央大学	1979	2	89.20	105 ×	105 ×	105	130	135	140	105	140	245
15	山下 太一	慶応義塾大学	1977	4	85.75	95	100 ×	100 ×	120 ×	120	125 ×	95	120	215

105Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	小林 仁	日本大学	1978	3	103.70	140 ×	140 CS	145 CR	160	165 ×	170 ×	145	160	305
2	山口 大介	日本大学	1980	1	101.20	122.5	127.5	132.5×	162.5×	162.5	167.5	127.5	167.5	295
3	天野 満	法政大学	1981	1	102.10	125 ×	125	130 ×	165 ×	165	170	125	170	295
4	松崎 優介	日本体育大学	1979	2	102.35	122.5×	122.5	127.5	157.5	162.5	165 ×	127.5	162.5	290
5	狩山 悟	明治大学	1978	3	99.40	122.5	127.5	130 ×	155 ×	155	162.5×	127.5	155	282.5
6	大友 智幸	日本体育大学	1979	2	98.80	115	122.5	127.5×	140	150	155 ×	122.5	150	272.5
7	真鍋 直之	日本大学	1981	1	101.55	115	120	125 ×	150 ×	150 ×	150	120	150	270
8	下山 大達	拓殖大学	1978	3	102.10	115	120 ×	120	140	145	150	120	150	270
9	塩田 篤志	中央大学	1981	1	99.70	110	115	120	135	140	145 ×	120	140	260
10	加藤 正雄	日本大学	1980	1	100.70	115	120	125 ×	135	142.5×	147.5×	120	135	255
11	野口 裕康	拓殖大学	1980	1	101.70	105	110	115 ×	127.5	132.5	137.5	110	137.5	247.5
12	高橋 好古	早稲田大学	1976	4	94.90	85 ×	85 ×	85	110	115 ×	115	85	115	200
	渡辺 淳	日本体育大学	1977	4	105.00	125	130	135 ×	160 ×	160 ×	160 ×	130	0	—
	中津原潤一郎	早稲田大学	1977	4	101.05	115 ×	115 ×	115 ×	155	160 ×	160 ×	0	155	—

+105Kg級

1	内間健太郎	法政大学	1977	4	114.75	125	130 CS	132.5×	180 CR	190 ×	192.5×	130	180	310 CR
2	天野 洋平	法政大学	1977	4	108.15	130 CR	135 ×	135 CR	165 ×	165	170 ×	135	165	300
3	与那嶺吉幸	日本体育大学	1980	2	108.20	117.5	122.5	125 ×	150	157.5×	157.5×	122.5	150	272.5
4	安谷屋網平	法政大学	1980	1	107.10	115	120 ×	120	145	152.5×	152.5×	120	145	265
5	菅沼 祐介	拓殖大学	1980	1	108.65	110	115 ×	115 ×	140	145	150 ×	110	145	255
6	崔 斗隆	中央大学	1981	1	117.70	115 ×	115 ×	115	140 ×	140	147.5×	115	140	255
7	青柳 幸二	日本大学	1978	3	124.50	105	110	115 ×	145	152.5×	152.5×	110	145	255
8	野田真一郎	日本体育大学	1978	3	110.90	110 ×	110 ×	110	142.5	147.5×	152.5×	110	142.5	252.5

【 女子 】

53Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	大竹 櫻	日本体育大学	1980	1	51.05	60	62.5	—	80	—	—	62.5	80	142.5
2	柴田 陽子	日本体育大学	1981	1	52.20	50	55 ×	55 ×	62.5	67.5×	67.5×	50	62.5	112.5

58Kg級

1	平良 朝美	日本体育大学	1979	2	55.00	60	62.5×	62.5×	80	82.5 CS	85 CR	60	85	145

63Kg級

1	田畑 寿恵	日本体育大学	1980	1	61.95	62.5 CR	65 CR	70 ×	82.5×	82.5 CR	85 CR	65	85	150 CR

+75Kg級

1	佐々木生子	日本体育大学	1979	2	76.30	60	65	67.5	77.5	82.5×	82.5×	67.5	77.5	145

埼玉県の「力」民話・伝説(9)

ＪＷＡ会長
日本大学教授　林　克　也

埼玉県内の市町村には、今も力石が多く保存されており、なかには郷土誌などで詳しく記録している。

今回は、そのうちの志木市内の力石、そして歴史上豪力ぶりで有名な武将畠山重忠の居館していたところと伝えられている嵐山町の菅谷館跡を訪ねた。また、埼玉県内に残る力持ちの民話を二つ紹介する。

志木市内の力石

力石は普通、神社の境内に奉納と刻されて置かれている。志木市内では、柏町氷川神社、上宗岡の浅間神社、下宗岡の氷川神社などに多くみることができる。その外、宝幢寺文殊堂、大仙寺の寺などにも残っている。また、民家に、清水の力持ちと呼ばれ、中国やインドにまで力持ちの興行をした下宗岡の荒井清治郎を祀った力石が荒井家に、中宗岡の内田家には「いも石」と彫られたものがある。

以前、江戸時代、神田明神下の内田屋の金蔵は力持ちとして世間に名が広く知られ、彼が差し慣らした力石は銘を「礬噌(はいかい)」といい、現在深川の八幡さまに保存されていると記した。

志木市内にも同様に「玉遊石」「荒遊」「羽遷(うせん)石(せき)」などの名が刻されている力石があった。

浅間神社内の力石　前方の半分が木に隠れている力石が「羽遷石」

力石が秘める恋物語（大井町）

志木市の隣の大井町の亀久保神社にある力石には次のような物語がある。

「当時、亀久保村にいた25歳の若人４人は、新岸河岸村（川越市）に住む美しい娘に恋をした。４人はそれぞれ毎晩娘の家に通って自分を売り込むが、娘は誰れを選べば良いか大変迷ってしまう。そこで一つの提案がなされた。それは力競べで勝ったものを選ぶということであった。

力競べの方法は、娘の家の近くの河原から40貫（150kg）ほどの玉石を亀久保神社まで背負っての競争である。

今、神社には２個の石が残されているが、２人の勝者のうちのだれであるかは、記録に残っていない。

清水の力持ち

下宗岡氷川神社の「玉遊石」、浅間神社の「荒遊」には共に荒井清治郎の名が刻まれている。

清治郎の住んでいた辺りの地名は、俗に「清水」と呼ばれていたところで、清水に住む若者達の間では、力石を挙上することが盛んであった。これが評判となったことから、清治郎を中心とした清水の若者達は一座を組み、江戸で各種の力技を披露して歩いた。これが人気を博したので全国各地を巡業したあと、海を渡って中国まで遠征している。

清治郎は、明治４年頃、再度の海外巡業に出かけるが、出発に際し、愛用の60貫目(225kg)余の力石を差しあげ、自宅を一周し、「もし、自分が帰って来なかったら、この石を霊神として祀ってくれ。」と言い残して旅立ったがついに帰らぬ人となった。家人は遺言どおりその石を屋敷の一隅に霊神として祀っている。

畠山重忠について（嵐山町）

源平争乱から鎌倉幕府創立期にかけて、豪の武士といえば、すでに述べてきた弁慶や伊豆の河津三郎とその子で曽我十郎、五郎の兄弟、そして朝比奈三郎などであるが、忘れてならないもう一人の人物が畠山重忠である。

埼玉県内の菅谷城跡は、古くから重忠の居館していたところと伝えられている。

その菅谷城跡は今、埼玉県が史跡として大事に保存につとめているが、そこの一画に立派な銅像が建立されている。

重忠は、源平一の谷合戦の鵯越（ひよどりごえ）で、愛馬三日月を背負って崖を下った話はあまりにも有名であるが、その他にも頼朝の面前で、関東一の力持ちと自慢する長居という男と相撲をとり、骨が砕けるほど叩きつけたり、梶原景時の家来の勝木則宗の臂をつかんで、骨を粉々につぶしたなどの怪力話が「東鑑」にのっている。景時は、源義経を失脚させ、重忠を讒言したと後世歌舞伎などでは憎まれ役となっている。

畠山重忠銅像

重忠（1164～1205年）は武蔵の名族秩父氏の出で、畠山重能を父に、母は相模の名族三浦義明の娘である。

以前、坂田金時は雷神との間に生まれたとの伝説があると書いたが、歴史上の英雄豪傑が神に近いものから生れたとする伝説は、古今東西を問わずにある話である。重忠にも次のような伝説があった。

三峰山麓の大陽寺の僧のもとに、ある日、妙齢の美人が来て住みついた。やがて彼女が僧のたねを宿したのは当然の成り行きであったが、実は彼女は信州諏訪湖の大蛇の化身であった。

彼女は僧にお産の様子は絶対に覗かないで欲しいとたのむが、僧は約束を守らずひそかに分娩を見てしまう。恐ろしいことにその姿は蛇身だったのである。

僧は不浄の子として、荒川へ捨てたが、流れ流れて秩父の庄司に拾われ、成長したのが重忠になったというのである。

一方、大里郡花園村永田の竜岩不動尊に残る伝説では、大陽寺で箱詰めにされた重忠は、荒川を流れて畠山村に漂着し、畠山重能が拾って育てたと伝える。重忠は不動堂の滝に打たれ修行を勤めたというが、江戸時代の名横綱谷風梶之助は、重忠にちなんだこの滝に打たれ、修行のすえ、大力を授かり、後に江戸に出て歴史上に残る大横綱となったという。

重忠公力石大会

菅谷館跡は、埼玉県のほぼ中央、嵐山町内にあり、約12万平方メートルに及ぶ広大な面積を持つ複郭式の平城である。

同敷地内には、埼玉県立歴史資料館があり、そこの館職員の指導で、毎年３月頃になると重忠公の名を冠した「重忠公力石大会」が、近隣の少年少女を集めて開催されている。

見事、挙上した者には館発行の挙上認定証が授与される由であった。

埼玉県立歴史資料館提供

民話２題

力善兵衛物語

「武州榛沢郡榛沢村善兵衛物語」(新井評亀知編著、岡部町郷土文化会）によると善兵衛は、江戸時代の天明５年に亡くなった実在の人物である。

善兵衛は15歳のとき力持ちになりたいと十二天尊に願をかける、十二天尊といえば、天地四方を守護する十二支の御仏たち、いずれも神通力をもち、善を守り悪を懲らすという12天尊である。十二天山といわれる高い山の頂上にそのお社はある。「寒30日参り」といって、大寒の候30日間、毎日丑の刻（午前２～４時）お参りする。俗に丑の刻参りである。

善兵衛は一反のさらしを頭から垂らし裸足で走り出す。途中一度でもこのさらしが土に汚れ

ては祈願はかなえられないから、必死に走り続けなければならない。足の裏ははれ血がにじむし、途中、不気味な鳥の声がひびき薄気味悪い、三ッ目小僧など化け物が現れたりするが、善兵衛ひるまず、とうとう満願の30日を迎えることができた。

やがて十二天尊から「願いを叶えてつかわす」のお告げが下される。

こうして、善兵衛の怪力伝が始まるが、初めのうちは、床を踏み抜く、柱を倒す、茶碗は粉々に握りつぶす、道具は壊す、庭を歩いても足が4～5寸めり込むという次第である。

怪力を得た善兵衛はその後、朝食前の一仕事として、牛馬を使わず、ゆうに3反ほどの畑をうなう（鋤で土を耕す力仕事で農作業のうちで最も重労働）。

ある年の、秋も深まったある日、家族の女達が織った絹織物を持って、深谷の宿に売りに出かけた。途中の道は古木が生い繁り昼なお暗く、人の通りもめったにない淋しい山道であった。だいぶ山の奥まで来ると、落葉を焚く匂いがしてきた。「ははぁ、この先きに誰れか人がいる」と近よってみると、人相の悪い、荒くれ男の6～7人が焚き火を囲んでいた。山賊達である。普通の人であったらあわてて逃げ出すところだが、善兵衛は少しもあわてず、にこにこ笑って、

「今日は」と声をかけた。

山賊どもは、カモが現れたと思っていたところであったから少々あわてて、

「やい、俺達は山賊さまだ、身ぐるみ置いて、とっとと消えてうせろ」

仲間の一人が大声でどなった。ところが善兵衛は平気で、

「お天狗さまじゃあるまいし、消えるわけにはゆかん」と言った。

「なんだこいつ、やいみんな、かまわねいからやっちまえ」「おお、がってんだ」

と山賊ども、いっせいに腰の刀をぎらりと抜いた。善兵衛はというと、背中の風呂敷包みをゆうゆうとおろすと、

「なら、ごめんなさいよ、よいこらしょ」と近くのひと抱えもある松の木を、めりめりと引き抜いて、ぶんぶんと振り廻した。たちまちあたりの木々は、ものすごい音を立ててなぎ倒され葉が宙を舞った。これをみた山賊ども、

「ヒエッ、こいつは天狗さまだ」と、肝をつぶして腰をぬかさんばかりに、四方に逃げ散ってしまった。

善兵衛の力話は、このあとも続くが、次に別の民話を紹介する。

弱虫男に力を授けた話

高麗駅の前にそびえる日和田山の近くの中野部落に、荒井末太郎という弱虫男が居った。

なにをしても一人前の仕事ができないので皆から馬鹿にされていたので、何んとか強くなりたいと、日和田の天狗に願をかけ、毎夜丑の刻に金毘羅参りをした。

9日目の夜、弱虫男が峠のにさしかかるとモミソの老木に沢山の提灯が吊されていた。これは天狗の提灯で、男の勇気を試したのである。弱虫男のことであるから恐ろしくてふるえたが、一生懸命我慢してそこを通り過ごし、やっと金毘羅神社にきて拝んでいると、今度はお堂がグラグラとゆれ出した。それでも我慢していると、ついに天狗は感心して、弱虫男に大力を授けてくれた。

その翌日、部落の人達はそんなことを知らないから、弱虫男に下駄をはいて米3俵背負って歩いたら俵をただでやろうとからかった。

ところが、弱虫男、村人が驚くなか本当に米俵3表を背負って家に帰ったという。

第46回全国高等学校選手権大会

1999（平成11）年8月2日～5日　岩手県江刺市西体育館

1999年度大会は例年の通り猛暑の中1964年第18回東京オリンピック大会日本代表選手決定が行われたゆかりの地、岩手県江刺市に於て開催された。今年から新しく朝鮮高校の選手も参加が認められ、94 kgの朴徳貴選手が見事優勝した。

会場には江刺市西体育館が当てられ、比較的狭い観客席には全国各地からの選手・役員関係者のほか選手の父母も沖縄、北海道からかけつけていた。競技は高校生男子だけ行われる53 kg級のほか、オリンピック8種目、計9種目に148校（昨年151校）360人（昨年341人）の選手が参加した。今年は各クラス共ズバ抜けた選手が少なく、誰が優勝するかわからない状況の中、やはり山梨県勢が各クラスで競り勝ち、上位入賞していたのが目立った。

特に53 kg級藤巻（山梨・日川高校）、56 kg級志村（同桂高校）、77 kg級内藤（同日川高校）の活躍が光った。重量105 kg級、＋105 kg級でも参加出場者が多く熱戦が続き、105 kg級の出合（北海道・士別高校）はスナッチ127.5 kg、ジャーク155 kg、トータル282.5 kgで優勝したのは将来楽しみである。大会終了後ただちに8月末に韓国で行われる日・韓ユース大会日本代表選手も決定されていた。

◀開会式

▶故赤坂俊夫氏全日本ウエイトリフティング協会副会長・岩手県ウエイトリフティング協会会長の遺影（会場で）

高松宮賜旗　第４６回全国高等学校選手権大会

●平成１１年８月２日［53Kg級～56Kg級］・３日［62Kg級～69Kg級］・４日［77Kg級～85Kg級］・５日［94Kg級～+105Kg級］　●江刺市西体育館

53Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	藤巻　仁	山梨	日川高校	1981	3	52.84	82.5	85 CS	87.5×	102.5	107.5	112.5 CR	85	2	112.5	1	197.5 CR
2	島田　克樹	沖縄	中部工業高校	1982	3	52.58	85 CS	87.5×	87.5 CR	105 ×	105	107.5	87.5	1	107.5	2	195 CS
3	佐々木健資	宮城	宮城県農業高校	1981	3	51.60	75	77.5×	77.5	97.5	100	102.5×	77.5	4	100	4	177.5
4	野崎悠一郎	東京	東亜学園高校	1981	3	52.40	72.5	77.5	80 ×	95	100	102.5×	77.5	5	100	5	177.5
5	高浦　秀明	広島	府中東高校	1981	3	51.58	75	80 ×	80 ×	97.5	100	102.5×	75	7	100	3	175
6	小野　貴弘	岡山	倉敷商業高校	1981	3	51.18	77.5	80 ×	80 ×	95	100 ×	100 ×	77.5	3	95	8	172.5
7	大田　真志	岡山	倉敷商業高校	1982	2	52.24	72.5×	72.5	75 ×	95	97.5	102.5×	72.5	12	97.5	6	170
8	天野　倫行	兵庫	淡路高校	1982	2	52.34	67.5	70	72.5	92.5	95	97.5	72.5	13	97.5	7	170
9	日野　彰	島根	出雲農林高校	1981	3	51.08	75	77.5×	77.5×	92.5	95 ×	95 ×	75	6	92.5	9	167.5
10	奇澤　伸介	茨城	磯原高校	1981	3	52.54	75	80 ×	80 ×	92.5	95 ×	95 ×	75	9	92.5	10	167.5
11	佐藤　智治	岩手	岩谷堂農林高校	1981	3	52.10	70	72.5	75 ×	90	92.5×	92.5×	72.5	11	90	13	162.5
12	渡部　大輔	秋田	海洋技術高校	1983	2	51.92	70	72.5	75	85 ×	85 ×	85	75	8	85	19	160
13	高橋　哲也	大阪	大阪商業大境高校	1981	3	52.02	67.5	70 ×	70	87.5	90	92.5×	70	16	90	12	160
14	品田　収思	茨城	磯原高校	1981	3	52.06	67.5	72.5×	72.5	82.5	87.5×	87.5	72.5	10	87.5	16	160
15	猶士　裕之	青森	中里高校	1981	3	52.46	70	75 ×	75 ×	90	92.5×	92.5×	70	20	90	14	160
16	立野井隆光	富山	富山商業高校	1982	3	52.68	70	75 ×	75 ×	90 ×	90	92.5×	70	23	90	15	160
17	大槻　旭洋	福島	福島明成高校	1982	3	51.84	70	75 ×	75 ×	85	90 ×	90 ×	70	15	85	18	155
18	梅津　渉	山形	庄内総合高校	1983	2	52.22	65	70	75 ×	80	85	90 ×	70	19	85	20	155
19	川原　友紀	和歌山	和歌山東高校	1981	3	52.60	70	72.5×	72.5×	85	90 ×	90 ×	70	22	85	21	155
20	河野　雄二	宮崎	佐土原高校	1981	3	52.42	70	72.5×	72.5	80	85 ×	85 ×	72.5	14	80	31	152.5
21	小林　由教	新潟	新潟工業高校	1981	3	52.54	60	65 ×	65	80	85	87.5	65	29	87.5	17	152.5
22	濱本　寛徳	熊本	天草西高校	1982	2	52.10	65	70 ×	70	80	85 ×	85 ×	70	18	80	29	150
23	橋本　俊幸	北海道	士別東高校	1982	2	52.48	62.5	67.5	70	80	82.5×	85 ×	70	21	80	32	150
24	作山　一浩	福島	勿来工業高校	1981	3	52.78	60	65	67.5×	85	90 ×	92.5×	65	31	85	22	150
25	山本　健太	愛知	名城大学附属高校	1981	3	48.50	65 ×	65	70 ×	80	82.5	85 ×	65	24	82.5	23	147.5
26	茅野　貴文	三重	四日市工業高校	1981	3	51.34	60	62.5	65	80 ×	80	85 ×	65	25	80	25	145
27	三瀦　和明	山形	鶴岡工業高校	1982	2	51.54	65	70 ×	70 ×	80	85 ×	85 ×	65	26	80	26	145
28	平田　彰	福岡	筑紫台高校	1982	2	51.56	65 ×	65 ×	65	80 ×	80	85 ×	65	27	80	27	145
29	石田　伸二	岐阜	可児高校	1982	2	52.26	65	67.5×	67.5×	80	82.5×	82.5×	65	28	80	30	145
30	佐立　正真	香川	香川中央高校	1982	2	52.66	60	65 ×	65	80	85 ×	85 ×	65	30	80	33	145
31	水留　剛志	北海道	士別商業高校	1982	2	50.86	62.5	67.5×	67.5×	80 ×	80	85 ×	62.5	32	80	24	142.5
32	太田　知成	徳島	鳴門工業高校	1982	2	52.80	60	65 ×	65 ×	80 ×	80	85 ×	60	35	80	34	140
	小畑　光彦	静岡	沼津学園高校	1981	3	52.08	70	75 ×	75 ×	90 ×	90 ×	90 ×	70	17	0		——
	毛利　昌弘	富山	滑川高校	1982	2	51.82	60	65 ×	65 ×	80 ×	80 ×	80 ×	60	33	0		——
	鈴木　貴之	岩手	盛岡工業高校	1983	2	52.52	60 ×	60	65 ×	82.5×	82.5×	82.5×	60	34	0		——
	堀井　寿人	埼玉	埼玉栄高校	1981	3	50.16	75 ×	75 ×	75 ×	90	95 ×	95 ×	0		90	11	——
	小野　元嗣	大分	大分工業高校	1983	2	51.90	65 ×	65 ×	65 ×	80 ×	80	85 ×	0		80	28	——

56Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	志村 悟	山梨	桂高校	1981	3	55.00	92.5 CS	95 ×	95 CR	110	115	120	95	1	120	1	215
2	愛澤 基良	福島	福島明成高校	1982	3	55.60	87.5×	87.5	92.5×	110 ×	110 ×	110	87.5	3	110	2	197.5
3	岡田 泰幸	石川	珠洲実業高校	1981	3	54.98	82.5	87.5×	87.5	107.5×	107.5×	107.5	87.5	2	107.5	3	195
4	岩本 孝志	石川	金沢高校	1981	3	55.74	85	87.5×	87.5	102.5	105	107.5	87.5	4	107.5	5	195
5	鈴木 正紀	山梨	日川高校	1982	2	55.58	82.5×	82.5	85	102.5×	102.5	107.5	85	6	107.5	4	192.5
6	田島 匡親	大阪	大阪工業大学高校	1982	2	55.30	80 ×	80	82.5×	105 ×	105	107.5×	80	9	105	6	185
7	江田 裕之	埼玉	埼玉栄高校	1981	3	54.22	80	85 ×	85 ×	97.5	102.5	105 ×	80	8	102.5	8	182.5
8	阿部 大造	岩手	盛岡工業高校	1981	3	55.32	77.5×	77.5×	77.5	102.5	105	107.5×	775.	15	105	7	182.5
9	鶴田 信幸	長崎	諫早農業高校	1981	3	55.32	75	80 ×	80	95 ×	95	100 ×	80	10	95	11	175
10	奈良 千潤	秋田	金足農業高校	1982	3	54.86	72.5	75 ×	75	95 ×	95	97.5	75	16	97.5	9	172.5
11	柏 宏幸	宮城	石巻高校	1981	3	55.60	75	80	85 ×	92.5	97.5×	97.5×	80	12	92.5	14	172.5
12	岡田 文明	熊本	鎮西高校	1981	3	55.70	82.5	85 ×	85 ×	90	92.5×	92.5×	82.5	7	90	22	172.5
13	大野 匡	富山	滑川高校	1982	3	55.82	75	80 ×	80	90	95 ×	95 ×	80	13	90	24	170
14	川上 智也	長崎	西彼農業高校	1983	2	54.28	72.5	77.5	80 ×	85 ×	85	90	77.5	14	90	15	167.5
15	長柄 公啓	福島	勿来工業高校	1982	2	55.18	70	72.5	75 ×	90	95	100 ×	72.5	22	95	10	167.5
16	井上 純一	岡山	水島工業高校	1982	3	55.12	70 ×	70	75	90	95 ×	95 ×	75	18	90	19	165
17	清水 鉄也	茨城	石岡第一高校	1981	3	55.38	70	75	77.5×	85	90	92.5×	75	20	90	21	165
18	平野 貴大	愛知	名城大学附属高校	1982	3	55.44	72.5×	72.5	75 ×	87.5	90	92.5	72.5	23	92.5	13	165
19	黒岩 徹	高知	高知東高校	1983	2	55.96	70	75 ×	75 ×	90	95	97.5×	70	29	95	12	165
20	保田 淳	神奈川	神田高校	1982	3	54.34	70	72.5	75 ×	90 ×	90	92.5×	72.5	21	90	16	162.5
21	大北 拓貞	和歌山	和歌山東高校	1983	2	55.00	75	80 ×	80 ×	85	90 ×	90 ×	75	17	85	29	160
22	弘田 泰寛	岡山	倉敷商業高校	1981	3	55.00	70 ×	70	75 ×	90	92.5×	92.5×	70	25	90	18	160
23	島 正樹	香川	香川中央高校	1981	3	55.16	70	75 ×	75	85	90 ×	90 ×	75	19	85	30	160
24	中山 大介	愛知	名城大学附属高校	1982	2	54.84	67.5×	67.5	70	85	87.5	90 ×	70	24	87.5	26	157.5
25	小田 智裕	京都	海洋高校	1981	3	55.74	65	67.5×	67.5	85	87.5	90	67.5	30	90	23	157.5
26	香川 貴裕	香川	多度津工業高校	1981	3	55.18	65 ×	65	70 ×	87.5	90	92.5×	65	36	90	20	155
27	三谷 健太	福井	小浜水産高校	1982	3	55.38	65	70 ×	70	85	87.5×	87.5×	70	26	85	31	155
28	松舘 春樹	青森	中里高校	1982	2	55.50	65	70	72.5×	85	90 ×	90 ×	70	28	85	32	155
29	奥木 靖	群馬	前橋育英高校	1982	2	53.62	65	67.5×	67.5×	85	87.5×	87.5	65	31	87.5	25	152.5
30	大森 輝久	奈良	大淀高校	1983	2	55.38	65 ×	65	70 ×	85	87.5	90 ×	65	37	87.5	27	152.5
31	石川 和正	山形	庄内総合高校	1982	3	54.24	65 ×	65	67.5×	85 ×	85 ×	85	65	33	85	28	150
	山崎 英幸	滋賀	堅田高校	1981	3	55.34	82.5	85	87.5×	102.5×	102.5×	102.5×	85	5	0		—
	庄司 智彦	静岡	沼津学園高校	1982	2	55.56	80 ×	80 ×	80	110 ×	110 ×	110 ×	80	11	0		—
	中島 幸次	岐阜	可児高校	1982	3	55.42	65	70 ×	70	85 ×	85 ×	85 ×	70	27	0		—
	児玉 直巳	宮崎	鵬翔高校	1982	2	54.08	65 ×	65	70 ×	85 ×	85 ×	85 ×	65	32	0		—
	鹿田 政人	岩手	盛岡工業高校	1982	2	54.24	65 ×	65	67.5×	85 ×	85 ×	85 ×	65	34	0		—
	宮崎 善晴	群馬	藤岡工業高校	1983	1	54.64	65	67.5×	67.5×	85 ×	85 ×	—	65	35	0		—
	橋谷 大	宮崎	小林高校	1983	1	54.62	75 ×	75 ×	75 ×	90	92.5×	92.5×	0		90	17	—
	小林 稔朗	静岡	沼津学園高校	1982	2	54.40	80 ×	80 ×	80 ×	100 ×	100 ×	100 ×	0		0		—
	川崎 由貴	千葉	布佐高校	1982	3	55.66	65 ×	65 ×	65 ×	85 ×	85 ×	85 ×	0		0		—

105 kg 級表彰式

62Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	馬場 康和	埼玉	聖 西 高 校	1981	3	61.16	100 CS	105 CR	107.5 HR	120	125	127.5×	107.5	1	125	2	232.5 CR
2	森田 裕庫	石川	珠洲実業高校	1981	3	61.42	92.5	95	97.5	122.5	127.5×	127.5	97.5	4	127.5	1	225
3	佐藤 正志	宮城	柴田農林高校	1981	3	60.54	95	97.5	100 CS	115	117.5×	117.5×	100	3	115	5	215
4	森本 翔太	兵庫	須磨友が丘高校	1981	3	61.74	95	97.5×	97.5	110	115	117.5	97.5	5	117.5	4	215
5	浜崎 晋丞	高知	高知東高校	1981	3	60.98	90	95	97.5×	112.5	117.5	120 ×	95	6	117.5	3	212.5
6	西島 耕平	山梨	日川高校	1981	3	61.88	92.5	95	97.5×	107.5	112.5	115	95	7	115	7	210
7	垣内 道光	和歌山	和歌山工業高校	1982	3	59.76	85	87.5	90	105	110	112.5	90	9	112.5	8	202.5
8	德永 猛士	愛媛	新居浜工業高校	1981	3	59.56	90	95 ×	95 ×	105	110	115 ×	90	8	110	9	200
9	宮崎 潤	静岡	沼津学園高校	1981	3	60.58	90 ×	90 ×	90	110	115 ×	115 ×	90	10	110	10	200
10	儀賀 裕明	三重	石薬師高校	1982	2	60.58	82.5	87.5	90 ×	105	110 ×	110	87.5	12	110	11	197.5
11	平田 浩之	大阪	大阪工業大学高校	1982	3	61.32	82.5×	82.5	85 ×	110	115	117.5×	82.5	23	115	6	197.5
12	野口 晃司	三重	四日市中央工業高	1981	3	60.68	80	85	90	100	105 ×	105	90	11	105	17	195
13	下村 淳也	熊本	鎮西高校	1982	2	61.14	87.5×	87.5	92.5×	107.5×	107.5	112.5×	87.5	14	107.5	15	195
14	三井 達矢	香川	多度津工業高校	1981	3	60.64	82.5	85 ×	85 ×	110	115 ×	115 ×	82.5	17	110	12	192.5
15	川田 直輝	徳島	徳島工業高校	1981	3	60.90	82.5	87.5×	87.5×	105	110 ×	110	82.5	19	110	13	192.5
16	川門 正幸	沖縄	糸満高校	1981	3	60.96	87.5	92.5×	92.5×	105	110 ×	110 ×	87.5	13	105	18	192.5
17	宮本 勝氏	愛知	愛知工大名電高校	1982	2	60.64	82.5	85 ×	85 ×	105 ×	105	107.5	82.5	18	107.5	14	190
18	福谷 大介	広島	府中東高校	1981	3	61.08	77.5	82.5×	82.5	100	105 ×	105	82.5	22	105	19	187.5
19	猪頭 惇	福岡	光陵高校	1982	3	61.54	80 ×	80	85	97.5	102.5	107.5×	85	16	102.5	21	187.5
20	中田 匡和	栃木	小山高校	1981	3	60.92	77.5	82.5	85 ×	95 ×	95	102.5	82.5	20	102.5	20	185
21	山城福之介	京都	加悦谷高校	1981	3	61.58	75	77.5×	77.5	102.5	105	107.5	77.5	33	107.5	16	185
22	川上 祐右	岡山	倉敷商業高校	1981	3	61.64	82.5×	82.5	87.5×	102.5	107.5×	110 ×	82.5	24	102.5	22	185
23	笹浦 宏基	岡山	水島工業高校	1983	2	60.94	80	82.5×	82.5	100 ×	100	102.5×	82.5	21	100	25	182.5
24	佐藤 貴久	大阪	大阪工業大学高校	1982	2	60.94	80 ×	80	82.5×	100	105 ×	105 ×	80	26	100	24	180
25	伊藤 雄介	愛知	名城大学附属高校	1982	2	61.58	80	85 ×	85 ×	100	105 ×	105 ×	80	28	100	26	180
26	市野 祐司	島根	出雲農林高校	1981	3	61.90	77.5	80 ×	80	95	100 ×	100	80	29	100	27	180
27	佐藤 貴吾	福島	川俣高校	1982	2	59.38	72.5	77.5×	77.5	92.5	97.5×	97.5	77.5	30	97.5	30	175
28	佐藤 晃	岩手	岩谷堂農林高校	1982	3	59.98	75	77.5×	77.5×	95	97.5	100	75	38	100	23	175
29	長谷 貴也	北海道	札幌稲北高校	1981	3	61.16	75	80	82.5×	90	95	97.5×	80	27	95	37	175
30	清木 政人	神奈川	法政大学第二高校	1981	3	57.24	75	80 ×	80 ×	92.5	97.5×	97.5	75	34	97.5	28	172.5
31	前田 浩之	鳥取	鳥取西工業高校	1981	3	60.70	77.5	82.5×	82.5×	92.5×	92.5	95	77.5	31	95	34	172.5
32	勝野 孝昭	岐阜	可児高校	1982	2	60.80	75	80 ×	80 ×	95	97.5×	97.5	75	42	97.5	31	172.5
33	丸山 亮一	新潟	新潟工業高校	1981	3	59.30	75 ×	75	80 ×	90	95 ×	95	75	36	95	32	170
34	本田 弥	長崎	諫早農業高校	1982	2	59.82	75	80 ×	80	90	92.5×	92.5×	80	25	90	47	170
35	村上 諭	福島	田村高校	1982	2	60.20	75	80 ×	80 ×	95 ×	95	100 ×	75	40	95	33	170
36	西本 直樹	北海道	士別商業高校	1982	2	61.02	72.5	77.5	80 ×	92.5×	92.5×	92.5	77.5	32	92.5	44	170
37	山田 将太	岐阜	土岐商業高校	1981	3	61.08	75	80 ×	80 ×	95 ×	95	97.5×	75	44	95	36	170
38	大艸 啓	京都	鳥羽高校	1982	2	61.16	75 ×	75	77.5×	95 ×	95	97.5×	75	45	95	38	170
39	松下 慎二	香川	多度津工業高校	1981	3	61.40	75	80 ×	80 ×	90	95	97.5×	75	47	95	39	170
40	藤原 光洋	秋田	秋田経法大付高校	1982	2	61.70	75	80 ×	80 ×	95	100 ×	100 ×	75	48	95	41	170
41	吉村 大祐	長崎	諫早農業高校	1981	3	57.94	75 ×	75 ×	75	92.5×	92.5	100 ×	75	35	92.5	42	167.5
42	熊谷 秀五	新潟	新潟北高校	1982	2	58.14	70	75 ×	75 ×	92.5	97.5	100 ×	70	53	97.5	29	167.5
43	菅原 正芳	山形	庄内総合高校	1981	3	61.48	70	72.5	75 ×	90	95	100 ×	72.5	52	95	40	167.5
44	國谷 彰宏	島根	出雲農林高校	1981	3	60.00	70 ×	70	72.5	90	92.5	95 ×	72.5	49	92.5	43	165
45	吉田 晃魔	高知	土佐総合学院	1981	3	60.56	70	75 ×	75	90 ×	90	95 ×	75	41	90	48	165
46	盛合 啓太	岩手	盛岡工業高校	1982	2	60.88	70 ×	70	75 ×	90	92.5	95	70	54	95	35	165
47	縫島 佑介	群馬	藤岡工業高校	1982	2	61.32	70	75	77.5×	90	92.5×	92.5×	75	46	90	51	165
48	中嶋 隆之	佐賀	有田工業高校	1982	3	60.74	72.5×	72.5	75 ×	90 ×	90	92.5×	72.5	50	90	49	162.5
49	木村 将樹	宮崎	延岡工業高校	1981	3	60.80	70	72.5	75 ×	90 ×	90	95 ×	72.5	51	90	50	162.5
50	大川 洋平	山形	羽黒高校	1982	3	61.60	70	75 ×	75 ×	92.5	95 ×	95 ×	70	57	92.5	45	162.5
51	松本 倫哉	山口	下関国際高校	1981	3	61.32	70 ×	70	75 ×	90	95 ×	95 ×	70	55	90	52	160
52	梁島 貞実	富山	滑川高校	1981	3	61.52	70	75 ×	75 ×	90	92.5×	92.5×	70	56	90	53	160
	梶木 大聖	栃木	小山南高校	1983	2	59.88	95	100 ×	100 CS	115 ×	115 ×	115 ×	100	2	0		---
	石橋 光作	福岡	筑紫台高校	1981	3	60.26	85 ×	85	90 ×	100 ×	100 ×	100 ×	85	15	0		---
	横瀬 博一	千葉	布佐高校	1981	3	59.36	70	75	80 ×	90 ×	90 ×	90 ×	75	37	0		---
	高田 勇作	徳島	貞光工業高校	1982	3	60.06	75 ×	75	77.5×	90 ×	90 ×	90 ×	75	39	0		---
	荒井聡太郎	神奈川	法政大学第二高校	1981	3	60.88	70	75	77.5×	90 ×	90 ×	90 ×	75	43	0		---
	工藤 智樹	青森	五所川原工業高校	1982	2	58.62	70 ×	70 ×	70 ×	90	92.5×	92.5×	0		90	46	---
	村山 英寿	福井	小浜水産高校	1981	3	61.14	70 ×	70 ×	70 ×	90 ×	90 ×	90 ×	0		0		---
	西部 正樹	富山	不二越工業高校	1981	3	61.26	90 ×	90 ×	90 ×	---		---	0		---		---

69Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	片岡 正憲	岡山	東岡山工業高校	1981	3	67.54	105	107.5×	107.5	125	130 CS	132.5×	107.5	1	130	1	237.5 CS
2	角田 孝祐	山梨	日川高校	1981	3	68.60	102.5	105 ×	107.5	125	130 CS	132.5×	107.5	2	130	2	237.5 CR
3	川口 浩裕	鳥取	鳥取西工業高校	1981	3	67.08	95	100	105 ×	125	127.5×	127.5	100	6	127.5	4	227.5
4	鬼形 昌通	群馬	前橋育英高校	1981	3	65.64	90	95	100	120	125	130 ×	100	3	125	5	225
5	盛田 雄司	岩手	盛岡工業高校	1982	2	65.80	95	97.5	100	110	112.5	115	100	4	115	12	215
6	柳岡 寿行	茨城	石岡第一高校	1981	3	66.30	90	95 ×	95	120	125 ×	125 ×	95	10	120	8	215
7	内山 祐輔	神奈川	法政大第二高校	1981	3	66.44	92.5	95	97.5	112.5×	112.5×	115	97.5	7	115	13	212.5
8	大田 浩一	山口	下関国際高校	1981	3	67.98	90	97.5×	97.5×	117.5	122.5	125 ×	90	20	122.5	7	212.5
9	板東 隆人	和歌山	和歌山工業高校	1981	3	68.00	90	95	97.5	110	115	117.5×	97.5	8	115	15	212.5
10	斎藤 道隆	山形	庄内総合高校	1981	3	63.64	90	95	97.5×	110	115	120 ×	95	9	115	11	210
11	高木 嘉仁	福島	川俣高校	1981	3	65.36	85	90	92.5×	110	115	117.5	90	18	117.5	10	207.5
12	鶴山 裕一	熊本	八代農業高校	1981	3	68.20	85	90	92.5	115	120 ×	120 ×	92.5	17	115	16	207.5
13	堀田 裕也	静岡	沼津学園高校	1981	3	67.82	85	90 ×	90 ×	115	120	125 ×	85	26	120	9	205
14	佐藤 貴之	埼玉	埼玉栄高校	1982	3	67.04	87.5	92.5	95	105	110 ×	110 ×	95	13	105	27	200
15	宮城 宏和	岐阜	可児高校	1982	2	64.98	87.5	90	92.5	105 ×	105 ×	105	92.5	14	105	24	197.5
16	上坂 貞市	滋賀	瀬田高校	1983	2	67.74	85 ×	85	87.5	105	107.5	110	87.5	22	110	20	197.5
17	李 元晴	京都	鳥羽高校	1982	2	67.78	87.5	92.5×	92.5×	105	110	112.5×	87.5	23	110	21	197.5
18	秋葉 繁	宮城	大河原商業高校	1981	3	65.84	85	90 ×	90 ×	110	115 ×	115 ×	85	24	110	18	195
19	中村 康裕	大分	大分工業高校	1981	3	67.68	85	90	92.5×	105	110 ×	110 ×	90	19	105	31	195
20	坂 香一郎	茨城	石岡第一高校	1982	2	66.56	87.5	92.5	95 ×	100 ×	100	105 ×	92.5	15	100	38	192.5
21	後藤 啓介	静岡	沼津学園高校	1981	3	66.72	82.5	85 ×	85 ×	110	112.5×	112.5×	82.5	30	110	19	192.5
22	浮田 健司	大阪	大阪工業大学高校	1981	3	68.46	85	90	95 ×	97.5	100 ×	100	90	21	100	40	190
23	大関 洋一	新潟	新潟工業高校	1982	2	66.78	75	80	82.5	100	105	107.5×	82.5	31	105	25	187.5
24	佐藤 良	岩手	岩谷堂農林高校	1981	3	62.38	82.5×	82.5	85 ×	102.5×	102.5×	102.5	82.5	28	102.5	32	185
25	沖 成弘	栃木	小山北桜高校	1982	2	63.04	75	80	85 ×	105 ×	105 ×	105	80	36	105	23	185
26	市川 雅也	三重	石薬師高校	1982	3	64.08	77.5	82.5	85 ×	97.5	102.5	105 ×	82.5	29	102.5	34	185
27	塩野 誠	山形	庄内総合高校	1981	3	66.96	80 ×	80	85 ×	105	110 ×	110 ×	80	41	105	26	185
28	辰野 充俊	京都	京都両洋高校	1982	3	67.68	80 ×	80 ×	80	105 ×	105	115 ×	80	43	105	30	185
29	河津 明志	大分	大分工業高校	1981	3	68.46	80	85	90 ×	100 ×	100 ×	100	85	27	100	41	185
30	岡田 光了	岐阜	可児高校	1982	2	63.54	80 ×	80	82.5×	100	102.5×	102.5	80	37	102.5	33	182.5
31	斎藤 千春	青森	柏木農業高校	1982	3	67.82	82.5	87.5×	87.5×	100 ×	100	105 ×	82.5	33	100	39	182.5
32	佐久間智啓	福島	福島明成高校	1982	2	62.40	80 ×	80 ×	80	100	105 ×	105 ×	80	35	100	35	180
33	菅原 卓也	青森	八戸工大第一高校	1982	2	65.78	75	80 ×	80	95	100	102.5×	80	38	100	36	180
34	上田 泰史	熊本	八代農業高校	1982	3	67.06	80 ×	80	85	95	100 ×	100 ×	85	25	95	50	180
35	小針 貴博	栃木	小山南高校	1982	2	67.30	75	77.5×	77.5×	100 ×	100	105	75	52	105	28	180
36	池ノ上隆志	宮崎	小林高校	1983	2	67.00	75	80	82.5	95	97.5×	97.5×	82.5	32	95	49	177.5
37	原田英一郎	島根	浜田高校	1982	2	68.66	77.5	82.5	85 ×	95	100 ×	100 ×	82.5	34	95	54	177.5
38	松村 忠幸	福岡	筑紫台高校	1982	2	65.92	75 ×	75	80 ×	95	100	105 ×	75	50	100	37	175
39	斉藤 慶貴	岩手	盛岡工業高校	1981	3	66.20	75 ×	75	80	95	100 ×	100 ×	80	39	95	46	175
40	塚本裕次郎	広島	府中東高校	1982	2	67.72	75	80 ×	80	95 ×	95	100 ×	80	44	95	52	175
41	中川 俊二	三重	石薬師高校	1982	2	64.96	75 ×	75	77.5	95 ×	95	97.5×	77.5	45	95	44	172.5
42	丸山 毅之	長野	松商学園高校	1982	2	66.82	75	77.5×	77.5	95	97.5×	97.5×	77.5	46	95	48	172.5
43	大谷 武彦	千葉	佐倉西高校	1981	3	67.48	75 ×	75	82.5×	95	97.5	100 ×	75	53	97.5	42	172.5
44	浜川 秀行	徳島	鳴門工業高校	1982	2	68.66	75	77.5×	77.5	95 ×	95 ×	95	77.5	47	95	55	172.5
45	田中 雄之	佐賀	有田工業高校	1982	2	64.94	75 ×	75	77.5×	95	100 ×	100 ×	75	49	95	43	170
46	ﾄﾞﾘｵﾝ・ﾊｲ・ｻﾝ	神奈川	神田高校	1981	2	66.26	75 ×	75 ×	75	95 ×	95	100 ×	75	51	95	47	170
47	橋山健太郎	香川	多度津工業高校	1982	2	67.88	75	77.5×	77.5×	95 ×	95	97.5×	75	54	95	53	170
	柳岡 寿行	茨城	石岡第一高校	1981	3	66.88	95	100	102.5×	120 ×	120 ×	120 ×	100	5	0		—
	斎藤 慶介	宮城	宮城県農業高校	1981	3	66.52	92.5	95	100 ×	115 ×	115 ×	120 ×	95	11	0		—
	桃原 真次	沖縄	中部工業高校	1981	3	66.86	95 ×	95	100 ×	125 ×	125 ×	125 ×	95	12	0		—
	鎌田 成智	秋田	金足農業高校	1981	3	67.10	92.5×	92.5	97.5×	112.5×	112.5×	112.5×	92.5	16	0		—
	伊藤 成一	愛知	名城大学附属高校	1981	3	66.82	80	85 ×	85 ×	102.5×	102.5×	102.5×	80	40	0		—
	池田 裕司	和歌山	紀北工業高校	1982	3	66.96	80 ×	80	85 ×	105 ×	105 ×	105 ×	80	42	0		—
	西村 秀吉	高知	土佐総合学院	1981	3	63.04	75	77.5×	77.5×	95 ×	95 ×	95 ×	75	48	0		—
	松藤 寛樹	長崎	諫早農業高校	1981	3	66.58	97.5×	97.5×	97.5×	125 ×	125	127.5	0		127.5	3	—
	富 隼人	兵庫	明石南高校	1981	3	67.94	100 ×	100 ×	100 ×	125 ×	125	127.5×	0		125	6	—
	新谷 義人	福井	小浜水産高校	1981	3	66.60	92.5×	92.5×	92.5×	115	120 ×	120 ×	0		115	14	—
	山下 正宏	石川	金沢高校	1981	3	68.40	97.5×	97.5×	97.5×	115	120 ×	120 ×	0		115	17	—
	福田 健吾	富山	滑川高校	1983	2	68.20	85 ×	85 ×	85 ×	102.5	107.5	110 ×	0		107.5	22	—
	椎橋 勇太	大阪	都島工業高校	1979	3	67.32	90 ×	90 ×	90 ×	100	105 ×	105	0		105	29	—
	安藤 元樹	宮崎	延岡工業高校	1981	3	65.96	75 ×	75 ×	75 ×	95 ×	95 ×	95	0		95	45	—
	高野 隆	佐賀	有田工業高校	1981	3	67.30	75 ×	75 ×	75 ×	95	100 ×	100 ×	0		95	51	—
	児玉 良二	兵庫	須磨友が丘高校	1982	2	67.16	100 ×	100 ×	100 ×	122.5×	125 ×	125 ×	0		0		—
	窪谷 哲也	富山	滑川高校	1981	3	64.98	75 ×	75 ×	75 ×	95 ×	95 ×	95 ×	0		0		—
	寺石 和希	高知	高知中央高校	1981	3	68.30	80 ×	80 ×	80 ×	100 ×	100 ×	100 ×	0		0		—
	小林 聡	群馬	利根実業高校	1982	2	66.64	75 ×	75 ×	75 ×	—	—	—	0		—		—

77Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	内藤 定博	山梨	日川高校	1982	2	73.24	110 ×	110	112.5	135	140	142.5 CS	112.5	1	142.5	2	255
2	松崎 泰裕	熊本	鎮西高校	1981	3	75.02	107.5×	107.5×	107.5	140	145 CR	150 ×	107.5	7	145	1	252.5
3	清木 一祥	岐阜	中津高校	1981	3	75.40	105	110	112.5×	130	135	137.5	110	3	137.5	4	247.5
4	竹俣 壽郎	山梨	桂高校	1981	3	73.24	105	110	112.5×	135	140 ×	140 ×	110	2	135	6	245
5	平岡 勇輝	静岡	清水工業高校	1983	2	73.52	102.5	107.5	110 ×	130	135	137.5	107.5	5	137.5	3	245
6	朝田 智弘	徳島	貞光工業高校	1982	2	70.78	102.5	107.5×	107.5	125	132.5	135 ×	107.5	4	132.5	8	240
7	中谷 隆昭	兵庫	淡路高校	1981	3	73.68	102.5	107.5	110 ×	132.5	137.5×	137.5×	107.5	6	132.5	9	240
8	作山 篤	岩手	盛岡工業高校	1981	3	75.40	100	105	107.5	125	130	132.5	107.5	8	132.5	11	240
9	岩森 学	秋田	能代工業高校	1981	3	74.56	100 ×	100 ×	100	130	135	137.5×	100	16	135	7	235
10	千塩 力雄	石川	珠洲実業高校	1981	3	74.92	100	102.5×	102.5	127.5	132.5	137.5×	102.5	12	132.5	10	235
11	酒井聡一郎	兵庫	明石南高校	1981	3	76.10	100	105 ×	105	125 ×	125	130 ×	105	10	125	14	230
12	白銀 太一	福岡	八幡中央高校	1981	3	76.44	85	90	95 ×	125	132.5	137.5	90	31	137.5	5	227.5
13	友安 陽一	宮崎	小林高校	1982	2	73.80	102.5	105	107.5×	115	120	125 ×	105	9	120	19	225
14	宮地 良輔	愛知	愛知工大名電高校	1981	3	70.54	95	97.5	100	115	120	122.5×	100	14	120	18	220
15	橋本 浩二	栃木	小山南高校	1981	3	75.30	92.5	97.5	102.5×	122.5×	122.5×	122.5	97.5	20	122.5	15	220
16	細川 満男	福島	田村高校	1981	3	75.64	95	100	102.5×	120	125 ×	125 ×	100	17	120	21	220
17	玉城 佑	沖縄	糸満高校	1983	2	75.72	100	105 ×	105 ×	115	120	125 ×	100	18	120	22	220
18	藤原 猛	広島	府中東高校	1981	3	72.30	90	95	97.5	115	120	125 ×	97.5	19	120	17	217.5
19	矢盛 孝治	滋賀	安曇川高校	1981	3	72.12	87.5	92.5	95	115	120	122.5×	95	21	120	16	215
20	西尾 与裕	熊本	八代農業高校	1981	3	73.86	100	105 ×	105 ×	110 ×	110	115	100	15	115	25	215
21	上原 直満	沖縄	糸満高校	1982	2	75.92	90	95 ×	95	115	120	122.5×	95	23	120	23	215
22	佐藤 和紀	山形	庄内総合高校	1982	2	75.60	85	90	95 ×	110	115	120	90	28	120	20	210
23	大澤 陽介	青森	五所川原工業高校	1982	2	75.70	85	90	92.5	110	115 ×	115	92.5	25	115	27	207.5
24	島田 健司	高知	高知東高校	1982	2	69.86	85 ×	85	90	110	115	120	90	26	115	24	205
25	渉辺 祐貴	宮城	柴田農林高校	1982	3	73.04	90	92.5	95	110	112.5×	115 ×	95	22	110	32	205
26	井上 隆生	三重	石薬師高校	1981	3	74.84	85	90 ×	90	110	115	120 ×	90	27	115	26	205
27	染谷 明徳	茨城	土浦日大高校	1982	3	69.94	87.5	92.5	95 ×	110	115 ×	115 ×	92.5	24	110	31	202.5
28	北田 幸三	和歌山	紀北工業高校	1981	3	75.84	90	95 ×	95 ×	105	110	115 ×	90	29	110	34	200
29	大川 雅俊	大阪	大阪産大附属高校	1983	2	75.94	85	90	92.5×	105	110 ×	110	90	30	110	35	200
30	中山 和也	群馬	利根実業高校	1981	3	76.66	85	90 ×	90 ×	115 ×	115	120 ×	85	43	115	28	200
31	三重野 亮	大分	大分工業高校	1981	3	76.28	87.5	92.5×	92.5×	110	115 ×	115 ×	87.5	34	110	36	197.5
32	滝田 慶博	茨城	石岡第一高校	1981	3	76.42	87.5	92.5×	92.5×	110	115 ×	115 ×	87.5	35	110	37	197.5
33	佐藤 稔	長崎	諫早農業高校	1981	3	69.30	82.5	85 ×	85	105	110 ×	110	85	37	110	29	195
34	石川 貞哉	北海道	士別商業高校	1982	2	69.68	85	87.5×	87.5×	110	112.5×	112.5×	85	38	110	30	195
35	岩田 修也	福井	若狭東高校	1982	3	75.26	85	90 ×	90 ×	107.5	110 ×	110	85	40	110	33	195
36	須田 稔	新潟	新潟工業高校	1982	2	75.36	80	85	87.5	100	107.5	112.5×	87.5	33	107.5	42	195
37	渡邊 智晶	栃木	小山南高校	1983	2	72.10	80 ×	80	85	102.5	107.5	110 ×	85	39	107.5	40	192.5
38	風間 直人	新潟	新潟西高校	1982	2	74.32	80	85	87.5	100	105 ×	105	87.5	32	105	45	192.5
39	五和宮圭司	広島	府中東高校	1982	3	76.30	80	85	87.5×	105 ×	105	110 ×	85	41	105	47	190
40	村上 泰隆	福井	坂井農業高校	1981	3	76.50	85	90 ×	90 ×	105	107.5×	107.5×	85	42	105	48	190
41	岡石 大喜	岩手	盛岡工業高校	1982	2	69.20	80	85	87.5×	100	102.5	105 ×	85	36	102.5	49	187.5
42	渉邊 倫之	山形	羽黒高校	1982	2	69.36	82.5	87.5×	87.5×	102.5	105	107.5×	82.5	44	105	43	187.5
43	雄井 吾郎	京都	加悦谷高校	1983	2	72.24	80 ×	80 ×	80	100	105	107.5	80	47	107.5	41	187.5
44	竜口 義弘	福岡	光陵高校	1981	3	69.88	80 ×	80	85 ×	100	105	110 ×	80	46	105	44	185
45	是松 大樹	大分	杵築高校	1981	3	71.66	80 ×	80	82.5	100	105 ×	105 ×	82.5	45	100	50	182.5
46	館 信孝	岐阜	海津高校	1982	3	73.70	80 ×	80	82.5×	100 ×	100	102.5×	80	48	100	51	180
47	久保井健市	滋賀	安曇川高校	1982	2	75.16	80 ×	80 ×	80	100	102.5×	102.5×	80	49	100	52	180
48	樹瀬 誠	高知	高知中央高校	1981	3	75.54	80	82.5×	82.5×	100 ×	100	105 ×	80	50	100	53	180
49	佐藤 智也	北海道	札幌稲北高校	1981	3	76.80	80	85 ×	85 ×	100 ×	100	107.5×	80	51	100	54	180
	元村 恒二	長崎	諫早農業高校	1981	3	72.88	95	100	102.5	112.5×	112.5×	—	102.5	11	0		—
	山神 孝嘉	岡山	東岡山工業高校	1981	3	69.08	95	100	102.5×	120 ×	120 ×	120 ×	100	13	0		—
	三浦 貞樹	秋田	横手工業高校	1981	3	75.72	102.5×	102.5×	102.5×	132.5×	132.5×	132.5	0		132.5	12	—
	谷口 貞寿	大阪	大阪工業大学高校	1981	3	75.18	95 ×	95 ×	95 ×	125 ×	125	130 ×	0		125	13	—
	森 孝政	愛知	愛知工大名電高校	1981	3	69.02	85 ×	85 ×	85 ×	105	107.5	110 ×	0		107.5	38	—
	牧田 英嗣	静岡	沼津学園高校	1982	2	69.04	85 ×	85 ×	85 ×	105	107.5	110 ×	0		107.5	39	—
	近藤 繁治	徳島	鳴門工業高校	1982	3	75.80	80 ×	80 ×	80 ×	100	105	110 ×	0		105	46	—

85Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	檜垣 宏輔	山梨	日大明誠高校	1981	3	82.24	110	115 ×	115 ×	140	142.5	150.5 HR	110	5	150	1	260 HR
2	菊田 克己	石川	飯田高校	1982	3	83.84	105	110	112.5	135	140 ×	140	112.5	2	140	4	252.5
3	佐藤 栄吉	静岡	沼津学園高校	1981	3	81.60	107.5×	107.5	110	140 ×	140	145 ×	110	4	140	3	250
4	国場 修	沖縄	中部工業高校	1981	3	80.78	110 ×	110	115	132.5	137.5×	137.5×	115	1	132.5	7	247.5
5	菅井 博朗	宮城	柴田農林高校	1981	3	77.12	107.5×	107.5	110 ×	137.5	142.5×	142.5×	107.5	7	137.5	5	245
6	沢田 良平	京都	加悦谷高校	1981	3	79.46	105 ×	105	110 ×	140 ×	140	142.5×	105	9	140	2	245
7	伊藤 福実	岡山	水島工業高校	1981	3	82.72	105	110	112.5×	127.5	130	132.5×	110	6	130	8	240
8	上原 忠	沖縄	南部工業高校	1981	3	82.92	102.5	107.5	110 ×	130 ×	130	135 ×	107.5	8	130	9	237.5
9	国嶋 克吉	大阪	大阪工業大学高校	1981	3	77.08	100 ×	100	105 ×	125	130 ×	130 ×	100	10	125	11	225
10	畑中 良治	三重	石薬師高校	1982	3	82.04	92.5	97.5	100 ×	127.5	132.5×	132.5×	97.5	18	127.5	10	225
11	後藤 照治	徳島	徳島工業高校	1982	2	79.42	100 ×	100	105 ×	122.5×	122.5	127.5×	100	12	122.5	12	222.5
12	大槻 昇	茨城	石岡第一高校	1981	3	80.74	100 ×	100	107.5×	120	125 ×	125 ×	100	13	120	14	220
13	青木 孝介	静岡	沼津学園高校	1983	2	82.80	100 ×	100	105 ×	120	125 ×	125 ×	100	15	120	16	220
14	池田 裕明	広島	広島工業高校	1981	3	82.94	90 ×	90	100	115	120	125 ×	100	16	120	17	220
15	藤田浩四郎	福岡	筑紫台高校	1980	3	80.26	95 ×	95	100 ×	122.5×	122.5	127.5×	95	20	122.5	13	217.5
16	須田 晃司	福井	若狭東高校	1982	2	79.18	95 ×	95	100	110 ×	110	115	100	11	115	21	215
17	鈴木 浩司	愛知	愛知工大名電高校	1981	3	81.02	95	97.5	100	110	115	117.5×	100	14	115	23	215
18	安部 裕司	大分	杵築高校	1982	3	82.32	90	95	97.5	110	115 ×	115	97.5	19	115	25	212.5
19	山家 正弘	宮城	柴田農林高校	1983	2	82.48	87.5	92.5	97.5×	120 ×	120	125 ×	92.5	28	120	15	212.5
20	ベリャンチョル	北海道	北海道朝鮮高校	1982	2	83.54	90	95	100 ×	110	117.5	120 ×	95	25	117.5	18	212.5
21	内山 一也	宮崎	小林高校	1983	2	80.44	95 ×	95	100 ×	112.5	115	117.5×	95	21	115	22	210
22	山田 将史	長崎	西彼農業高校	1982	2	81.10	90	95 ×	95	115	120 ×	120 ×	95	22	115	24	210
23	芳地 隆宏	香川	多度津工業高校	1981	3	83.02	95	100 ×	100 ×	110	115	117.5×	95	24	115	26	210
24	津田 浩知	愛知	愛知工大名電高校	1982	2	78.96	85 ×	85	90	110	115	117.5×	90	29	115	20	205
25	工藤 明	青森	五所川原工業高校	1982	3	82.76	85	90	95	105	110	115 ×	95	23	110	30	205
26	猿山 弘幸	栃木	栃木南高校	1981	3	83.64	90	95	100 ×	110 ×	110	115 ×	95	26	110	33	205
27	岩崎 祥司	熊本	八代農業高校	1981	3	77.76	90	95	97.5	105	110 ×	110 ×	97.5	17	105	36	202.5
28	入江 紘年	熊本	八代農業高校	1982	3	83.20	90 ×	90 ×	90	105	110 ×	110	90	31	110	31	200
29	鬼木 進吾	福岡	八幡中央高校	1981	3	80.80	90 ×	90	97.5×	105	110 ×	110	90	33	110	34	200
30	廣内 龍一	岩手	盛岡工業高校	1981	3	77.60	85 ×	85 ×	85	105	110 ×	110	85	35	110	27	195
31	高橋 健	大分	大分工業高校	1982	2	78.72	85	90 ×	90 ×	107.5	110 ×	110	85	36	110	28	195
32	岡林 裕二	高知	高知中央高校	1982	1	82.74	85	90 ×	90	105	110 ×	112.5×	90	30	105	38	195
33	三輪 大祐	広島	府中東高校	1982	2	77.28	85	87.5	90 ×	105 ×	105	107.5×	87.5	34	105	35	192.5
34	中村 聡	茨城	磯原高校	1982	3	82.50	85 ×	85 ×	85	105	107.5×	107.5×	85	37	105	37	190
35	宮本 達也	宮崎	高鍋農業高校	1983	2	83.72	85	90 ×	90 ×	105 ×	105	107.5×	85	39	105	39	190
	廣石 郁真	兵庫	舞子高校	1981	3	77.20	105	110	112.5×	127.5×	127.5×	127.5×	110	3	0		—
	柳原 盛文	埼玉	川口高校	1981	3	84.38	95	100 ×	100 ×	125 ×	125 ×	125 ×	95	27	0		—
	渋谷 友昭	和歌山	和歌山東高校	1981	3	83.60	85	90	92.5×	110 ×	110 ×	110 ×	90	32	0		—
	西口 貞啓	岐阜	可児高校	1982	2	83.64	85 ×	85 ×	85	105 ×	105 ×	105 ×	85	38	0		—
	安倍 徹	秋田	海洋技術高校	1982	2	83.94	110 ×	110 ×	110 ×	130	135	142.5×	0		135	6	—
	国本 優	徳島	貞光工業高校	1983	2	78.08	95 ×	95 ×	95 ×	110	115	120 ×	0		115	19	—
	伊東 孝広	富山	滑川高校	1982	2	82.00	90 ×	90 ×	90 ×	110	115 ×	115 ×	0		110	29	—
	氏原 勝	長崎	諫早農業高校	1981	3	83.50	85 ×	85 ×	85 ×	105 ×	105	110	0		110	32	—
	福岡 勉	群馬	前橋育英高校	1982	2	82.56	85 ×	85 ×	85 ×	105 ×	105 ×	105 ×	0		0		—

94Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	朴 徳哲	北海道	北海道朝鮮高校	1982	2	93.84	110 ×	115	117.5×	140	145	150 ×	115	3	145	1	260
2	五十嵐雅哲	埼玉	埼玉栄高校	1981	3	91.62	110	115 ×	115	140	145 ×	145 ×	115	1	140	3	255
3	峯 智幸	福岡	八幡中央高校	1981	3	91.78	107.5	112.5	115	135	140 ×	140 ×	115	2	135	6	250
4	石川 正人	東京	城西大附属城西高	1981	3	91.60	102.5	107.5×	107.5	130	135	140	107.5	6	140	2	247.5
5	高橋 征吾	秋田	秋田経法大付高校	1981	3	89.80	105 ×	105	110 ×	130	135	137.5×	105	8	135	5	240
6	木村 龍平	兵庫	洲本実業高校	1980	3	91.18	105	110 ×	110	125	127.5	130	110	4	130	10	240
7	篠崎 大司	兵庫	須磨友が丘高校	1981	3	93.04	102.5	105 ×	105 ×	135 ×	135 ×	135	102.5	10	135	7	237.5
8	金城 純也	沖縄	沖縄尚学高校	1983	1	89.40	100 ×	100	105 ×	130	135	137.5×	100	15	135	4	235
9	北村 彰紀	大阪	大阪工業大学高校	1981	3	85.74	95	100 ×	100	132.5	137.5×	137.5×	100	11	132.5	8	232.5
10	鋳 承輝	栃木	小山南高校	1980	3	91.42	102.5	107.5	110 ×	122.5×	122.5	132.5×	107.5	5	122.5	16	230
11	堤 仁史	京都	鳥羽高校	1982	2	86.50	90	95 ×	95	125	130	132.5	95	22	132.5	9	227.5
12	上窪 国之	福井	若狭東高校	1982	2	86.38	100 ×	100 ×	100	115	120	125	100	13	125	11	225
13	前野 豊明	宮城	柴田農林高校	1981	3	88.42	97.5	100	102.5×	122.5	125	127.5×	100	14	125	12	225
14	村本 光太	新潟	新潟工業高校	1981	3	90.74	95	100 ×	100	120	125	127.5×	100	16	125	14	225
15	亀岡 洋夫	福島	福島明成高校	1981	3	92.06	90	95	100 ×	120	125	130 ×	95	23	125	15	220
16	佐土原 望	宮崎	小林高校	1982	2	85.26	97.5×	97.5	102.5×	120 ×	120 ×	120	97.5	17	120	17	217.5
17	小出 情司	岡山	東岡山工業高校	1982	3	86.36	100 ×	100	105 ×	117.5×	117.5	122.5×	100	12	117.5	20	217.5
18	小林 良太	三重	四日市中央工業高	1981	3	88.12	92.5×	92.5	97.5	115	120	125 ×	97.5	18	120	18	217.5
19	我妻 晴雄	宮城	柴田農林高校	1982	2	90.34	90	95 ×	95 ×	120	122.5	125	90	27	125	13	215
20	松下 正典	和歌山	和歌山工業高校	1981	3	92.36	90	95 ×	95	115	120	122.5×	95	25	120	19	215
21	前田 直人	三重	石薬師高校	1981	3	89.96	92.5×	92.5	97.5	115	120 ×	120 ×	97.5	19	115	21	212.5
22	増野 聡志	大分	大分工業高校	1981	3	91.88	97.5	102.5×	102.5×	112.5×	112.5	115 ×	97.5	20	112.5	25	210
23	田代 和之	山形	酒田北高校	1981	3	92.26	90	95	100 ×	115	120 ×	120 ×	95	24	115	23	210
24	澤師川 毅	滋賀	安曇川高校	1982	2	90.44	90 ×	90	92.5	110	115	117.5×	92.5	26	115	22	207.5
25	濱田 亮	福岡	八幡中央高校	1982	2	92.54	97.5	105 ×	105 ×	110	120 ×	120 ×	97.5	21	110	26	207.5
26	荒木 原野	茨城	磯原高校	1981	3	93.26	90 ×	90 ×	90	110	115	120 ×	90	28	115	24	205
	後藤 祥太	大分	山香農業高校	1981	3	89.08	100	105	110 ×	135 ×	135 ×	135 ×	105	7	0		—
	新垣 勉	沖縄	中部工業高校	1983	2	86.30	102.5×	102.5	107.5×	132.5×	132.5×	132.5×	102.5	9	0		—

105Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	出合 裕司	北海道	士別高校	1981	3	104.04	120	127.5 CR	130.5×	150 ×	150	155	127.5	1	155	1	282.5 CR
2	竹田 勝平	石川	津幡高校	1981	3	102.40	110	115 ×	115	140	145	150	115	2	150	2	265
3	脇坂健一郎	石川	珠洲実業高校	1981	3	101.52	107.5×	107.5	112.5	137.5	142.5	147.5×	112.5	3	142.5	3	255
4	雨宮 透	山梨	日川高校	1981	3	98.14	105	110 ×	110	135	140 ×	140 ×	110	4	135	4	245
5	後藤 輝一	大分	大分工業高校	1981	3	97.84	100	105	110 ×	130 ×	130	132.5	105	5	132.5	6	237.5
6	宮崎 大幸	熊本	鎮西高校	1981	3	97.94	100	105 ×	105	130 ×	130 ×	130	105	6	130	7	235
7	吉野 岳	埼玉	埼玉栄高校	1981	3	94.76	95	100 ×	100 ×	125	130	132.5	95	8	132.5	5	227.5
8	鈴木 康裕	栃木	栃木南高校	1982	2	95.88	95	100 ×	100	122.5	127.5	130 ×	100	7	127.5	8	227.5
9	福田 健司	青森	八戸工大第一高校	1981	3	97.72	92.5×	92.5×	92.5	115	120	125	92.5	13	125	9	217.5
10	中川 豊	徳島	貞光工業高校	1981	3	98.54	95	100 ×	100 ×	120	—	—	95	9	120	10	215
11	市川 智斉	三重	四日市工業高校	1981	3	101.70	92.5	95 ×	95	115	120	125 ×	95	10	120	11	215
	高橋 道	秋田	金足農業高校	1982	2	95.60	92.5	97.5×	97.5×	120 ×	120 ×	120 ×	92.5	11	0		—
	溝辺 匡央	岐阜	海津高校	1981	3	95.88	92.5×	92.5	95 ×	112.5×	112.5×	112.5×	92.5	12	0		—
	山本 和弘	富山	滑川高校	1982	3	101.06	92.5×	92.5	95 ×	112.5×	112.5×	112.5×	92.5	14	0		—

+105Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	中嶋 浩一	青森	柏木農業高校	1981	3	105.02	120	125 ×	125 ×	150	155 CR	157.5×	120	1	155	1	275
2	瀬長 光	沖縄	南部工業高校	1982	3	105.12	115	120	125 ×	145 ×	145	152.5×	120	2	145	3	265
3	上嶋 宏樹	山梨	吉田高校	1982	2	121.00	107.5	112.5	117.5	142.5	147.5×	150 ×	117.5	3	142.5	5	260
4	真鍋 大輔	香川	多度津工業高校	1981	3	118.48	110	115	120 ×	135	140	145 ×	115	5	140	7	255
5	日野間大輔	埼玉	埼玉栄高校	1981	3	124.60	105	110 ×	110	137.5	142.5	147.5×	110	6	142.5	6	252.5
6	千堤 大輔	石川	珠洲実業高校	1982	3	105.22	100	105	107.5	137.5	142.5	147.5×	107.5	8	142.5	4	250
7	盛内 昭士	岩手	盛岡工業高校	1981	3	108.82	97.5	102.5	105	130 ×	130	137.5	105	12	137.5	8	242.5
8	大村 周太	石川	津幡高校	1982	3	105.04	107.5×	107.5×	107.5	127.5	132.5	135 ×	107.5	7	132.5	9	240
9	森 真人	栃木	栃木南高校	1981	3	108.06	100	105 ×	105	125 ×	125	130 ×	105	9	125	10	230
10	宮迫晋太郎	広島	府中東高校	1981	3	108.48	100 ×	100	105	120	127.5×	127.5×	105	11	120	12	225
11	小熊 伸広	新潟	新潟工業高校	1981	3	108.48	95	100	105	120 ×	120 ×	120	105	10	120	13	225
12	岩井 秀憲	北海道	羅臼高校	1982	2	120.16	95	100	105 ×	122.5	127.5×	127.5×	100	14	122.5	11	222.5
13	池信 良	京都	鳥羽高校	1982	2	124.95	97.5	102.5	105 ×	115	120 ×	120	102.5	13	120	15	222.5
	溝辺 幸人	秋田	金足農業高校	1981	3	112.14	110	115	117.5×	145 ×	145 ×	145 ×	115	4	0		—
	関谷 圭介	埼玉	吉川高校	1982	3	105.28	112.5×	112.5×	115 ×	150	152.5 CS	157.5×	0		152.5	2	—
	福田 将已	鳥取	鳥取西工業高校	1981	3	108.54	95 ×	95 ×	95 ×	120	125 ×	125 ×	0		120	14	—

学 校 対 抗 得 点 表

順位	都道府県名	学校名	53Kg	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	山梨	日川高校	25 /1	12 /1	7 /1	21 /1	25 /1			15 /1		105 / 6
2	石川	珠洲実業高校		19 /1	21 /1		/1			18 /1	9 /1	67 / 5
3	埼玉	埼玉栄高校	/1	4 /1		/1	/1		22 /1	7 /1	10 /1	43 / 7
4	山梨	桂高校		27 /1			15 /1					42 / 2
5	沖縄	中部工業高校	23 /1			/1		16 /1	/1			39 / 4
6	熊本	鎮西高校		2 /1	/1		18 /1			8 /1		28 / 4
7	北海道	士別高校								27 /1		27 / 1
7	青森	柏木農業高校				/1					27 /1	27 / 2
7	岡山	東岡山工業高校				27 /1	/1		/1			27 / 3
10	宮城	柴田農林高校			16 /1		/1	10 /2	/2			26 / 6
11	埼玉	騎西高校			25 /1							25 / 1
12	北海道	北海道朝鮮高校						/1	24 /1			24 / 2
13	石川	津幡高校								21 /1	3 /1	24 / 2
14	山梨	日本大学明誠高校						22 /1				22 / 1
15	沖縄	南部工業高校						2 /1			20 /1	22 / 2
16	福島	福島明成高校	/1	20 /1		/1			*1			20 / 4
17	福岡	八幡中央高校					4 /1	/1	16 /2			20 / 4
18	石川	飯田高校						19 /1				19 / 1
19	兵庫	須磨友が丘高校			14 /1	/1			4 /1			18 / 3
20	静岡	沼津学園高校	/1	/2	*1	/2	/1	17 /2				17 / 9
20	岐阜	中津高校					17 /1					17 / 1
22	岩手	盛岡工業高校	/1	3 /2	/1	9 /2	2 /1	/1			3 /1	17 /10
23	山梨	吉田高校									16 /1	16 / 1
24	宮城	宮城県農業高校	16 /1			/1						16 / 2
25	東京	城西大学附属城西高校							15 /1			15 / 1
26	群馬	前橋育英高校		/1		15 /1		/1*				15 / 3
27	岡山	倉敷商業高校	15 /2	/1	/1							15 / 4
28	鳥取	鳥取西工業高校			/1	14 /1					/1	14 / 3
29	静岡	清水工業高校					14 /1					14 / 1
30	石川	金沢高校		14 /1		/1						14 / 2
31	高知	高知東高校		/1	13 /1		/1					13 / 3
32	東京	東亜学園高校	13 /1									13 / 1
33	広島	府中東高校	12 /1		/1	/1	/2	/1			/1	12 / 7
34	栃木	小山南高校			7 /1	/1	/2		4 /1			11 / 5
35	香川	多度津工業高校		/1	/2	/1		/1			11 /1	11 / 6
36	大分	大分工業高校	/1			/2	/1	/1	/1	11 /1		11 / 7
37	京都	加悦谷高校			/1		/1	10 /1				10 / 3
38	大阪	大阪工業大学高校		6 /1	3 /2	/1	/1	/1	1 /1			10 / 7
39	徳島	貞光工業高校			/1		9 /1	/1		/1		9 / 4
40	秋田	秋田経法科大学付属高校			/1				9 /1			9 / 2
41	兵庫	洲本実業高校							8 /1			8 / 1
42	兵庫	淡路高校	3 /1				5 /1					8 / 2
43	埼玉	吉川高校									7 /1	7 / 1
44	兵庫	舞子高校		/1				6 /1				6 / 2
44	長崎	諫早農業高校		/1	/2	6 /1	/2	/1				6 / 7
46	沖縄	沖縄尚学高校							6 /1			6 / 1
47	岡山	水島工業高校		/1	/1			6 /1				6 / 3
48	秋田	金足農業高校		/1		/1				/1	5 /1	5 / 4
49	茨城	石岡第一高校		/1		4 /2	/1	/1				4 / 5
49	滋賀	堅田高校		4 /1								4 / 1
51	秋田	海洋技術高校	1 /1					3 /1				4 / 2
51	長崎	諫早高校				4 /1						4 / 1
53	神奈川	法政大学第二高校			/2	4 /1						4 / 2
54	栃木	栃木南高校						/1		4 /1	/1	4 / 3
54	和歌山	和歌山工業高校			3 /1	1 /1			/1			4 / 3
56	兵庫	明石南高校				3 /1	/1					3 / 2
56	島根	出雲農林高校	3 /1		/2							3 / 3
58	山口	下関国際高校			/1	3 /1						3 / 2
59	秋田	能代工業高校					2 /1					2 / 1
59	大分	山香農業高校							2 /1			2 / 1
61	愛媛	新居浜工業高校			2 /1							2 / 1

1999年度日・韓・中3国対抗
インターナショナルフレンドシップ大会

1999（平成11）年8月20日・21日　尼崎市記念公園総合体育館

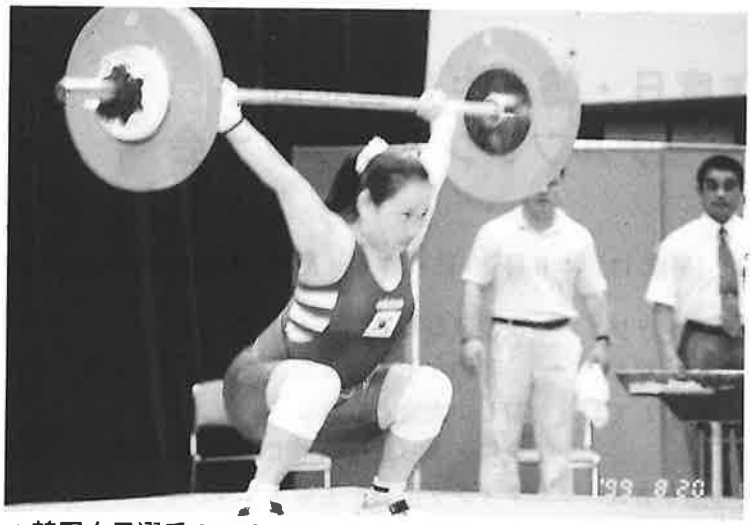
兵庫県尼崎市で日・韓・中フレンドシップ大会が8月20日、21日の両日3国対抗戦として各国男子8選手、女子7選手が参加して行なわれた。
これは日本、韓国、中国が毎年持ち巡り方式で大会を開くもので昨年は中国、今年は日本（尼崎市）となったもの。

世界でも男子はアトランタ軽量級で10個のうち2個の金メダルを取った中国、女子も7クラス全部で選手権大会で優勝を狙える。
韓国もウエイトリフティングでは日本より歴史も古く、第24回ソウルオリンピックは金メダルも取り、最近のアジア大会選手権でも数多くのメダルを獲得する世界の強国（男子）フレンドシップとはいえ、大会は高レベルで戦われる。

特に女子では毎回世界記録が樹立される素晴しい大会ともなっている。
会場となった尼崎市では兵庫県ウエイトリフティング協会が主管となり、早くからこの大会の準備を進め、ホテル、競技会場は素晴しく、会場では競技ステージの横にスコアボードを設置し、競技の進行と試技が同時に見ることができるようになっている。

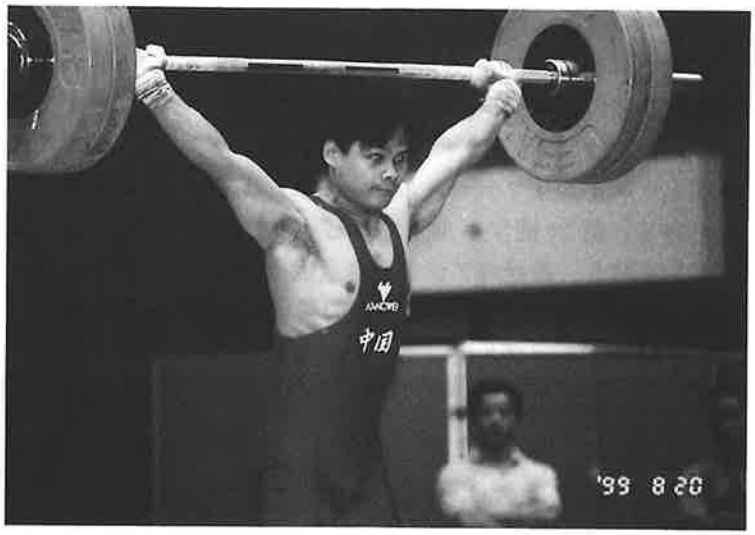
観客席は、一階と二階になっているが、競技会場の約3分の1程度に縦長にアップ場を設置した配置がステージと連接し競技進行を容易にやりやすくしていたのもよかった。
競技はやはり中国が男女共に強く、（それでも最強チームを9月に行なわれるアジア選手

会場はフレンドシップ（午後）、全国高校女子（午前）が行われた



▲韓国女子選手のスナッチ

▼中国選手スナッチ



権に派遣）韓国、日本とそれぞれ熱戦が展開された。

男子では56 kgで菊妻（兵庫）出身が優勝（韓・中エントリーなし）したほか＋105 kg級に出場した岩崎（静岡）がスナッチ160 kg、ジャーク210 kgの自己新記録に成功したのは見事だった。

韓国チームは世界選手権代表にもなる第1線選手がほぼ全クラスに出場、最近の韓国の強さを見せつけた。中でも105 kgの崔選手、＋105 kgの金選手の世界レベルの強さは驚くばかりでジャーク251 kgに惜しくも失敗した時は会場からため息がもれた。また中国女子の強さも群を抜いていた。

日本選手では58 kgで接戦を演じた。仲嘉（自体校）、高橋（自体校）、75 kgの藤原の活躍は特筆されるものであった。特に藤原はスナッチ100 kg（日本女性初）を見事差し上げたかに見えたが、審判の判定は赤ランプに終わった。その力からして世界選手権がたのしみだ。（ジャーク120 kgトータル215 kg日本新）

競技会では各クラス熱戦が続き、本年のフレンドシップ大会も大成功のうちに大会を終了した。地元兵庫県協会、関係者の皆様に林会長からていねいに御礼が述べられた。

1999 インターナショナルフレンドシップトーナメント

●平成１１年８月２０日［男子56Kg級～77Kg級・女子48Kg級～63Kg級］・２１日［男子85Kg級～+105Kg級・女子69Kg級～+75Kg級］　●尼崎市記念公園総合体育館

【 男子 】

56Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	菊妻　康司	JPN	1978	55.84	100	105	107.5×	135	140.5×	140.5×	105	135	240

62Kg級

1	LIAO WEI XIAO	CHN	1976	59.26	125 CS	130 CR	132.5×	157.5	162.5 CR	165 ×	130	162.5	292.5 CR
2	LI YING LONG	CHN	1977	61.66	127.5 CR	132.5 CR	135 ×	150	155	160 ×	132.5	155	287.5 CR
3	HWANG KYU-DONG	KOR	1975	58.76	110	117.5	122.5×	140	150	155	117.5	155	272.5
	斉藤　和巳	JPN	1973	61.76	115 ×	115 ×	115 ×	150	160 ×	160 ×	0	150	—

69Kg級

1	WANG GUO HUA	CHN	1975	68.18	130	135	140	160	167.5	172.5	140	172.5	312.5
2	LEE BAE-YOUNG	KOR	1979	67.30	120	130	135	160	172.5	177.5×	135	172.5	307.5

77Kg級

1	LEE KANG-SEOK	KOR	1976	76.62	147.5	155 CR	157.5×	185	192.5 CR	195 ×	155	192.5	347.5 CR
2	藤枝　勇一	JPN	1970	76.80	125	130 ×	130 ×	162.5	167.5×	167.5	125	167.5	292.5
3	三宅　敏博	JPN	1975	75.88	130 ×	130	135 ×	160 ×	160 ×	160	130	160	290
	KIM HAK-BONG	KOR	1973	72.74	140	150	155 CS	180 ×	—	—	155	0	—

85Kg級

1	TI XING YUAN	CHN	1974	78.74	145	150	152.5	180	187.5	190 ×	152.5	187.5	340
2	CHAE YONG-KI	KOR	1978	82.34	140	150	155 CS	170	180	190 ×	155	180	335
3	鈴木　和美	JPN	1976	84.00	140	145 ×	145 NS	190 NS	195 ×	195 ×	145	190	335 NR

94Kg級

1	OH SE-MIN	KOR	1977	93.36	152.5	162.5	165 ×	190	202.5 CR	205 ×	162.5	202.5	365
2	稲垣　英二	JPN	1972	93.52	145 ×	145 ×	145	185	192.5×	192.5×	145	185	330

105Kg級

1	CHOI JONG-KEUN	KOR	1976	103.94	160	170	175	200	—	—	175	200	375

+105Kg級

1	KIM TAE-HYUN	KOR	1968	132.00	180 ×	180	200 ×	220	240 CS	251 ×	180	240	420
2	YANG WEI	CHN	1975	134.30	160	170	175 ×	200	212.5×	212.5	170	212.5	382.5
3	吉本　久也	JPN	1973	111.04	170	175 ×	175 ×	210	220 ×	222.5×	170	210	380
4	岩崎　宙信	JPN	1975	112.16	155	160	165 ×	200	207.5	210	160	210	370

【 女子 】

48Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	WANG HAI YAN	CHN	1978	47.20	75 ×	75 ×	75	90	100 CS	102.5 CR	75	102.5	177.5
2	二柳　かおり	JPN	1977	47.88	75	78 NR	80 ×	95	100 CS	103 ×	77.5	100	177.5
3	SEO YEO-SOON	KOR	1983	47.22	60	65	67.5×	80	85 ×	85 ×	65	80	145

53Kg級

1	LI YUN LI	CHN	1976	52.84	75	85	90 ×	110 CS	115 CR	120.5×	85	115	200
2	長谷川　倫子	JPN	1970	52.80	72.5	75	77.5	95	100	105.5×	77.5	100	177.5

58Kg級

1	仲嘉　真理	JPN	1975	56.22	75	80	82.5	107.5	110 CS	113 NR	82.5	112.5	195 CS
2	高橋　百合子	JPN	1973	56.94	80	85	87.5 NR	107.5	112.5×	112.5×	87.5	107.5	195 CS
3	OH SOOK-KYUNG	KOR	1972	55.96	75	80 ×	80	95	100	102.5×	80	100	180

63Kg級

1	NA AN-NA	KOR	1978	62.94	80	85	87.5×	107.5	11.25×	112.5	85	112.5	197.5
2	小林　由美子	JPN	1977	62.58	80 ×	80	83.5×	102.5×	102.5	110 ×	80	102.5	182.5

69Kg級

1	XIANG FENG LAN	CHN	1973	68.72	90	100 CR	105 CR	120	130 CR	137.5×	105	130	235 CR
2	SEO HEE-JUNG	KOR	1979	67.96	80	85	90 ×	100	105	110	85	110	195

75Kg級

1	GAO XIAO YAN	CHN	1978	74.06	95	105 CS	107.5 CR	125	130 CR	135 ×	107.5	130	237.5 CR
2	藤原　広実	JPN	1978	73.84	95	100 ×	100 ×	112.5	117.5	120 NR	95	120	215 NS
3	JIN MI-KYUNG	KOR	1979	74.56	80	85 ×	85 ×	95	100	105	80	105	185

+75Kg級

1	SHAN YU LONG	CHN	1976	112.28	100 CS	110 CR	—	130 CR	135 CR	140 CR	110	140	250 CR
2	MOON KYUNG-AE	KOR	1979	92.12	95	100 CS	105 ×	125	130 CS	135 CS	100	135	235
3	新井　深雪	JPN	1975	86.18	85	90	92.5	110	115	120 ×	92.5	115	207.5

全国高校女子選手権開会式

第１回全国高等学校女子選手権大会

1999（平成 11）年 8 月 20 日・21 日　尼崎市記念公園総合体育館

団体優勝に輝く須磨友が丘高等学校、横山信仁先生（中央）

第１回　団体優勝
須磨友が丘高等学校

第 1 回全国高校女子選手権大会は全国から 30 校 59 人の選手が参加して兵庫県尼崎市で盛大に開催された。女子種目は次回シドニーオリンピック大会から正式種目となることが決定しており、今回も IWF ルールに従い 7 クラス（別紙実施要領）で個人及び団体の初代チャンピオン、優勝チームをかけて、いずれも接戦で女子高校生の熱い戦いが展開された。

スナッチ 70 kg ジャーク 92.5 kg を成功し将来オリンピックを狙える立派な成績も次々に更新された。

注目の初代団体優勝チームには、地元須磨友が丘高校が各クラスで順調な試技を見せ伝統校埼玉栄高校に競り勝った。

今大会会場は、フレンドシップ大会と同一会場となり、午前は高校女子、午後はフレンドシップで盛り上がった。

関係者の努力で開かれた第1回女子選手権は記念すべき大会となった。シドニーオリンピック、次のアテネオリンピックで日本女子が活躍する礎となることを念ずる大会でもあった。関係者、役員の皆様のご努力に感謝申し上げます。

選手宣誓▶

◀大会開会の辞中川豊美先生
後列左より長谷、佐野、鈴木、園家、横山、林各氏

48 kg 級　表彰

75 kg 級　表彰

第１回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会
〈実　施　要　項〉

１．主　　催　　（社）日本ウエイトリフティング協会

２．後　　援　　兵庫県・兵庫県教育委員会・（財）兵庫県体育協会
尼崎市・尼崎市教育委員会・（財）尼崎市スポーツ振興事業団

３．主　　管　　全国高等学校体育連盟ウエイトリフティング部会
兵庫県ウエイトリフティング協会
兵庫県高等学校体育連盟ウエイトリフティング部会

４．期　　日　　開会式　平成11年８月20日（金）
競　技　平成11年８月20日（金）・21日（土）
閉会式　平成11年８月21日（土）

５．会　　場　　尼崎市記念公園総合体育館（ＪＲ尼ヶ崎駅南口下車西へ徒歩８分）
〒660－0805　尼崎市西長洲町１－４－１　ＴＥＬ（06）6489－2027

６．競技種別　　＊個人対抗選手権
＊学校対抗選手権

７．階　　級　　女子　７階級（48・53・58・63・69・75・＋75kg 級）

８．競技種目　　規定２種目（スナッチ、ジャーク）

９．競技日程　　８月19日（木）
１５：００～１５：３０　　審判会議　ビジネスホテル『上野』
１５：４５～１６：１５　　監督会議　　〃

８月２０日（金）
９：００～　９：１０　　開会式
９：３０～１１：００　　48kg 級競技（検量はホテルにて7:00～ 8:30）
１１：２０～１３：１０　　53kg 級競技（検量は会場にて　9:20～10:20）

８月２１日（土）
９：００～１０：１０　　58kg 級競技（検量はホテルにて7:00～　8:00）
１０：３０～１１：４０　　63kg 級競技（検量は会場にて　8:30～　9:30）
１２：００～１３：１０　　69・75・＋75kg 級競技（検量　10:00～11:00）
１３：３０～　　表彰式・閉会式

＊エントリー受付後日程は変更されることもある。

第１回全国高等学校女子選手権大会

●平成１１年８月２０日［48Kg級～53Kg級］・２１日［58Kg級～+75Kg級］　●尼崎市記念公園総合体育館

48Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	佐野 美奈	三重	石薬師高校	1981	3	47.74	52.5	55	57.5	67.5	72.5	75 ×	57.5	72.5	130
2	米倉 真澄	兵庫	須磨友が丘高校	1982	2	47.30	50	52.5	55 ×	62.5	65	67.5×	52.5	65	117.5
3	木村 江里	兵庫	須磨友が丘高校	1982	3	45.02	52.5	55	57.5×	60	62.5×	62.5×	55	60	115
4	栗原 里実	岡山	倉敷商業高校	1981	3	45.92	50 ×	50	52.5×	62.5	65 ×	67.5×	50	62.5	112.5
5	林 優美	兵庫	須磨友が丘高校	1983	2	46.58	47.5	50 ×	50 ×	60	62.5×	62.5	47.5	62.5	110
6	吉原 早苗	岡山	倉敷商業高校	1981	3	47.38	42.5	45	47.5	57.5	60	62.5	47.5	62.5	110
7	村田 美穂	京都	鳥羽高校	1982	2	47.66	45 ×	45	47.5	57.5	60	62.5	47.5	62.5	110
8	谷田部 楚	東京	調布北高校	1982	2	44.66	45	47.5	50	52.5	55	57.5	50	57.5	107.5
9	宮内あゆ美	茨城	石岡第一高校	1982	2	47.08	42.5	45	47.5×	57.5	60 ×	60	45	60	105
10	堤 由江	岐阜	可児高校	1982	2	44.58	45 ×	45	47.5	55	57.5×	57.5×	47.5	55	102.5
11	小林真由美	岡山	倉敷商業高校	1982	2	47.16	45	47.5×	47.5	52.5	55	57.5×	47.5	55	102.5
12	茂泉 聡子	兵庫	須磨友が丘高校	1982	2	43.98	45	47.5×	47.5×	52.5	55 ×	55	45	55	100
13	大久保枝里子	兵庫	三木東高校	1983	2	47.32	37.5	40	42.5	52.5	55 ×	55 ×	42.5	52.5	95
	津布久恭子	茨城	石岡第一高校	1981	3	47.84	42.5×	42.5×	42.5	52.5×	52.5×	52.5×	42.5	0	—
	丸田 綾乃	岐阜	可児高校	1982	2	47.86	40 ×	40	42.5×	47.5×	47.5×	47.5×	40	0	—

53Kg級

1	増田 理恵	岐阜	土岐商業高校	1981	3	52.14	57.5×	57.5	60	67.5	70	72.5×	60	70	130
2	熊倉絵吏子	埼玉	埼玉栄高校	1981	3	52.56	50	55	57.5×	70	72.5	75 ×	55	72.5	127.5
3	須藤栄里香	三重	石薬師高校	1981	3	52.80	55	57.5	60 ×	67.5	70	72.5×	57.5	70	127.5
4	高木有紀子	兵庫	須磨友が丘高校	1982	2	50.68	52.5	55	57.5×	67.5	70	72.5×	55	70	125
5	村山 亜矢	京都	鳥羽高校	1981	3	51.98	50	52.5	55 ×	62.5	65	67.5×	52.5	65	117.5
6	百井 友香	兵庫	須磨友が丘高校	1982	2	51.22	47.5	50 ×	50 ×	62.5	65	67.5	47.5	67.5	115
7	藤堂 美香	京都	鳥羽高校	1982	2	51.92	52.5×	52.5×	52.5	60 ×	60	62.5	52.5	62.5	115
8	光畑 明美	岡山	明誠学院高校	1981	3	50.58	50 ×	50 ×	50	60	62.5×	62.5	50	62.5	112.5
9	小川 朋子	岡山	倉敷商業高校	1981	3	50.10	45 ×	45 ×	45	62.5	65 ×	67.5×	45	62.5	107.5
10	八杉 裕子	岡山	倉敷商業高校	1983	2	52.10	47.5×	47.5	50 ×	60	62.5×	62.5×	47.5	60	107.5
11	澤山 恵	岡山	倉敷商業高校	1981	3	51.88	45	47.5	50 ×	55 ×	55	60 ×	47.5	55	102.5
12	駒井 裕美	鳥取	岩美高校	1983	2	52.50	45 ×	45	50 ×	55	57.5×	57.5	45	57.5	102.5
13	中村枝里子	宮崎	佐土原高校	1982	2	51.82	45	50 ×	50 ×	52.5	55 ×	57.5×	45	52.5	97.5
14	大坪 正子	岐阜	八百津高校	1982	2	51.58	40	42.5×	42.5×	55 ×	55 ×	55	40	55	95
15	藤井佳代子	島根	出雲農林高校	1982	3	50.72	40	45 ×	45 ×	50	52.5×	52.5	40	52.5	92.5
	佐藤 陽子	宮城	宮城県農業高校	1982	2	52.00	47.5×	47.5×	47.5×	60 ×	60 ×	60	0	60	—

58Kg級

1	小谷 麻美	京都	加悦谷高校	1981	3	57.70	65	70 ×	70	82.5×	82.5	90 ×	70	82.5	152.5
2	川上 知子	栃木	小山南高校	1982	2	56.58	60	65 ×	65	80 ×	80	87.5×	65	80	145
3	中田 恵美	兵庫	須磨友が丘高校	1981	3	56.04	57.5	60	62.5	72.5	75	77.5	62.5	77.5	140
4	網野よし美	埼玉	埼玉栄高校	1981	3	55.80	57.5	62.5	65 ×	67.5	72.5×	72.5×	62.5	67.5	130
5	松本 敬子	石川	珠洲実業高校	1981	3	57.56	52.5	55	57.5	67.5	70	72.5×	57.5	70	127.5
6	佐々木 朋	大阪	大阪工業大学高校	1981	3	57.54	50	52.5	55 ×	65	70	72.5×	52.5	70	122.5
7	森本 有美	兵庫	三木東高校	1981	3	55.50	50	52.5	55 ×	62.5	65	67.5×	52.5	65	117.5
8	宝泉 二木	富山	滑川高校	1983	2	56.00	47.5	50 ×	50	65	67.5×	70 ×	50	65	115
9	山越 美玲	長野	篠ノ井高校	1982	3	57.48	47.5	50	52.5×	60	65	67.5×	50	65	115
10	荒瀬 友見	兵庫	三木東高校	1981	3	56.82	45	47.5×	47.5	62.5	65	67.5×	47.5	65	112.5

63Kg級

1	澤井美代子	埼玉	埼玉栄高校	1981	3	62.06	62.5	67.5	71.5 HR	82.5	87.5×	87.5×	70	82.5	152.5
2	加藤 博子	京都	鳥羽高校	1982	2	60.02	60	62.5	65 ×	77.5	80	82.5×	62.5	80	142.5
3	原口 公子	長崎	西彼農業高校	1981	3	62.04	60	65	67.5	70 ×	70	75 ×	67.5	70	137.5
4	増田知恵美	宮崎	小林高校	1981	3	61.38	60	62.5×	62.5×	70	72.5	75 ×	60	72.5	132.5
5	小花佳世子	栃木	小山南高校	1981	3	60.22	55	57.5	60 ×	72.5	75 ×	75 ×	57.5	72.5	130
6	斉藤 里香	京都	加悦谷高校	1983	1	58.18	55 ×	55	57.5×	72.5×	72.5	75 ×	55	72.5	127.5
7	大塚 望美	秋田	横手工業高校	1981	3	62.06	57.5×	57.5	62.5×	70 ×	70 ×	70	57.5	70	127.5
8	井澤 真澄	兵庫	三木東高校	1981	3	60.10	50	52.5×	55 ×	72.5×	72.5	75 ×	50	72.5	122.5
9	鈴木あゆみ	茨城	磯原高校	1982	3	61.30	52.5	55	57.5×	62.5×	62.5	65 ×	55	62.5	117.5

69Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	今鉾 一恵	埼玉	埼玉栄高校	1982	2	68.20	55	60	62.5	77.5	82.5×	82.5	62.5	82.5	145
2	広野 由可	京都	加悦谷高校	1981	3	66.54	65 ×	65	70 ×	72.5	75 ×	75 ×	65	72.5	137.5
3	真利 神奈	兵庫	三木東高校	1982	2	63.40	55	57.5	60	70 ×	70	72.5	60	72.5	132.5
4	川内 奈美	兵庫	須磨友が丘高校	1982	2	63.56	55 ×	55	60 ×	70 ×	70	80 ×	55	70	125
	鳥住 静子	兵庫	明石南高校	1982	2	65.30	55 ×	55 ×	55 ×	70	77.5	80	0	80	—

75Kg級

1	下玉利 麗	宮崎	小林工業高校	1981	3	71.34	70	73 ×	73 ×	90	93 HR	95 ×	70	92.5	162.5
2	河村麻衣子	京都	加悦谷高校	1983	1	71.38	60	65	67.5	70 ×	70	72.5	67.5	72.5	140
3	山田英里香	東京	東海大付望星高校	1981	3	73.10	57.5×	57.5×	60	67.5×	67.5×	67.5	60	67.5	127.5
4	谷村 侑子	京都	田辺高校	1981	3	74.04	55 ×	55 ×	55	70 ×	70	75 ×	55	70	125

学校対抗得点表

順位	都道府県名	学校名	48Kg	53Kg	58Kg	63Kg	69Kg	75Kg	+75Kg	合計得点
1	兵庫	須磨友が丘高校	11	4	4		3			22
2	埼玉	埼玉栄高校		5	3	6	6			20
3	京都	加悦谷高校			6	1	5	5		17
4	三重	石薬師高校		4						10
5	京都	鳥羽高校		2		5				7
5	栃木	小山南高校			5	2				7
7	岐阜	土岐商業高校		6						6
7	宮崎	小林工業高校						6		6
9	兵庫	三木東高校					4			4
9	東京	東海大付属望星高校						4		4
9	長崎	西彼農業高校				4				4
9	岡山	倉敷商業高校	4							4
13	京都	田辺高校						3		3
13	宮崎	小林高校				3				3
15	石川	珠洲実業高校			2					2
16	大阪	大阪工業大学高校			1					1

第13回全国中学選手権大会

1999（平成11）年8月27日　埼玉県浦和市民体育館

埼玉県浦和市に全国6校11人の中学生が集まり、日頃鍛えた技と力を競うウエイトリフティング選手権大会が開かれた。

はやいもので今年で13回、選手の中には川畑源太君（父加悦谷高校教諭）、後藤成君（父日大OB元メキシコオリンピック代表）等の有名選手も出場、それぞれ大活躍した。

なかでも川畑君はスナッチ90kg、ジャーク110kg、トータル200kgで優勝したのは立派だった。

この大会が毎年拡大し、発展し、全国規模になることがウエイトリフティング界発展の基礎となることは確実で、本大会の大いなる発展を誰もが待っている。

第１３回全国中学生選手権大会

●平成１１年8月２７日　●浦和市民体育館

48Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	年齢	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	山崎 竜司	滋賀	堅田中学校	1984	15	47.78	50	55	58 ×	60	65	70 MR	55	70	125 MS
2	石黒 俊雄	栃木	小山第三中学校	1984	15	47.42	47.5	50	52.5	65	70 ×	72.5×	52.5	65	117.5

53Kg級

1	坂 祐哉	茨城	土浦第五中学校	1985	14	51.22	60 MR	65 MR	67.5×	77.5 MR	85 ×	85 ×	65	77.5	142.5 MR
2	内田 慶	栃木	小山第三中学校	1985	14	52.10	55 MR	60 ×	75 MR	75 MR	80 MR	82.5×	55	80	135
3	北村 司	北海道	士別南中学校	1984	15	49.50	50 MS	52.5 MR	55 ×	65 MS	67.5×	67.5 MR	52.5	67.5	120 MR

58Kg級

1	後藤 成	埼玉	埼玉大附属中学校	1985	14	53.14	55	60	62.5×	70	75 ×	75	60	75	135
2	釈永 真吾	栃木	小山第三中学校	1984	15	54.68	55	60 ×	60 ×	70 ×	70	82.5×	55	70	125

63Kg級

1	川畑 源大	京都	江陽中学校	1985	14	62.32	80 MR	85 MR	90 MR	102.5 MR	107.5 MR	110 MR	90	110	200 MR
2	斉藤 和則	北海道	士別南中学校	1984	15	59.22	65	70 ×	70	85	90 ×	90 ×	70	85	155
3	志賀 啓	栃木	小山第三中学校	1984	15	60.68	60	65	67.5×	70	80 ×	80	65	80	145

69Kg級

1	間中 祐太	栃木	小山第三中学校	1985	14	63.32	60 ×	60 MR	65 MR	75 MS	80 ×	80 ×	65	75	140 MR

第21回日韓ユース大会

1999（平成11）年8月25日　韓国ソウル市

大韓力道連盟主催による第21回日・韓ユース大会（日・韓高校生）は、8月25日、ソウル市オリンピック競技場で開催された。

今回の日本代表は、男子がインターハイの53 kg級を除く各階級8名と、女子が全国選抜・全日本大会を基に選抜された5名の計13名で編成された。男子についてはインターハイ後、調整練習期間があったが、女子は今回が初めてのユース韓国遠征であり、また20、21日の両日にわたり全国高校女子選手権に出場した直後の試合ということも合って体調が懸念された。

試合結果は、男子が1勝7敗、女子が2勝5敗であったが、直接対抗で優勝したのは男子56 kg級の志村悟ただ1人であった。特に志村はS 98.0 kgの日本高校記録にも成功し、今大会の最優秀選手となった。

男子の平均成功率は4.0本、インターハイ以上の記録を4名の選手が挙げ、また自己新記録など各々に関しては良く健闘したと言える。女子は連戦にもかかわらず頑張ったが、平均成功率3.0本でその疲れは否めなかった。

それにしても、ソウル五輪を境に韓国の強さには目を見張るものがある。中高一環体制や、韓国出場選手男女13名の内、体育高等学校の生徒が7名もいるというシステムの違いには驚かされる。＋105 kg級の選手鄭選手はジャークの自己ベスト200 kgであるが、週4日は5時間練習、そのうち2時間は午前の授業に組み込まれているという。時間をかけて育ってくる選手選手は、筋肉量はもとより効率がよく無理のないフォームを身につけている。

今回の遠征で、システムの違いを論ずるより、高校卒業時までに、いかに効率のよいリフティングと競技に対する意欲を身につけるかが、いま日本の高校生に最重要であることを感じた。高校では負けても4年後には勝つという日本選手であってほしいと思う。

武井監督、小栗コーチ、中川団長、男女選手、平井コーチ、黒川コーチ

第21回日・韓ウエイトリフティング競技大会に参加して

参　加　者

団　長　中川　豊美（前橋育英高校校長）
監　督　武井多加志（日川高校　教諭）
コーチ　平井　一正（石薬師高校　教諭）
〃　黒川　光行（騎西高校　教諭）
〃　小栗　和成（土岐商業高校教諭）
選　手（男子）
56kg級　志村　悟（桂　高校）
62kg級　馬場　康和（騎　西　高校）
69kg級　片岡　正憲（東岡山工業高校）
77kg級　内藤　定博（日　川　高校）
85kg級　檜垣　宏輔（日大明誠　高校）
94kg級　五十嵐雅哲（埼玉栄　高校）
105kg級　出合　裕司（士　別　高校）
＋105kg級　中島　浩一（柏木農業　高校）
（女子）
48kg級　佐野　美奈（石薬師　高校）
53kg級　増田　理恵（土岐商業　高校）
58kg級　小谷　麻美（加悦谷　高校）
63kg級　澤井美代子（埼玉栄　高校）
75kg級　下玉利　瞳（小林工業　高校）

＊　各選手の記録は、別頁をご覧下さい。以下に、選手自身の書いた今大会の感想を掲載します。

【男子】

56kg級　志村　悟　選手

今大会は、日本高校新記録を出し、韓国選手に勝つという目標を立て日々練習に励んだ。初めての国際大会ということもあり、いつもより緊張していた。スナッチの3本目で日本高校新を出せたのでリラックスでき、6本成功につながった。最後は相手の失敗により優勝できたが、とてもうれしく勉強になった試合だった。

志村悟（山梨一桂高校）は最優秀選手に選ばれる。

62kg級　馬場　康和　選手

知らない人達と遠征することが、最初はとても不安だった。しかし、試合の日が近づくにつれ皆が協力し始め、ウエイトリフティングという共通の目標のもと1つにつながっているのだと強く感じた。この大会で学んだ、1つは友情、2つ目は団結力。結果は満足のいく試合ではなかったが、今後に役立てていきたい。

69kg級　片岡　正憲　選手

最初は不安であったが、試合が近づくにつれ仲間もでき、試合への心構えができてきた。韓国の選手は強いと聞いていたが、結果はまさにその通り。自分としては不満の残る試合であり、特にC&Jの1本目に失敗したことが一番悔やまれる。次の大会には6本成功目指し、練習に励みたい。

77kg級　内藤　定博　選手

この大会は自分にとってよい経験になったと思う。オリンピック競技場で試合ができ、韓国の高校生の試合が見ることもでき、大変よい勉強になった。韓国の選手のフォームを見て気がついたことは、とにかくスピードがあることだ。重量が重くなるほどスピードが必要だと痛感した。これからの課題は瞬発力で、日本に帰ったらスピードを意識したトレーニングに重点を置き、課題を克服したいと思う。

85 kg 級　檜垣　宏輔　選手

インターハイが終ってから調子が悪く、練習では1回もスタート重量が挙がらず合宿に臨んだ。合宿では、スタート重量がうまくできたが、いざ本番に臨んだら、思うようにいかず、自分のスピードがとても遅いことに気づいた。もう一度スピード練習に取り組み、記録を伸ばしたい。

94 kg 級　五十嵐　雅哲　選手

今大会に参加して、韓国の選手はフォームがきれいで、またスピードがあるのに驚いた。

ソウルのオリンピック会場で試合ができたことが、うれしくまた誇りに思った。食事もおいしかった。今後はより以上に練習を積み、もっともっと強くなりたいと思う。

105 kg 級　出合　裕司　選手

今大会に参加し非常に学ぶところが多く、収穫も大きかった。記録的には、ジャーク・トータルでの自己新記録を出すことができ、国体へ向けての大きな自信につながると思う。そして韓国の選手達の驚くべき強さ。今回の経験を生かし、今後に役立てていきたいと思う。

+105 kg 級　中島　浩一　選手

韓国へ来て、日本の高校生とのレベルがケタ違いであることを感じた。私は、S、J共に自己ベストで終わったが、国体に向け新しい課題を見つけることができ満足している。韓国の人々には、とても親切にしていただきとても良い思い出をつくることができた。日本へ来るときは喜んで迎えてあげたい。

【女子】

48 kg 級　佐野　美奈　選手

今大会に参加することができて、とてもうれしく思う。日本がどれだけ恵まれて試合をさせてもらっていたかなど、気付かなかった部分をたくさん見ることができた。韓国の選手達と言葉はあまり通じないけれど、ウエイトリフティングを通して友達になることができた。試合の結果はあまり良くなかったが、これをバネにして、今後たくさん日本の代表になれるよう頑張りたい。

53 kg 級　増田　理恵　選手

初めて国際試合というものを経験した。試合ではあまり良い記録は残せなかったが、国境を越えた友達をたくさん作ることができた。韓国の選手達は、とてもおもしろく国際感覚を持ち合わせていて、言葉が通じなくても友達になれるということがわかった。

58 kg 級　小谷　麻美　選手

すべてが日本での試合と違って、とても不安だった。知らない人と知らないところで自分の力が出せるか心配だった。自己ベストを出すことが目標だったけれど、Sのほうが5kg届かず満足できる試合ではなかった。しかし、日本の仲間や、韓国の友達、コーチの先生方、本当によい人達とよい時間を過ごすことができた。この大会に参加できたことを幸せに思い、今後に生かしていきたいと思う。

63 kg 級　澤井　美代子　選手

今回の試合は、自分の思うような結果が出せず、とても悔しい思いをした。環境の変化や会場の雰囲気など、日本とは違った中での試合だったので、精神的に不安になってしまったところがたくさんあった。どのような状況の中でも動揺せずに落ち着いて試合ができるような選手になりたい。韓国の選手との交流も言葉が通じなくても仲良くなれて心に残るよい思い出ができた。

75 kg 級　下玉利　瞳　選手

はじめの海外遠征ですごく緊張してしまい、よい記録を出すことができず残念だった。今回の大会に来て、自分には試技前の余裕が無かったような気がする。やはり初めて来た環境の中で、100%自分の力を出し切りたかったと思う。しかし今回の大会では、韓国の選手と交流できて、とてもよい思い出になりました。これからもウエイトリフティングで、いろいろな国の選手と交流や、試合ができるように、もっと強くなりたいと思う。

第２１回日韓ユース大会

●平成１１年8月２５日　　●ソウル　オリンピック公園ウエイトリフティング場

【 男子 】

56Kg級

順位	氏　名	国 名	体 重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	志村　悟	JPN	55.36	90 CR	95 CR	98 HR	112.5	117.5 CR	120 CR	97.5	120	217.5 CR
2	PARK WOONG-CHUL	KOR	54.42	80	90 ×	90 CS	110	120 ×	127.5×	90	110	200

62Kg級

1	LEE JUNG-JAE	KOR	61.94	105 CR	112.5 CR	120 CR	122.5	130 CR	140 ×	120	130	250 CR
2	馬場　康和	JPN	61.26	100 ×	100 CS	105 CS	120	125 CS	127.5×	105	125	230

69Kg級

1	PAEK SEUNG-KWAN	KOR	68.86	105 CS	110 CR	115 CR	145 CR	155 ×	—	115	145	260 CR
2	片岡　正憲	JPN	67.58	100	105 ×	105 CS	125 ×	125 ×	125	105	125	230

77Kg級

1	LEE JONG-HEE	KOR	76.94	120 CS	125 CR	130 CR	150 CS	160 CR	170 ×	130	160	290 CR
2	内藤　定博	JPN	73.94	105	110	115	135	140	145	115	145	260

85Kg級

1	KIM HYUN-SOO	KOR	82.04	125	135 CR	140 CR	152.5	162.5 CR	170 CR	140	170	310 CR
2	檜垣　宏補	JPN	82.78	110	115 ×	118 ×	140	145	147.5×	110	145	255

94Kg級

1	YOO IN-HO	KOR	89.50	122.5	127.5 CS	130 ×	140	150	—	127.5	150	277.5
2	五十嵐　雅哲	JPN	91.78	110	115 ×	115 ×	140	145	147.5×	110	145	255

105Kg級

1	LEE DONG-HUN	KOR	104.64	125 CR	130 CR	137.5×	155	160 CS	165 CR	130	165	295 CR
2	出合　裕司	JPN	103.40	120 CR	127.5×	127.5 CR	150	157.5	162.5 CR	127.5	162.5	290 CS

+105Kg級

1	CHUNG MYUNG-KU	KOR	117.56	140 CS	150 ×	150 ×	170	190 CS	195 ×	140	190	330 CS
2	中嶋　浩一	JPN	106.00	120	125	131.5×	150	155	160 ×	125	155	280

【 女子 】

48Kg級

順位	氏　名	国 名	体 重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	佐野　美奈	JPN	47.57	50	55 ×	55	65	70 ×	70 CR	55	70	125 CS

53Kg級

1	LEE JUNG-HEE	KOR	52.74	65 ×	65 CS	70 ×	85 CR	90 ×	90 ×	65	85	150 CR
2	増田　理恵	JPN	52.40	55 ×	55	60 ×	60	65	70	55	70	125

58Kg級

1	SON SE-EUN	KOR	57.82	65 CS	70 ×	70 ×	85 CS	90 CR	92.5×	65	90	155 CR
2	小谷　麻美	JPN	57.14	65 ×	65 CS	70 ×	82.5	87.5 CR	90 ×	65	87.5	152.5 CR

63Kg級

1	CHUNG JI-YOUNG	KOR	62.46	65 CS	70 CR	75 ×	85	90 ×	90 ×	70	75	155 CS
2	澤井　美代子	JPN	61.22	65 CS	70 ×	70 ×	82.5	87.5×	87.5×	65	82.5	147.5

69Kg級

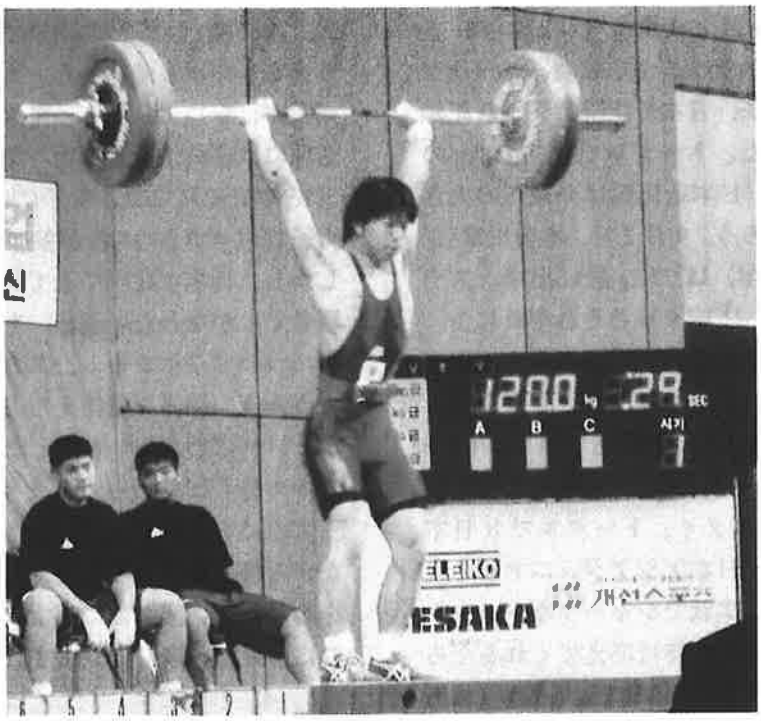
1	WON JIN-HEE	KOR	68.36	75 ×	75 CR	80 ×	95 ×	95 CR	100 ×	75	95	170 CR

75Kg級

1	下玉利　隆	JPN	70.20	70 ×	70 CR	73 ×	90 CR	93 CR	95 ×	70	92.5	162.5 CR

+75Kg級

1	KUM EUN-JUNG	KOR	86.26	80	85 ×	85 ×	100	105	110 CS	80	110	190



アジア選手権大会結果報告

1999（平成11）年8月29日～9月7日　中国・武漢市洪山体育館

第31回男子・第12回女子・第12回ジュニア男子・第4回ジュニア女子・第1回ユース男女選手権大会が中国、武漢市の洪山体育館で8月29日(日)より9月7日(火)までの日程で開催された。武漢市は中国の夏の三大ストーブといわれるほどの夏の暑さと湿度の高さで知られている都市だといわれて行った割には、暑さも程々で順調に試合当日を迎えた。

大会の結果を順に追ってみると、29日には56kg級、田頭弘毅（シニア・日栄薬品興業）は、初の海外遠征だったが、4本成功させ、スナッチ種目とトータルで日本タイ記録を達成したが、4位に終わった。

30日は、進境著しい羽藤辰雄（シニア・法政大学）も、海外初遠征ながら、良く頑張ったが、腰痛で精彩がなく、6位にとどまった。31日、69kg級で大垣公（ジュニア・立命館大学）は、スナッチ2本成功、ジャークでも3本成功のJr. 日本新記録、大学新記録達成は立派だった。トータルでも270.0kgの大学新記録、Jr. 日本新記録は今後への大きな自信になるだろう。9月2日、木曽川章(ジュニア・法政大学）は77kg級に出場、スナッチ、ジャーク、トータルとそれぞれにJr. 日本新記録。今後の活躍が期待されるに十分な記録であろう。堅実なリフティングをさらに磨きをかけてほしい。最終日5日は、＋105kg級に屋嘉拓三（ジュニア・法政大学）は、ジャークでJr日本タイ、トータルでJr日本新記録を樹立し、日本アジアジュニア初の金メダルに輝いた。柔軟でシャープなジャークは今後とも、大いに期待に応えてくれるだろう。さらに同階級でシニアに浅田浩伸（珠洲ビーチホテル）が出場したが、事前合宿の好調さを発揮できると期待したが、あに図らんや、スナッチで頭上で定まらず失格をしてしまった。早く、スナッチ180kgが見たいものである。吉本君との先着争いが楽しみである。男子ジュニアは国別対抗では第6位、シニアは第7位と、参加人数からみると妥当ともとれるが、今後益々、ジュニア・シニアともよほどの体力的、精神的な鍛練の積み重ねの必要性を痛感して帰ってきた。各国の強化については、イランの強化に目を見張るばかりの驚異を感じた。シドニーオリンピックの複数の金メダルが目に映るような気がする。中国も、まさに世界選手権代表選考会を感じさせる一階級2名の争いは、壮絶の一言。韓国も、第一線の選手が参加していないとはいえ、粋の良い大学生のトライアルは目を見晴らせるものが多くあった。カザフスタンのJr選手が、シニアに混ざって3位に入るなど、話題には事欠かなかった。第一回ユース大会（16才まで）には、女子には2カ国12名、男子には4カ国23名が参加し覇を競った。しかし、日本と比べてみても、インターハイ覇者でもかなわない現状。やはり、日本の将来についてリクルート、スカウト、強化策ともう一度、世界を見据えた方法から入っていかなければならないと感じた。まさに、「井の中の蛙」に終わってしまう。9月8日早朝、三国志にも出てくる「黄鶴楼」を眼下に望みながら指導者、選手とも、より精進することを胸に秘め中国を後にした。今後ともご指導のほどお願い申し上げます。

（コーチ　菊田）

第３１回アジア選手権大会

●平成１１年８月２９日[56Kg級]・３０日[62Kg級]・３１日[69Kg級]・９月２日[77Kg級]・３日[85Kg級]・４日[94Kg級]・５日[105Kg級～+105Kg級]　●中国　武漢

56Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	WANG SHIN-SHIN	TPE	1976	55.55	100	115	120 ×	150	155 ×	155 ×	115	3	150	1	265
2	YANG CHIN-YI	TPE	1981	55.05	115	120	122.5×	140 ×	140	150 ×	120	2	140	2	260
3	TMUTHU	IND		55.60	105	110	112.5	132.5	140	145 ×	112.5	4	140	3	252.5
4	田頭　弘毅	JPN	1973	55.40	105	110 NS	112.5×	130	137.5	140 ×	110	5	137.5	4	247.5 NS
5	RTITHDECH	THA	1975	55.85	102.5×	105	110	132.5	135	137.5×	110	6	135	5	245.0
	LIAO WEIXIAO	CHN		55.85	122.5×	122.5×	122.5	152.5×	152.5×	152.5×	122.5	1	0		—

62Kg級

1	SHI ZHIYONG	CHN	1980	61.60	147.5	150.5×	150.5×	165	172.5	177.5×	147.5	1	172.5	2	320 AR
2	KIM YOUNG-TAE	KOR	1975	61.90	120	125 ×	125 ×	157.5	162.5×	165	120	6	165	3	285
3	MCHD! PANZVAN	IRI	1981	61.65	125	130	132.5×	145	152.5	155 ×	130	2	152.5	6	282.5
4	M ARUN	IND	1977	61.65	120 ×	120 ×	120	155	160	162.5×	120	4	160	4	280
5	LEF SANG-HYUK	KOR	1980	61.95	117.5	122.5	125 ×	145	152.5	157.5	122.5	3	157.5	5	280
6	羽藤　辰雄	JPN	1976	61.80	115	120	122.5×	145	152.5×	—	120	5	145	8	265
7	CHEN PO-PU	TPE	1979	61.90	115 ×	115 ×	115	147.5	155 ×	155 ×	115	7	147.5	7	262.5
	LE MAOSHENG	CHN	1978	61.75	137.5×	137.5×	137.5×	175	180.5×	180.5×	0		175	1	—

69Kg級

1	WAN JIANHUI	CHN	1975	68.95	150 ×	150	157.5 AR	180	185	190 ×	157.5	1	185	2	342.5 AR
2	ZHANG GUOZHENG	CHN	1974	68.85	142.5	150	155	175	185	195.5×	155	2	185	1	340
3	JAVAD KHOSHDEL	IRI	1978	68.85	135	140	142.5	170	180	185 ×	142.5	3	180	3	322.5
4	NO YOUNG-IN	KOR	1978	68.70	132.5×	132.5	137.5×	160	167.5×	167.5×	132.5	5	160	5	292.5
5	MOLDODOSOV ULAN	KGZ	1976	68.75	130	135	140 ×	155	162.5×	162.5×	135	4	155	7	290
6	SANDEEP KUMAR	IND	1975	67.50	120	125	127.5	155	160	165 ×	127.5	6	160	4	287.5
7	HSTEH HSIAO-KAI	TPE	1978	68.55	117.5×	117.5	120	155	160 ×	160 ×	120	7	155	6	275

77Kg級

1	ZHAN XUGZNG	CHN	1974	76.95	155 ×	155	160	195 ×	195	206 WR	160	2	205	1	365 AR
2	LI HONGLI	CHN	1980	76.15	157.5	160 ×	160	185	190	195 ×	160	1	190	3	350
3	MOHAMMAD HOSSCIN	IRI	1977	76.25	150 ×	150	155	190	197.5×	202.5×	155	3	190	4	345
4	KIM JONG-SHIK	KOR	1976	76.75	150 ×	150	155 ×	185	192.5	197.5×	150	4	192.5	2	342.5
5	KOCHKOROV SHUHRAT	KGZ	1973	76.30	135	140	145 ×	175	185	190	140	5	190	5	330
6	SATHEESA RAI	IND	1971	76.70	130 ×	130	137.5	165	175	182.5×	137.5	7	175	6	312.5
7	HSU TING-HSI	TPE	1977	75.45	120	130 ×	130 ×	160	167.5	170	120	8	170	7	290
	SRINOUL	THA	1975	75.50	130	135	137.5	170 ×	170 ×	170 ×	137.5	6	0		—

85Kg級

1	SHAHIN NASSIRINIA	IRI	1976	84.70	170	175 ×	180.5×	200	210 ×	218.5×	170	1	200	1	370
2	HASSAN PASHAM	IRI	1978	84.45	152.5×	152.5	155	182.5	187.5	192.5×	155	3	187.5	2	342.5
3	AHMEDOV BAKYT	KGZ	1979	84.35	145 ×	147.5	155.5JAR	175	180	190 ×	155	2	180	4	335
4	YANG JAE-WOON	KOR	1971	84.00	150 ×	150	155 ×	180	185 ×	185 ×	150	4	180	3	330
5	PARAMJIT SHARMA	IND	1957	82.70	135	140	142.5×	172.5×	172.5	177.5	140	6	177.5	5	317.5
6	TAJENDER SINGH	IND	1973	83.75	130	137.5	142.5×	160	165	170	137.5	7	170	6	307.5
	CHTU YEN-CHUN	TPE	1977	84.90	137.5	145 ×	145	182.5×	182.5×	182.5×	145	5	0		—

94Kg級

1	KUROSH BAGHERI	IRI	1977	93.60	165	170 ×	170	195	200	210.5 AR	170	1	210	1	380
2	CHUN YONG-SUNG	KOR	1968	92.90	150	155	160 ×	190	200	205	155	3	205	2	360
3	ASKEEV ALMAZ	KGZ	1972	92.20	150 ×	150	160	185	192.5	197.5×	160	2	192.5	3	352.5
4	WANG KUO-CHIN	TPE	1977	93.60	140	145 ×	145	180	185 ×	185 ×	145	4	180	4	325

105Kg級

1	HOSSEIN TAVAKOLI	IRI	1978	104.80	175	180 ×	185 ×	215	222.5	225.5 AR	175	2	225	1	400
2	CUI WENHUA	CHN	1974	100.95	180	185	187.5	202.5	207.5×	207.5	187.5	1	207.5	2	395

+105Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	HOSSEIN REZAZADEH	IRI	1978	139.35	190	200 ×	200 AR	230	251 ×	251 ×	200	1	230	1	430
2	DALBIR SINGH	IND	1966	121.35	145	157.5	165	175	190	197.5	165	2	197.5	2	362.5
	浅田　浩伸	JPN	1970	116.50	170 ×	170 ×	170 ×	—	—	—	0		—		—

国　別　得　点　表

順位	国　名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	IRI		68 /1	69 /1	68 /1	157 /2	84 /1	81 /1	84 /1	611 / 8
2	CHN	28 /1	109 /2	159 /2	157 /2			78 /1		531 / 8
3	IND	68 /1	66 /1	62 /1	59 /1	121 /2			75 /1	451 / 7
4	TPE	154 /2	57 /1	58 /1	56 /1	21 /1	66 /1			412 / 7
5	KOR		133 /2	64 /1	69 /1	67 /1	73 /1			406 / 6
6	KGZ			62 /1	63 /1	70 /1	71 /1			266 / 4
7	JPN	65 /1	59 /1						/1	124 / 3
8	THA	62 /1			20 /1					82 / 2

第12回女子アジア選手権大会報告

1999（平成11）年8月29日～9月7日　中国・武漢市洪山体育館

本年の大会は、中国の武漢に於いて、8月29日～9月5日迄の日程で開催されました（シニア・ジュニア　同時開催）
調整合宿を浦和市の池田屋で24日～26日まで行い、選手全員怪我もなく調整でき、27日に日本を出発上海経由で武漢にはいりました。

今回の日本選手団は、監督　横山信仁（須磨友が丘高教）コーチ　守　昌宏（八幡中央高教）シニア選手として、48 kg級　今岡益美（守口WL協会）53 kg級　木全洋美（日本体育大3年）69 kg級　景山美野（平成国際大3年）　ジュニアの選手として、53 kg級　松宮紅美恵（日本体育大3年）58 kg級　大倉妙子（平成国際大1年）75 kg級　辻　美帆（立命館大3年）の計8名の選手団で参加。

武漢は日本より暑いと聞いていましたが、思った程ではなく、順調に試合当日を迎えました。

試合の結果は、29日に48 kg級が行なわれ、女子のエース格　今岡が出場、大いに期待されたがスナッチのスタート重量が挙がらず失格　ジャークも1本に終わり90(3位）非常に悔しい思いをした。実力があるのだからこれからの巻き返しに期待したい。30日に53 kg級が行なわれ、木全、松宮が出場、二人はくっきりと明暗を分けた。木全は本来持っている力を発揮できず、S•J共1本に終わり　S 67.5　J 87.5　トータル155 kg(4位）　一方、松宮は全試技を成功し、S 70　72.5　75(2位）　J 90 95 97.5(1位）　トータル172.5 kgでジュニアの部　優勝を飾り、メインポールに日の丸が上がり待望の君が代を聞いて感動を覚えた。これからも二人で競い合って記録の向上につなげてもらいたいものだ。31日58 kg級　大倉が出場、彼女は最近調子があがらず、ベストが全然取れない状態が続いていたのがそのまま試合に出てしまったようだ。S 72.5(2位）　J 100(2位）　トータル　172.5 kg(2位）　若手のホープなのだからこれからに期待したい。9月3日に69 kg級　景山が出場、彼女も実力を発揮出来なかった。S 77.5(3位）　J 95 100(3位）　トータル　177.5 kg(3位）　もっと本当の力を付けてもらいたい。
4日に日本女子最後の選手、75 kg級　辻が出場　S　80(3位）　J　100(3位）　トータル　180 kg(3位）で終了。彼女の場合、もっと下半身の強化に励む必要がある。以上6選手の試合の結果ですが、この大会に限って言うならば、若手中心で臨んだ事もあるが試技に安定性がない選手が多すぎた、と言う事は本当の力が身についていない事と（トレーニング不足）精神面の強化が非常に大事だということを改めて痛感させられた。

一方、他国に目を向けると、記録の向上には目を見張るものがある（特に中国）
本大会での世界新記録だけでも5階級に於いて更新され、中でも圧巻だったのは2階級(69 kg級・＋75 kg級）に於いて、ジュニアの選手が世界記録を更新すると、すぐその後の試技でシニアの選手がその記録を更新するといった具合で、ものすごい記録ラッシュでした（大会の記録は別紙参照）

今大会の特徴は、中国の選手が来年のシド

ニーオリンピックに向け、国内選考もかかっているのではと思わせる程、手加減なしで記録をねらっていたのが印象的でした。特に男子顔負けの記録は、48 kg 級・53 kg 級・69 kg 級の 3 階級は本年度の全国高校総体優勝者の記録を軽く上回っている。中国以外でも台北を筆頭に韓国、インドと着実に実力を付けてきており、日本にとって予断を許さない状況になってきているのが現状だと思う（北朝鮮にもトップリフターがいる）

世界選手権まで、あと２ヶ月、日本選手には悔いの残らないようしっかりトレーニングをし、好結果をだしてもらいたいものだ。

最後になりますが、国別対抗の部では、日本は参加人数が少なかった事もあり、シニアが５位、ジュニアが４位という結果で終了しました。

以上、報告といたします。

文責　　横山　信仁

第１２回アジア女子選手権大会

●平成１１年８月２９日[48Kg級]・３０日[53Kg級]・３１日[58Kg級]・９月２日[63Kg級]・３日[69Kg級]・４日[75Kg級]・５日[+75Kg級]　●中国　武漢

48Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	LI ZHOU	CHN	1981	47.95	75 ×	77.5	84 WR	102.5	113 WR	—	82.5	1	112.5	1	195
2	SANAMACHA	IND	1978	47.90	75	80 ×	80 ×	92.5	97.5	105 ×	75	3	97.5	2	172.5
3	CHU NAN-MEI	TPE	1970	47.90	75 ×	77.5	—	90	95 ×	95 ×	77.5	2	90	4	167.5
	今岡　益美	JPN	1976	47.10	75 ×	75 ×	75 ×	90	95 ×	95 ×	0		90	3	—

53Kg級

1	LI FENG-YING	TPE	1975	52.50	90	92.5	95	115	121 WR	—	95	1	120	1	215
2	WANG XIUFEN	CHN	1974	52.85	90	92.5	97.5×	120 ×	120	125 ×	92.5	2	120	2	212.5
3	MOONMONGKOL	THA	1971	52.45	75	77.5×	77.5	95	100 ×	100	77.5	3	100	3	177.5
4	木全　洋美	JPN	1978	52.70	67.5	72.5×	72.5×	87.5	92.5×	92.5×	67.5	4	87.5	4	155

58Kg級

1	RI SONG-HUI	PRK	1978	57.20	92.5	95	97.5×	122.5	125	—	95	2	125	1	220
2	XU XIONGYING	CHN	1979	57.70	90 ×	90	95 ×	120	122.5×	1225	90	3	122.5	2	212.5
3	KUO PING-CHUN	TPE	1976	56.65	90	95 ×	95	115	120 ×	120 ×	95	1	115	3	210
4	KRISHNA KUMARI	IND	1978	57.85	75	80	82.5	100	105 ×	107.5	82.5	4	107.5	5	190
5	KAMUAIM	THA	1978	57.10	75	80 ×	80	107.5	112.5×	112.5×	80	5	107.5	4	187.5

63Kg級

1	XU XUEFENG	CHN	1975	59.45	90	95	97.5	117.5	122.5×	129.5×	97.5	1	117.5	1	215
2	YOON I-SOOK	KOR	1977	62.90	85	90	92.5	102.5	107.5	110	92.5	2	110	2	202.5
3	NANSITA DEVI	IND	1974	62.00	75	80	85 ×	100	105	110 ×	80	3	105	3	185

69Kg級

1	LIN WEINING	CHN	1979	68.60	107.5	110	112.5×	132.5	138.5 WR	142.5 WR	110	1	142.5	1	252.5 WR
2	HUANG HSI-LI	TPE	1975	67.85	105	107.5×	110 ×	125 ×	125	130 ×	105	2	125	2	230
3	景山　美野	JPN	1978	66.20	77.5	82.5×	82.5×	95	100	105 ×	77.5	3	100	3	177.5

75Kg級

1	TANG WEIFANG	CHN	1978	74.05	110	116 ×	116 WR	135	141 WR	142.5×	115	1	140	1	255 WR
2	KUO YIH-HARN	TPE	1975	74.25	97.5	102.5	107.5	127.5	132.5	135 ×	107.5	2	132.5	2	240
3	KIM SOON-HEE	KOR	1977	74.60	102.5	110 ×	110 ×	132.5	137.5×	141.5×	102.5	3	132.5	3	235
4	UJWALA MANE	IND	1974	72.40	95	100 ×	100 ×	110	117.5	120 ×	95	4	117.5	4	212.5

+75Kg級

1	WANG YANMEI	CHN	1979	120.25	110	117.5	123.5 WR	140	150	—	122.5	1	150	1	272.5
2	KIM DONG-OK	KOR	1981	110.20	95	100	102.5	122.5	130	135 ×	102.5	2	130	2	232.5
3	BHARTI SINGH	IND	1967	80.60	92.5	100	102.5×	110	120 ×	120 ×	100	3	110	3	210

国 別 得 点 表

順位	国 名	48Kg	53Kg	58Kg	63Kg	69Kg	75Kg	+75Kg	合計得点
1	CHN	84 /1	75 /1	73 /1	84 /1	84 /1	84 /1	84 /1	568 / 7
2	TPE	70 /1	84 /1	74 /1		75 /1	75 /1		378 / 5
3	IND	73 /1		65 /1	69 /1		66 /1	69 /1	342 / 5
4	KOR				75 /1		69 /1	75 /1	219 / 3
5	JPN	23 /1	66 /1			69 /1			158 / 3
6	THA		69 /1	64 /1					133 / 2
7	PRK			81 /1					81 / 1

第１２回アジアジュニア選手権大会

●平成１１年８月２９日[56Kg級]・３０日[62Kg級]・３１日[69Kg級]・９月２日[77Kg級]・３日[85Kg級]・４日[94Kg級]・５日[105Kg級～+105Kg級]　●中国　武漢

56Kg級

順位	氏　名	国 名	生年	体 重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	WU WENXIONG	CHN		55.55	115	120	125 ×	145	150	157.5×	120	1	150	1	270
2	YANG SHENG-HSIUNG	TPE	1983	54.05	80	85	90 ×	105	112.5	117.5×	85	2	112.5	2	197.5
3	YAQOVB YOVSEF ABURVJRIB	KUW	1982	55.15	65	80	85 ×	85	100	—	80	3	100	3	180

62Kg級

1	LEE SANG-HYUK	KOR	1980	61.95	117.5	122.5×	122.5	145	152.5	157.5	122.5	2	157.5	1	280
2	SINGNOI	THA	1979	61.70	120	122.5×	122.5	150	155 ×	155 ×	122.5	1	150	2	272.5
3	WU HSIEN-MING	TPE	1981	61.55	90	105 ×	105 ×	115	122.5	127.5×	90	3	122.5	3	212.5
4	HAMID TRLAQ ALOTAIBI	KUW	1980	60.55	75	85	90 ×	100	107.5	110	85	4	110	4	195

69Kg級

1	GUMEROV HDER	UZB	1980	69.00	117.5	122.5×	122.5	150	155	157.5	122.5	1	157.5	1	280
2	大垣　公	JPN	1979	68.60	110	115	117.5×	145	150	155 JNR	115	3	155	2	270 JNR
3	LIN CHIEN-CHIN	TPE	1980	68.95	115 ×	115	120 ×	150	155	160 ×	115	4	155	3	270
4	SKOROBOGATTOV ALCXANDR	UZB	1981	68.70	115	120 ×	120	137.5	147.5×	147.5×	120	2	137.5	4	257.5
5	ILIN ALEXEY	KAZ	1979	66.90	110 ×	110	115 ×	125	135	140 ×	110	5	135	5	245

77Kg級

1	ZHANG DEJUN	CHN	1979	76.85	137.5	142.5	147.5	170	175 ×	177.5	147.5	1	177.5	1	325
2	HAM IN-HEUNG	KOR	1979	76.15	130	135 ×	135	165	170	175	135	2	175	2	310
3	木曽川　章	JPN	1979	75.80	122.5	127.5JNR	130 ×	150	155 JNS	157.5JNR	127.5	3	157.5	3	285 JNR
4	CHEN YU-MING	TPE	1979	76.75	115	120 ×	120 ×	150 ×	150	157.5	115	4	157.5	4	272.5

85Kg級

1	AHMEDOV BAKYT	KGZ	1979	84.35	145 ×	147.5	155.5JAR	175	180	190 ×	155	1	180	1	335
2	WANG PENG	CHN	1979	84.50	140	147.5	150	165	170	175	150	2	175	3	325
3	LEE EUNG-JO	KOR	1980	84.55	140	145	150 ×	172.5	177.5×	177.5	145	3	177.5	2	322.5
4	MOHRMMAO A.TSMAEL	KUW	1979	81.70	90	100 ×	105	115	125	130 ×	105	5	125	4	230
	FAN SHIU-WEI	TPE	1981	82.95	120	125 ×	125	160 ×	160 ×	160 ×	125	4	0		—

94Kg級

1	YEN YI-LUNG	TPE	1980	92.50	110	120	125 ×	160 ×	160 ×	160	120	1	160	1	280
2	FAHAD KHALID ALHAMLY	KUW	1981	93.15	70	80	85	100	110	115 ×	85	2	110	2	195

105Kg級

1	ZHANG CHONGXI	CHN	1980	100.60	142.5	155	167.5	172.5	180	190	167.5	1	190	1	357.5
2	MAMBEKOV ALISHOR	UZB	1980	98.35	127.5×	130	140	150	162.5	170 ×	140	2	162.5	2	302.5
3	HUNG HSIAO-MING	TPE	1981	104.60	120	125 ×	125 ×	150	155	160 ×	120	3	155	3	275
4	MOHAMMAD FAHAOAL DOOSRY	KUW	1979	98.75	80	85 ×	85 ×	105	110	115	80	4	115	4	195

+105Kg級

1	屋嘉　拓三	JPN	1979	126.85	140 ×	140	145	185	190 JNS	195 ×	145	2	190	1	335 JNR
2	ERGASHEV BACHRIDDI	UZB	1980	106.20	147.5	152.5×	155 ×	165	177.5	185 ×	147.5	1	177.5	2	325
3	HUANG CHI-HAN	TPE	1981	122.65	120	140 ×	140 ×	170	180 ×	180 ×	120	3	170	3	290
4	BANDAR MOHAMMAD	KUW	1979	107.40	90	100	105 ×	115	125 ×	125	100	4	125	4	225

国 別 得 点 表

順位	国 名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	TPE	75 /1	69 /1	68 /1	66 /1	22 /1	84 /1	69 /1	69 /1	522 / 8
2	KUW	69 /1	66 /1			65 /1	75 /1	66 /1	66 /1	407 / 7
3	CHN	84 /1			84 /1	73 /1		84 /1		325 / 4
4	UZB			153 /2				75 /1	78 /1	306 / 4
5	KOR		81 /1		75 /1	71 /1				227 / 3
6	JPN			73 /1	69 /1				81 /1	223 / 3
7	KGZ					84 /1				84 / 1
8	THA		78 /1							78 / 1
9	KAZ			63 /1						63 / 1

第４回アジアジュニア女子選手権大会

●平成１１年８月２９日[48Kg級]・３０日[53Kg級]・３１日[58Kg級]・９月２日[63Kg級]・３日[69Kg級]・４日[75Kg級]・５日[+75Kg級]　●中国　武漢

48Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	CHEN HSUEH-WEI	TPE	1980	47.15	67.5	72.5	75 ×	87.5	92.5	95 ×	72.5	1	92.5	2	165
2	WANG XINPING	CHN	1979	46.60	67.5	70 ×	70 ×	87.5	92.5×	92.5	67.5	2	92.5	1	160
3	SANDHYA RANT	IND	1980	47.95	55	60	65	75	85	92.5×	65	3	85	1	150

53Kg級

1	松宮　紅美恵	JPN	1979	50.95	70	77.5×	75 JNS	90	95	97.5JNS	75	2	97.5	1	172.5JNS
2	B.JYDTI LAKSHMI	IND	1984	52.45	70 ×	70	75	90	95	100 ×	75	3	95	2	170
3	WANG CHIN-YU	TPE	1980	52.75	75	77.5×	77.5	90	95 ×	95 ×	77.5	1	90	3	167.5
4	ANITA KUMARI	IND	1980	52.05	65 ×	65	70 ×	85	95 ×	95 ×	65	4	85	4	150

58Kg級

1	XU MINYONG	CHN	1979	56.95	85	87.5	90	105	110	115	90	1	115	1	205
2	大倉　妙子	JPN	1980	57.85	72.5	77.5×	77.5×	100 ×	100	102.5×	72.5	2	100	2	172.5

63Kg級

1	LI PEIYUN	CHN	1979	62.30	90 ×	90	92.5	115 ×	115	120	92.5	1	120	1	212.5
2	KIM SONG-HUI	PRK	1980	62.80	90 ×	90	92.5×	110	117.5	120 ×	90	2	117.5	2	207.5
3	KHONI DEVI	IND	1979	62.60	75	80	85 ×	100	105	110 ×	80	3	105	3	185

69Kg級

1	ZHAO NAN	CHN	1980	68.20	90	—	—	130	138 WR	—	90	1	137.5	1	227.5
2	CHIN MEI-LIN	TPE	1982	67.95	72.5×	72.5	77.5×	92.5×	92.5	97.5×	72.5	2	92.5	2	165

75Kg級

1	ROMI DEVI	IND	1980	73.80	85	90	95	110	115 ×	117.5×	95	1	110	1	205
2	LIU FANG-HSIU	TPE	1980	74.25	77.5	82.5	87.5×	107.5	112.5×	112.5×	82.5	2	107.5	2	190
3	辻　美帆	JPN	1979	73.85	80 ×	80	85 ×	100	105 ×	105 ×	80	3	100	3	180

+75Kg級

1	ZHANG NAN	CHN	1980	122.35	110	117.5	123 WR	140 ×	140	—	122.5	1	140	1	262.5
2	KIM DONG-OK	KOR	1981	110.20	95	100	102.5	122.5	130	135 ×	102.5	2	130	2	232.5
3	YEN TING-FANG	TPE	1981	89.00	80	85 ×	85	107.5	115 ×	115 ×	85	3	107.5	3	192.5
4	GEETA	IND	1981	78.35	75	80 ×	80 ×	95	100	107.5×	75	4	100	4	175

国　別　得　点　表

順位	国　名	４８Kg	５３Kg	５８Kg	６３Kg	６９Kg	７５Kg	＋７５Kg	合計得点
1	IND	69 /1	139 /2		69 /1		84 /1	66 /1	427 / 6
2	CHN	78 /1		84 /1	84 /1	84 /1		84 /1	414 / 5
3	TPE	81 /1	74 /1			75 /1	75 /1	69 /1	374 / 5
4	JPN		81 /1	75 /1			69 /1		225 / 3
5	KOR							75 /1	75 / 1
	PRK				75 /1				75 / 1

第１回アジアユース選手権大会

●平成１１年９月６日［56Kg級～77Kg級］・７日［85Kg級～+105Kg級］　●中国　武漢

56Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	YANG JIANN-GUU	TPE	1983	55.30	85	90	92.5	115	120	122.5×	92.5	1	120	1	212.5
2	SA JAE-HYUK	KOR	1985	55.70	85	90	92.5	115 ×	115	122.5×	92.5	2	115	2	207.5

62Kg級

1	TAGAEV MAHMUD	UZB	1983	60.80	85	100 ×	100	115	122.5	127.5	100	2	127.5	1	227.5
2	CHEN HUNG-CHIN	TPE	1983	60.05	90	95	100	120	125	130 ×	100	1	125	2	225
3	KIM YOON-HWAN	KOR	1985	60.25	90	95 ×	95 ×	120	125	127.5×	90	3	125	3	215

69Kg級

1	HUANG YUANMING	CHN	1983	64.70	115	130 ×	132.5×	145	150	155	115	1	155	1	270
2	TSAI CHUN-NAN	TPE	1983	68.10	95	102.5	107.5×	120	130	—	102.5	3	130	2	232.5
3	KIM DMITRIY	UZB	1983	66.15	95	102.5	107.5	115	122.5×	122.5	107.5	2	122.5	3	230
	ISMATOV DILSOD	UZB	1983	68.80	95	102.5×	105 ×	—	—	—	95	4	—		—

77Kg級

1	ZHOU DONGNAN	CHN	1983	69.90	120	125	130	150	155	160	130	1	160	1	290
2	SHIEN WEI-JIUN	TPE	1983	74.95	105	112.5×	112.5	135	140	145 ×	112.5	2	140	2	252.5
3	BOZOROV BOHODIR	UZB	1983	75.70	107.5	115 ×	115 ×	140 ×	140	150 ×	107.5	3	140	3	247.5

85Kg級

1	USMANOY BATIR	UZB	1984	79.90	115	130	140 ×	140	150	155	130	1	155	1	285
2	KAE WEN	TPE	1983	83.95	95	100 ×	100 ×	120	130	135	95	2	135	2	230

94Kg級

1	SUN YONGBO	CHN	1983	87.60	120	—	—	150	170	180	120	1	180	1	300
2	KIM VYACHESLAV	UZB	1983	88.15	95	102.5	110	125	132.5	145 ×	110	2	132.5	2	242.5
3	JUANG SHYN-LUEUU	TPE	1983	92.75	95 ×	95	100 ×	115	122.5	127.5×	95	3	122.5	3	217.5

105Kg級

1	LI HONGBIN	CHN	1983	103.85	132.5	—	—	155	—	—	132.5	1	155	1	287.5
2	NVRMETOV HAMID	UZB	1983	94.05	112.5	125 ×	130	132.5	145	152.5×	130	2	145	2	275
3	TSAY JENO-JER	TPE	1984	103.00	85	90	97.5	115	120	125	97.5	3	125	3	222.5

+105Kg級

1	DING XIN	CHN	1983	136.40	135	145	150	180	190	—	150	1	190	1	340
2	DAVLETDV TULKUN	UZB	1983	107.60	85	95	100 ×	107.5	120 ×	120	95	3	120	2	215
3	CHEN I-UEI	TPE	1984	108.55	90 ×	90	97.5	115 ×	115 ×	115	97.5	2	115	3	212.5

第１回アジアユース女子選手権大会

●平成１１年９月６日［48Kg級～63Kg級］・７日［69Kg級～+75Kg級］　●中国　武漢

48Kg級

順位	氏　名	国名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	LIN JUNFEI	CHN	1983	47.75	60	—	—	75	—	—	60	1	75	1	135
2	FANG SHIN-TSYR	TPE	1983	47.30	40	—	—	50	—	—	40	2	50	2	90

53Kg級

1	CHEN HUIXIA	CHN	1983	52.50	70	—	—	90	92.5	95	70	1	95	1	165
2	KU CHIN-HUA	TPE	1984	50.80	55	60 ×	60	75	80 ×	80	60	2	80	2	140

58Kg級

1	FANG HUEY-JEN	TPE	1983	56.95	55	70	72.5×	70 ×	70	85	70	1	85	1	155

63Kg級

1	ZHAO YAN	CHN	1983	62.15	70	—	—	90	92.5	—	70	1	92.5	1	162.5
2	CHOU HUI-CHEN	TPE	1983	59.90	55	60	62.5	70	—	—	62.5	2	70	2	132.5

69Kg級

1	ZHANG WEIHONG	CHN	1983	63.15	65	70	72.5	90	97.5	—	72.5	1	97.5	1	170
2	HSU CHIU-CHIN	TPE	1983	63.05	55	62.5	65 ×	80	95 ×	95 ×	62.5	2	80	2	142.5

75Kg級

1	LEE YI-CHENG	TPE	1983	73.75	65	72.5×	72.5	80	90	92.5×	72.5	1	90	1	162.5

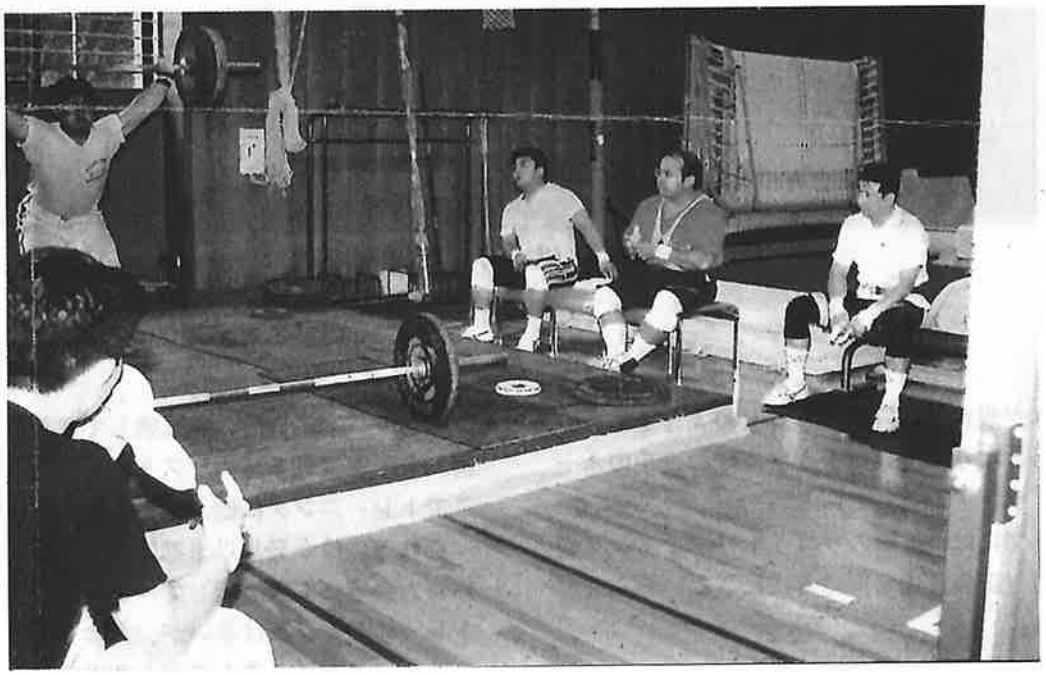
+75Kg級

1	MA LIYING	CHN	1983	98.30	85	90	—	105	—	—	90	1	105	1	195
2	CHEN I-TING	TPE	1985	104.60	80	85 ×	85 ×	90	100 ×	100 ×	80	2	90	2	170

小林選手のスナッチ（記録会――上尾）

トレーニングクラブ紹介　池上スポーツクラブ

○場　所　大田区池上１－１－１　池上スポーツクラブ
○創　設　昭和40年５月
○会員数　約20名
○代　表　鈴木　清
○トレーニング時間　火、金　18：30～21：00
　　日　14：30～18：00
○目　標　オリンピック選手の育成



大田区蒲田にある体育館では、昨年は日・韓ユース大会を催したのをはじめ今まで大阪で行なっていた、全日本大学個人戦も開催された。

京浜急行線品川駅から20～30分で「梅屋敷」の駅に到着するが、ここから徒歩５分の所に大田区体育館がある。この体育館は来年から新設されてウエイトリフティング専用道場も計画されている。

何拾年もこの体育館で大学、関係の大会が開かれ大学ＯＢの皆様にはなじみ深いところ。大田区は元々機械関係の町工場が多く、昭和39年（1964年）東京オリンピック前後からここに働く若者によって、自分達で造ったダンベル、バーベル等でボデービル、ウエイトリフティング等の愛好者が多くいたところ。

本日紹介する、池上スポーツクラブ重量挙部は最先端を行った町道場だったかも知れない。

大田区在住の鈴木清氏等が行政等に施設の新設ウエイトトレーニング用器具の調達等に東奔西走、当時としては非常に高価なオリンピック公認用、上坂（墨田区）のバーベル182.5kgを購入したのが始まりと聞かされた。

会員の記念写真（左より３人目鈴木清氏）

それが現在では前頁「写真」のような立派な道場となり、三瓶選手や警視庁の選手のホームグランドとなっている。
クラブには、近隣のウエイトリフティング愛好者（正会員10名）で常ににぎわいをみせている。

ウエイトリフティングの活動も常に東京都の中心となり、東京都代表国体選手（高校は東亜学園、城西高校、一般は警視庁が主力で）国体前の合宿も当クラブで行なわれているようだ。

最近では高齢者時代を反映して代表の鈴木清氏を筆頭に数多くのマスターズ出場者もここでトレーニングに励んでいる。

これ等のほか発足以来都民体育大会、区民体育大会等にも大活躍している。都内各所にトレーニングジムは多いが、大学ウエイトリフティング道場と並んで池上スポーツクラブの価値は大きい。かつて東京オリンピックに三宅選手とフェザー級で争い惜しくも４位になった福田弘選手は東京出身の代表的な先輩であり、第２の福田をと鈴木氏等は今日もウエイトリフティング育成に努力されている。

第27回東日本大学対抗戦

1999（平成11）年9月11日・12日　太田区体育館

法政大学が7度目の優勝

残暑がますます厳しい中、東日本の各大学は夏季合宿等で鍛えた成果をためす絶好の機会でもある。

大会前半では日大・明大が順調に得点し、これに中央・日体大が続く、昨年の全日本同様の展開となった。

2日目に入るや、重量級にメンバーを持つ法大が各クラスで表彰台にのぼり、77 kg級木曽川、85 kg級古谷が優勝、94 kgでも中央の清水がジャークで失格したこともあり、園山が優勝、2位に＋105屋嘉、3位に＋105内間、105新人天野（満）、94 kg新屋敷が入るという重量級メダルをかせぎ楽々と優勝した。確実な試技、力感あふれるプレー、精神的な自信、学生らしい礼儀正しさは群を抜き素晴らしく、会場応援席、関係者から絶賛する声が多かった。法政大学の7度目の優勝が決まった。

◀試合終了後講評する林会長（左）小平理事長（右）

▶+105 kg級優勝福田（日体大）2位屋嘉（法大）3位内間（法大）

第２７回東日本大学対抗選手権大会

●平成１１年９月１１日［56Kg級～77Kg級］・１２日［85Kg級～+105Kg級］　●大田区体育館

56Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	鈴木 基樹	中央大学	1977	4	55.75	95	100 CR	105 ×	125	132.5 CS	137.5×	100	1	132.5	1	232.5 CR
2	山川 聖	明治大学	1977	4	55.90	90	95	97.5	105	110	112.5	97.5	2	112.5	2	210
3	板橋 純一	拓殖大学	1980	2	56.00	87.5	92.5	95 ×	107.5	112.5×	112.5	92.5	3	112.5	3	205
	中嶋 和幸	早稲田大学	1978	4	55.95	90	95 ×	95 ×	112.5×	112.5×	112.5×	90	4	—		—

62Kg級

1	今村 俊雄	日本大学	1979	2	60.95	110	115 ×	115 ×	142.5	147.5×	147.5×	110	1	142.5	1	252.5
2	山田 政晴	日本体育大学	1980	1	58.30	95	100	102.5	135	140	142.5×	102.5	4	140	2	242.5
3	船田 晃大	明治大学	1981	1	61.95	102.5×	102.5	105	130	135 ×	135 ×	105	3	130	3	235
4	斉藤 文春	日本大学	1980	1	61.90	95	97.5×	97.5×	125 ×	125 ×	125	95	5	125	4	220
5	小林 賢治	中央大学	1978	3	61.85	90	95 ×	95 ×	115	120 ×	125 ×	90	7	115	5	205
6	小野寺正志	国士舘大学	1978	3	61.90	85	90	92.5	105	110	—	92.5	6	110	6	202.5
7	佐川 大輔	国士舘大学	1980	1	61.60	72.5	77.5	80	90	95 ×	95 ×	80	8	90	8	170
8	横江 将治	立教大学	1975	4	59.00	70	75	80 ×	85	90	95 ×	75	7	90	7	165
	清水 幸夫	拓殖大学	1979	2	61.25	105	110	112.5×	130 ×	130 ×	130 ×	110	2	0		—

69Kg級

1	岩岡 怜	明治大学	1978	3	68.05	112.5	115	117.5×	145 CS	150 CR	152.5×	115	3	150	1	265 CR
2	古屋 政樹	明治大学	1979	2	67.55	105	110	115	140	145 CS	150 ×	115	2	145	2	260
3	大滝 朝二	日本大学	1978	3	68.75	115	117.5 CS	123 ×	142.5	147.5×	147.5×	117.5	1	142.5	3	260
4	川野 弘二	中央大学	1977	4	68.75	110	115	117.5×	135	142.5	150 ×	115	4	142.5	4	257.5
5	入野 匠	国士舘大学	1977	4	68.75	105 ×	105	110 ×	120	125	127.5	105	5	127.5	6	232.5
6	諏訪 忠	拓殖大学	1978	3	68.95	100	110 ×	110 ×	120	125	130	100	6	130	5	230

77Kg級

1	木曽川 章	法政大学	1979	2	76.15	120	125	127.5JNR	150 CS	155 CR	160 JNR	127.5	2	160	1	287.5JNR
2	中條 桂良	中央大学	1978	3	74.65	122.5	125 ×	127.5	152.5 CR	155 ×	155 ×	127.5	1	152.5	2	280 CR
3	井上 聡	明治大学	1980	1	76.45	120 ×	120	125 ×	150 ×	150 ×	150 CS	120	5	150	3	270
4	鈴木 励	日本大学	1977	4	76.80	120	125	127.5×	145	150 ×	150 ×	125	3	145	5	270
5	山本 茂令	日本体育大学	1980	1	74.90	115	120	122.5×	145	150 ×	150 ×	120	4	145	4	265
6	原田 武弘	明治大学	1977	4	70.95	110	115 ×	115 ×	140	145 ×	145 ×	110	6	140	6	250
7	平野 光昭	中央大学	1980	2	74.75	110 ×	110	115 ×	140	145 ×	145 ×	110	7	140	7	250
8	菊地 旭	拓殖大学	1979	2	75.00	102.5	107.5×	107.5×	125	130	135	102.5	8	135	9	237.5
9	影山 裕	国士舘大学	1979	2	76.65	90	95	102.5×	120	125	127.5×	95	9	125	10	220
10	橋本 真樹	国士舘大学	1979	2	74.80	85	90	95 ×	107.5	112.5	117.5×	90	11	112.5	11	202.5
11	中山 裕樹	立教大学	1978	3	71.00	90	95 ×	97.5×	110	115 ×	115 ×	90	10	110	12	200
12	加地 佑介	立教大学	1979	2	74.55	55	60 ×	60	80	85 ×	85 ×	60	12	60	13	140
	平島 康生	日本体育大学	1977	4	75.40	110 ×	110 ×	110 ×	135	140	145 ×	0		140	8	—

85Kg級

1	古谷 竜彦	法政大学	1977	4	84.05	125 ×	130 ×	130	165	170 ×	170	130	2	170	1	300
2	山田 晃久	明治大学	1978	4	84.85	120	125 ×	125 ×	155	160 ×	162.5	120	6	162.5	2	282.5
3	盛田 浩史	日本大学	1979	2	82.90	120	125	130 ×	145	150	155	125	3	155	3	280
4	吉岡 史生	早稲田大学	1978	3	84.80	125	130	132.5 CS	147.5	152.5×	152.5×	132.5	1	147.5	6	280
5	伊藤 慎也	拓殖大学	1978	3	83.90	115	125 ×	125	145	152.5	157.5×	125	4	152.5	4	277.5
6	猪狩 慎吾	日本体育大学	1977	4	84.40	125	130 ×	130 ×	147.5×	147.5	152.5	125	5	152.5	5	277.5
7	渡辺 陽幸	国士舘大学	1979	2	83.60	110	115	120 ×	130	135 ×	135	115	7	135	7	250
8	杉山 賢	立教大学	1975	4	79.10	65	70	75	85	90	95 ×	75	8	90	8	165
9	片倉 亮介	慶応義塾大学	1977	3	80.65	75	80 ×	80 ×	90	95 ×	95 ×	75	9	90	9	165
10	染野 俊輔	立教大学	1976	4	82.90	70	75	80 ×	90	95 ×	95 ×	75	10	90	10	165

94Kg級

1	國山 昇	法政大学	1978	3	93.90	130 ×	137.5×	137.5 CS	160	165	170 ×	137.5	2	165	2	302.5
2	青木 秀範	日本大学	1977	4	91.20	130	135 ×	135 ×	170	175 ×	175 ×	130	3	170	1	300
3	新屋敷 亮	法政大学	1978	3	91.00	125 ×	125	127.5×	160	167.5×	—	125	4	160	3	285
4	佐藤 純一	拓殖大学	1980	2	87.95	115	120	125 ×	140 ×	140	145	120	5	145	4	265
	清水 良隆	中央大学	1977	4	93.40	127.5	135 CR	137.5 CR	167.5×	167.5×	170 ×	137.5	1	0		—

105Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	日下 宗晃	日本体育大学	1977	4	104.90	130	135 CS	140 ×	175	180	182.5	135	2	182.5	1	317.5
2	桐越 一馬	日本大学	1978	3	96.45	127.5	132.5	135 CS	165	170	175 ×	135	1	170	3	305
3	天野 清	法政大学	1981	1	104.60	125	130	132.5×	165	167.5	172.5JNS	130	5	172.5	2	302.5JNR
4	小林 仁	日本大学	1978	3	103.65	130 ×	130	132.5	155	160	162.5	132.5	3	162.5	6	295
5	天野 洋平	法政大学	1977	4	104.60	127.5×	127.5	130	162.5	165 ×	165	130	6	165	4	295
6	狩山 悟	明治大学	1978	3	101.00	125	130 ×	130	155	160	162.5×	130	4	160	8	290
7	松崎 優介	日本体育大学	1979	2	103.60	125 ×	125	127.5	157.5	162.5	165 ×	127.5	7	162.5	5	290
8	吉田 剛	中央大学	1979	2	95.70	115	120 ×	120	150	155	160	120	8	160	7	280
9	中津原潤一郎	早稲田大学	1977	4	103.45	115	120 ×	120	155	160 ×	162.5×	120	9	155	9	275
10	下山 大達	拓殖大学	1978	3	104.40	115 ×	115	120	140 ×	140	145	120	10	145	10	265

+105Kg級

	福田 行延	日本体育大学	1978	3	116.60	145	150	155 ×	180	185	190 ×	150	1	185	3	335
	屋嘉 拓三	法政大学	1979	3	126.75	135 ×	135	140	180	187.5×	187.5	140	2	187.5	2	327.5
	内間健太郎	法政大学	1977	4	118.50	127.5×	127.5	132.5×	180	187.5	192.5×	127.5	3	187.5	1	315
	渡辺 淳	日本体育大学	1977	4	109.85	125	130 ×	130 ×	155	162.5×	165 ×	125	4	155	4	280
	崔 斗隆	中央大学	1981	1	124.00	115 ×	115	122.5×	140	147.5	152.5×	115	5	147.5	5	262.5

大学対抗成績表

順位	大学名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	法政大学				23 /1	23 /1	39 /2	29 /2	41 /2	155 / 8
2	日本大学		38 /2	20 /1	15 /1	18 /1	21 /1	35 /2		147 / 8
3	明治大学	21 /1	18 /1	43 /2	25 /2	17 /1		9 /1		133 / 8
4	日本体育大学		19 /1		15 /2	11 /1		31 /2	37 /2	113 / 8
5	中央大学	24 /1	10 /1	15 /1	28 /2		8 /1	4 /1	12 /1	101 / 8
6	拓殖大学	18 /1	7 /1	10 /1	2 /1	14 /1	14 /1	/1		65 / 7
7	国士舘大学		13 /1	11 /1	/2	6 /1				30 / 6
8	早稲田大学	5 /1				16 /1		/1		21 / 3
9	立教大学		3 /1		/2	3 /2				6 / 5
10	慶応義塾大学					/1				0 / 1

第３９回西日本学生選手権大会

●平成１１年７月２日［56Kg級～69Kg級］・３日［77Kg級～94Kg級］・４日［105Kg級～+105Kg級］　●大阪府立体育館（大阪市）

【 一部校 】

56Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	小野 剛義	大阪商業大学	1978	4	55.80	95	100 CS	102.5×	115	120 CS	122.5×	100	120	220 CS
2	釜床 彰	大阪商業大学	1978	3	55.55	90	95	97.5×	112.5×	112.5×	112.5	95	112.5	207.5
3	千代田宏志	福岡大学	1979	2	55.60	90	95	100 ×	110 ×	110 ×	110	95	110	205
4	末吉 大輔	福岡大学	1977	4	56.00	85	90	95 ×	110	115	117.5×	90	115	205
5	寄能 宏康	九州共立大学	1978	3	53.80	80	85	87.5×	112.5	117.5×	117.5×	85	112.5	197.5
6	吉田 篤史	佛教大学	1977	4	55.50	80	85 ×	85 ×	105	107.5	112.5	80	112.5	192.5
7	小泉 昌弘	九州共立大学	1980	1	52.95	80	85 ×	85 ×	105	110	112.5×	80	110	190
8	田島 成親	大阪体育大学	1977	4	55.85	70	72.5	75	95	100	102.5×	75	100	175
	角西 哲朗	九州国際大学	1978	3	55.80	70	75 ×	75 ×	90 ×	90 ×	—	70	0	—

62Kg級

1	上野 修	大阪商業大学	1978	4	62.00	105	110 ×	110	127.5	132.5	135 ×	110	132.5	242.5
2	藤田憲四朗	大阪商業大学	1980	1	61.95	97.5	102.5	105	122.5	127.5	132.5×	105	127.5	232.5
3	若林 政公	中京大学	1978	3	61.40	95	100	102.5×	120	125 ×	125 ×	100	120	220
4	速水 雅浩	福岡大学	1980	1	61.50	90 ×	90	95 ×	127.5	132.5×	132.5×	90	127.5	217.5
5	古田 隆規	九州共立大学	1979	3	58.30	87.5	92.5	95	115	120 ×	120 ×	95	115	210
6	北川 智久	九州国際大学	1979	2	61.65	90	95	97.5	110	115 ×	115 ×	97.5	110	207.5
7	四本 直良	九州国際大学	1978	3	61.60	90	95 ×	95	110	115 ×	115 ×	95	110	205
8	三井 晴彦	九州共立大学	1977	4	58.20	77.5	82.5	85 ×	100 ×	100	105	82.5	105	187.5
9	辻岡 英孝	近畿大学	1978	3	61.90	60	70	72.5×	80	90	100 ×	70	90	160
10	吉田 春江	中京大学	1980	2	59.00	60	65	67.5	70	75 ×	75	67.5	75	142.5
11	濱田 育美	大阪体育大学	1979	2	58.40	50 ×	50 ×	50	65	67.5×	67.5×	50	65	115

69Kg級

1	大垣 公	立命館大学	1979	2	69.00	110	115 ×	115 ×	145 CR	151 ×	151 ×	110	145	255 CR
2	鈴木 英治	大阪商業大学	1978	3	68.05	112.5 CS	117.5×	117.5×	130	135	137.5×	112.5	135	247.5
3	福 隆彰	大阪商業大学	1977	4	66.20	100	105	110 ×	125	130	132.5×	105	130	235
4	善教 健	九州共立大学	1978	3	68.95	97.5×	97.5	100	125	130	137.5×	100	130	230
5	酒匂 貴弘	九州共立大学	1980	1	64.55	90	95	100	112.5	117.5	122.5	100	122.5	222.5
6	郷森 孝文	九州国際大学	1979	2	66.05	97.5	102.5×	102.5	120	125 ×	125 ×	102.5	120	222.5
7	竹内 茂明	福岡大学	1979	2	67.45	90	95 ×	95 ×	105	112.5	117.5	90	117.5	207.5
8	高島 正人	佛教大学	1981	1	68.25	85	90	95 ×	112.5×	112.5	117.5	90	117.5	207.5
9	船山 裕之	龍谷大学	1979	2	65.20	90 ×	90 ×	90	105	110	115 ×	90	110	200
10	八木 靖浩	近畿大学	1978	2	66.15	60 ×	60 ×	60	70	75 ×	75	60	75	135

77Kg級

1	久徳 哲也	近畿大学	1978	4	73.70	112.5	117.5	122.5 CR	137.5	142.5×	145 CS	122.5	145	267.5 CR
2	三森 賢志	九州共立大学	1978	3	72.45	110	115	120 ×	145 CS	150 CR	152.5×	115	150	265
3	渋谷 公二	立命館大学	1977	4	73.70	117.5	122.5×	122.5×	145 ×	145 ×	145	117.5	145	262.5
4	安藤 孝宣	大阪商業大学	1979	2	71.15	110	115	120 ×	130	135	137.5	115	137.5	252.5
5	石原 知典	佛教大学	1980	2	71.65	100	110	112.5×	130	142.5	147.5×	110	142.5	252.5
6	黒川 康孝	大阪商業大学	1979	3	76.20	107.5	112.5×	112.5	140	145 ×	145 ×	112.5	140	252.5
7	原 雅敏	立命館大学	1977	4	71.35	105	110	115	125	130	135	115	135	250
8	斉藤 要	福岡大学	1979	3	73.95	110 ×	110	115 ×	137.5	142.5×	142.5×	110	137.5	247.5
9	三上 祥司	九州国際大学	1980	1	76.65	102.5	107.5	112.5×	125	132.5×	135 ×	107.5	125	232.5
10	河野 正治	九州共立大学	1979	2	73.65	100 ×	100	105 ×	125	130 ×	130 ×	100	125	225
	柴田 義輝	九州国際大学	1978	3	76.50	95 ×	95 ×	95 ×	120	125	130 ×	0	125	—

85Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	岩井 純徳	中京大学	1977	4	84.85	125 CS	130 CR	135 ×	155 CS	160 ×	160 CR	130	160	290 CR
2	吉井 武志	佛教大学	1979	3	83.10	115	120	125 ×	145	150	157.5×	120	150	270
3	岩田健太郎	立命館大学	1981	1	84.95	115	120 ×	120	145	150 ×	150 ×	120	145	265
4	中野 寿和	九州国際大学	1978	3	82.55	110	115 ×	115 ×	140	145	150	110	150	260
5	川崎 徳裕	九州国際大学	1979	2	84.40	105	110	112.5	140	147.5	152.5×	112.5	147.5	260
6	藪田 弘二	大阪商業大学	1980	1	84.85	115 ×	120	125 ×	140 ×	140 ×	140	120	140	260
7	佐藤 一史	中京大学	1977	4	81.65	117.5	122.5×	122.5×	130	132.5×	132.5	117.5	132.5	250
8	吉田 健一	九州共立大学	1981	1	83.15	110 ×	110	117.5×	130	135	140	110	140	250
9	長谷部弘志	大阪商業大学	1980	1	84.15	105	110	115 ×	125 ×	125	130	110	130	240
10	楠元 正順	福岡大学	1978	3	77.10	107.5	112.5×	112.5	122.5	127.5×	127.5×	112.5	122.5	235
11	花倉 崇志	近畿大学	1979	2	85.00	80	85	90	100	110	115 ×	90	110	200

94Kg級

1	中根 隆雄	中京大学	1976	4	93.10	125	132.5×	132.5×	155	157.5	160 ×	125	157.5	282.5
2	三木 英俊	九州国際大学	1977	4	92.55	120	125	130 CS	150 ×	150	155 ×	130	150	280
3	冨田 久高	立命館大学	1978	3	93.05	115	120	122.5	145	152.5×	160 ×	122.5	145	267.5
4	酒井 博明	大阪商業大学	1977	4	93.55	115 ×	115	120	140 ×	140	145 ×	120	140	260
5	萩原 善樹	大阪商業大学	1981	1	85.60	95	100	105	125	130	135	105	135	240
6	藤原 誠	九州共立大学	1979	2	88.50	105	110 ×	110	125	130	132.5×	110	130	240
7	平岡 浩二	中京大学	1977	4	87.00	100	105 ×	105	120 ×	125	130	105	130	235
8	大西 範明	龍谷大学	1978	3	92.35	65	70 ×	70 ×	90	95	100 ×	65	95	160
	浅野 智博	九州国際大学	1978	3	93.90	115 ×	115 ×	115 ×	155	165 ×	—	0	155	—

105Kg級

1	茂野 正城	立命館大学	1979	2	103.80	120	125	130 ×	150 CS	155 CR	162.5 CR	125	162.5	287.5 CR
2	森岡 直敏	九州国際大学	1978	4	97.45	110	115	120	150 CS	155 CS	160 CR	120	160	280
3	水口 英信	九州共立大学	1977	4	97.85	115 ×	115	120	145	150 CS	155 CS	120	155	275
4	武田 雄大	中京大学	1981	1	94.30	115	120	122.5	140	145	150	122.5	150	272.5
5	石嶋 智	大阪商業大学	1978	3	95.00	115	120	125 ×	150 CS	155 ×	155 ×	120	150	270
6	森本 卓矢	九州国際大学	1980	1	95.35	115	120 ×	120	145	150 ×	150 ×	120	145	265
7	彦坂 啓太	佛教大学	1978	4	94.10	92.5	95 ×	97.5×	117.5	122.5	127.5×	92.5	122.5	215
	北山 義之	龍谷大学	1979	2	94.10	90 ×	90 ×	90 ×	—	—	—	0	—	—

+105Kg級

1	鶴谷 直基	立命館大学	1979	2	118.10	115	120	125 CS	155 CS	160 CR	165 ×	125	160	285 CR
2	古川 喜崇	九州国際大学	1978	3	116.45	105	110 ×	110	152.5	157.5 CR	162.5×	110	157.5	267.5
3	小出 淳司	九州国際大学	1978	4	110.75	115	120 ×	120 ×	140	145	150	115	150	265
4	藤原 盛登	九州共立大学	1977	4	111.90	120	125 ×	127.5×	140	145	150 ×	120	145	265
5	櫻井 武信	大阪商業大学	1979	2	106.95	105	110 ×	110 ×	135	140	142.5	105	142.5	247.5
6	平尾 俊輔	福岡大学	1977	4	105.85	105 ×	105 ×	105	135 ×	135	140	105	140	245

【 二部校 】

56Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	元藤 孝則	名城大学	1977	4	53.10	70	72.5×	72.5×	90	95 ×	95	70	95	165
2	橋本 和晃	関西大学	1979	2	54.60	65	67.5	70	80 ×	80	85	70	85	155
3	岩佐 英治	京都産業大学	1979	2	55.70	65	70	72.5×	80	85	87.5×	70	85	155
4	岩井 士朗	関西大学	1981	1	55.60	40	45	50 ×	45	50	55	45	55	100

62Kg級

1	石川 洋平	関西大学	1977	4	61.95	97.5×	97.5	102.5	125	132.5	140 ×	102.5	132.5	235
2	鹿角太一郎	京都産業大学	1976	4	61.30	95	100	105 ×	110	120 ×	120 ×	100	110	210
3	大家 秀介	桃山学院大学	1979	2	61.95	85	90 ×	90 ×	105	110	115 ×	85	110	195
4	磯川 晴典	京都産業大学	1976	4	60.85	80 ×	80	85 ×	100	105	110 ×	80	105	185
5	上月 大	姫路獨協大学	1978	3	60.35	70	75 ×	75	80	85	90	75	90	165
6	中野 良則	関西大学	1978	2	60.70	65	70	72.5×	85	90	92.5×	70	90	160
7	柿原 学	大阪経済大学	1981	1	61.50	57.5	62.5	67.5	72.5	77.5	80 ×	67.5	77.5	145
8	沼田 大祐	桃山学院大学	1979	2	60.10	50	55	57.5	70	72.5×	72.5	57.5	72.5	130
	池沢 慶	姫路獨協大学	1978	3	62.00	80	85 ×	85	110 ×	110 ×	110 ×	85	0	—
	山内 秀泰	大阪経済大学	1979	2	61.75	80 ×	80 ×	80 ×	100 ×	100 ×	100 ×	0	0	—

69Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	土井 寛史	京都産業大学	1978	3	68.95	95	100 ×	100 ×	115	120 ×	120 ×	95	115	210
2	今井 友哉	桃山学院大学	1977	4	67.20	92.5	97.5×	100 ×	110	117.5×	117.5×	92.5	110	202.5
3	細江憲太郎	京都産業大学	1977	4	67.70	85 ×	85	90 ×	110 ×	110	115 ×	85	110	195
4	中野 智也	大阪経済大学	1975	2	67.90	80	85	87.5	100	105 ×	—	87.5	100	187.5
5	江尻 康平	姫路獨協大学	1979	2	65.00	85	90 ×	90 ×	95	100 ×	100 ×	85	95	180
6	並 智之	広島工業大学	1980	1	64.50	70	75 ×	75 ×	90	100	102.5×	70	100	170
7	北橋 克浩	桃山学院大学	1978	3	62.80	55	60	65	75	80	85	65	85	150
8	大谷 孝一	関西学院大学	1980	1	66.25	45	50	55	55	60 ×	60 ×	55	55	110
9	三浦 教秀	京都大学	1979	1	66.50	45 ×	45 ×	45	55	60	65	45	65	110
10	真家 弘喜	関西大学	1980	1	63.05	40	42.5×	42.5×	45	50	55	40	55	95
11	橋本 拓也	関西大学	1979	2	65.60	35	40	45 ×	45	50	55 ×	40	50	90
	友貞 充恵	広島工業大学	1979	3	66.80	70 ×	75 ×	75	95 ×	95 ×	95 ×	75	0	—

77Kg級

1	塚田 和広	名城大学	1977	4	75.90	102.5×	102.5	107.5×	130 ×	130	135 ×	102.5	130	232.5
2	小西 信幸	京都産業大学	1979	2	75.60	95	100	105 ×	110	115	120	100	120	220
3	本田 準一	姫路獨協大学	1977	4	75.25	80	85	90	110	115	120 ×	90	115	205
4	斎藤 貴之	姫路獨協大学	1980	1	70.75	72.5	75 ×	75	90	95	100	75	100	175
5	川山 泰弘	京都大学	1979	2	70.95	70	75 ×	75 ×	100	105 ×	105	70	105	175
6	丸井 敏弘	京都産業大学	1980	1	72.00	70	75	80 ×	95 ×	95	100	75	100	175
7	佐伯 慎一	大阪経済大学	1977	3	77.00	70	75	80 ×	90	100	105 ×	75	100	175
8	古堅 昇	大阪経済大学	1978	3	76.75	75 ×	75 ×	77.5	80	85	92.5×	77.5	85	162.5
9	石田 隆志	関西大学	1978	2	70.40	70 ×	70	75 ×	90 ×	90	97.5×	70	90	160
10	金澤 裕	関西学院大学	1978	3	73.90	65 ×	65	72.5×	72.5	80 ×	—	65	72.5	137.5
11	正森 弘樹	関西学院大学	1977	3	71.50	50	60 ×	60 ×	70	77.5	82.5×	50	77.5	127.5
12	畠山 和大	京都大学	1980	1	72.20	45 ×	45 ×	45	62.5	65	67.5	45	67.5	112.5
	西 靖浩	関西大学	1978	2	70.50	67.5×	67.5×	67.5×	70	75	80	0	80	—

85Kg級

1	田中 健司	京都産業大学	1977	4	77.05	100	102.5	105 ×	120	125 ×	125 ×	102.5	120	222.5
2	蔵見 行紀	大阪経済大学	1980	2	82.30	95	100	105 ×	120	125 ×	125 ×	100	120	220
3	砂場 貴司	広島工業大学	1979	2	83.65	80	85	90	110	115	120 ×	90	115	205
4	手塚 大	大阪経済大学	1977	4	83.15	90	100 ×	100 ×	110	115 ×	115 ×	90	110	200
5	藤井 良太	京都産業大学	1977	3	83.95	70	75	80	90	95 ×	95	80	95	175
6	青木 崇	京都大学	1979	1	79.90	60	65 ×	65	80	85	90	65	90	155
7	佐山 文彦	関西大学	1980	1	77.45	45	50	55	70	80 ×	80	55	80	135
8	田中 秀典	関西学院大学	1979	2	82.20	50	60 ×	60 ×	60	65	70 ×	50	65	115

94Kg級

1	梶井 智司	関西大学	1978	3	92.00	115	120	122.5	135	145	150 ×	122.5	145	267.5
2	久富 康次	姫路獨協大学	1977	4	92.70	85	92.5	100	100	110	120	100	120	220
3	立川 卓	大阪経済大学	1977	4	92.50	45	52.5×	52.5×	60	67.5	72.5×	45	67.5	112.5
	井藤 勝人	京都産業大学	1979	2	94.00	105 ×	105 ×	105 ×	130	135 ×	135 ×	0	130	—
	木村 高幸	京都大学	1977	4	86.95	100 ×	100 ×	100 ×	120 ×	120 ×	120 ×	0	0	—

105Kg級

1	高橋 成晩	姫路獨協大学	1979	2	94.55	100 ×	100	105	135 ×	135	140 ×	105	135	240
2	能田 徹哉	桃山学院大学	1969	4	102.55	105 ×	105 ×	105	135	142.5×	150 ×	105	135	240
3	尾熊 和人	神戸学院大学	1979	2	101.35	85	90	92.5	110	115	—	92.5	115	207.5
4	森井 裕昭	京都産業大学	1978	2	95.65	70	80 ×	80	85	95 ×	95 ×	80	85	165
5	白石 篤史	京都産業大学	1980	1	96.35	60	65 ×	65	90	95	100 ×	65	95	160

+105Kg級

1	土本 修嗣	桃山学院大学	1977	4	119.85	85	90	95 ×	105	112.5	117.5×	90	112.5	202.5
2	押方敬太郎	関西大学	1978	2	107.65	77.5	82.5	87.5×	105	112.5×	112.5	82.5	112.5	195

大 学 対 抗 得 点 表

区 分	順位	大 学 名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
一部校	1	大阪商業大学	12 /2	12 /2	9 /2	4 /2	1 /2	5 /2	2 /1	2 /1	47 /14
	2	立 命 館 大 学			7 /1	4 /2	4 /1	4 /1	5 /1	7 /1	33 / 7
	3	九州国際大学	/1	1 /2	1 /1	/2	5 /2	5 /2	6 /2	9 /2	27 /14
	4	九州共立大学	2 /2	2 /2	5 /2	5 /2	/1	1 /1	4 /1	3 /1	22 /12
	5	中 京 大 学		4 /2			7 /2	7 /2	3 /1		21 / 9
	6	福 岡 大 学	7 /2	3 /1	/1	/1	/1			1 /1	11 / 7
	7	佛 教 大 学	1 /1		/1	2 /1	5 /1		/1		8 / 5
	8	近 畿 大 学		/1	/1	7 /1	/1				7 / 4
		龍 谷 大 学			/2			/1	/1		/ 4
		大阪体育大学	/1	/1							/ 2
二部校	1	京都産業大学	4 /1	8 /2	11 /2	6 /2	9 /2	/1	5 /2		43 /12
	2	関 西 大 学	8 /2	8 /2	/2	/2	/1	7 /1		5 /1	28 /11
	3	姫路獨協大学		2 /2	2 /1	7 /2		5 /1	7 /1		23 / 7
	4	桃山学院大学		4 /2	5 /2				5 /1	7 /1	21 / 6
	5	大阪経済大学		/2	3 /1	/2	8 /2	4 /1			15 / 8
	6	名 城 大 学	7 /1			7 /1					14 / 2
	7	広島工業大学			1 /2		4 /1				5 / 3
	8	神戸学院大学							4 /1		4 / 1
	9	京 都 大 学			/1	2 /2	1 /1	/1			3 / 5
		関西学院大学			/1	/2	/1				/ 4

第１５回関西学生選抜選手権大会

●平成１１年９月２８日　　●大阪府立体育館（大阪市）

56Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	小野 剛義	大阪商業大学	1978	4	56.00	95	100 ×	100 ×	115	120	122.5 CS	95	122.5	217.5
2	釜床 彰	大阪商業大学	1978	3	55.90	92.5×	92.5	97.5	112.5	117.5×	117.5×	97.5	112.5	210
3	木村 幸雄	大阪商業大学	1979	2	56.00	80	85	87.5	100	105	107.5	87.5	107.5	195
4	吉田 篤史	佛教大学	1977	4	55.70	75	82.5×	82.5	95	100	112.5×	82.5	100	182.5
5	田島 成親	大阪体育大学	1977	4	56.00	70	72.5×	72.5	95	100 ×	—	72.5	95	167.5
6	橋本 和晃	関西大学	1979	2	55.50	65 ×	65	70 ×	77.5	82.5	87.5×	65	82.5	147.5

62Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	石川 洋平	関西大学	1977	4	62.00	100	105 CR	110 ×	130 CR	135 ×	137.5×	105	130	235 CR
2	上野 修	大阪商業大学	1978	4	61.65	97.5	102.5 CS	105 ×	117.5	122.5	125 ×	102.5	122.5	225 CS
3	榊原 賢治	大阪商業大学	1979	2	62.00	95	100 ×	100	120 ×	120	125 CS	100	125	225 CS
4	藤田憲四朗	大阪商業大学	1980	1	62.00	95	100	102.5×	122.5	125 ×	125 CS	100	125	225 CS
5	鹿角太一郎	京都産業大学	1976	4	61.45	95 ×	95	100 ×	110 ×	110 ×	110	95	110	205
6	磯川 靖典	京都産業大学	1976	4	61.85	70	80 ×	80	90	95	100	80	100	180
7	辻岡 英孝	近畿大学	1978	3	62.00	70	75	80	80	85	90	80	90	170

69Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	鈴木 英治	大阪商業大学	1978	3	68.85	107.5	110	112.5	127.5	132.5	135 ×	112.5	132.5	245 CR
2	崎原 栄二	大阪商業大学	1977	4	69.00	90	95	97.5	115	120	125	97.5	125	222.5
3	福 隆彰	大阪商業大学	1977	4	66.25	90	95	97.5	110	115	120	97.5	120	217.5
4	高島 正人	佛教大学	1981	1	68.05	85	90	95 ×	105	110	122.5×	90	110	200
5	中 敦史	大阪商業大学	1977	4	63.00	85 ×	85 ×	85	100	105 ×	105	85	105	190
	細江恵太郎	京都産業大学	1977	4	67.95	90 ×	90 ×	90 ×	110 ×	110 ×	110	0	110	—

77Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	藤田 一生	大阪商業大学	1978	3	69.10	85	90	95 ×	110	112.5	115 ×	90	112.5	202.5
2	安藤 孝宣	大阪商業大学	1979	2	70.00	92.5	95 ×	95 ×	110 ×	110	—	92.5	110	202.5
	渋谷 公二	立命館大学	1977	4	72.85	115 ×	115 ×	115 ×	145	152.5×	155 ×	0	145	—
	久徳 哲也	近畿大学	1978	4	71.95	112.5×	112.5×	112.5×	135 ×	135 ×	—	0	0	—

85Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
	吉井 武志	佛教大学	1979	3	84.00	115 CS	120 ×	120 CR	145 CS	150 CS	155 ×	120	150	270 CR
	岩田健太郎	立命館大学	1981	1	84.35	115 ×	115 CS	120 ×	145 CS	150 CR	152.5×	115	150	265 CS
	藪田 弘二	大阪商業大学	1980	1	83.90	105	110 ×	110	125	130	132.5	110	130	240
	黒川 康孝	大阪商業大学	1979	3	79.25	95	100	105	125	130	132.5	105	132.5	237.5
	長谷部弘志	大阪商業大学	1980	1	83.45	105	110	112.5×	125	130 ×	130 ×	110	125	235
	木村 高幸	京都大学	1977	4	82.20	100	105	110 ×	120	125	130 ×	105	125	230
	花倉 崇志	近畿大学	1979	2	82.15	90	95 ×	95	110	115	120	95	120	215

94Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	冨田 久高	立命館大学	1978	3	93.65	120 ×	120 CS	125 ×	150 CR	155 CR	160 ×	120	155	275 CR
2	梶井 智司	関西大学	1978	3	93.10	117.5×	117.5	120 CS	142.5×	145 ×	145 CS	117.5	145	265 CR
3	酒井 博明	大阪商業大学	1977	4	93.65	105	110	115	130	135	140	115	140	255
4	萩原 善樹	大阪商業大学	1981	1	86.25	95	100	105	125 ×	125	130	105	130	235

105Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	石嶋 智	大阪商業大学	1978	3	96.80	115	120	122.5×	145	150	155	120	155	275
2	井藤 勝人	京都産業大学	1979	2	99.65	100	105	110	130 ×	130	135	110	135	245
3	尾熊 和人	神戸学院大学	1979	2	103.30	95 ×	95	100	115	120	125 ×	100	120	220
4	北山 義之	龍谷大学	1979	2	94.85	85 ×	85 ×	85	110	115 ×	115 ×	85	110	195

+105Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	茂野 正城	立命館大学	1979	2	106.95	130 CR	135 ×	135 CR	160	165 CS	170 CR	135	170	305 CR
2	鶴谷 直基	立命館大学	1979	2	121.90	120 CS	125 ×	125 ×	155	160	165 ×	120	160	280
3	櫻井 武信	大阪商業大学	1979	2	105.55	105	110 ×	110	140	145 ×	145	110	145	255
4	押方敬太郎	関西大学	1978	4	111.65	77.5×	77.5×	82.5	107.5	112.5	117.5×	82.5	112.5	195

第３５回西日本学生新人選手権大会

●平成１１年９月２９日　　●大阪府立体育館（大阪市）

56Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	知念 幸也	大阪商業大学	1980	1	55.55	77.5	82.5 CR	85 ×	97.5×	97.5	102.5×	82.5	97.5	180
2	岩井 士朗	関西大学	1981	1	54.80	45	50	55 ×	65	70	75 ×	50	70	120
3	松本 佳久	広島工業大学	1980	1	52.40	30	35	40	40	45	50 ×	40	45	85
4	平野 順子	桃山学院大学	1979	2	46.30	20	25	27.5	30	35	40	27.5	40	67.5

62Kg級

1	大家 秀介	桃山学院大学	1979	2	61.50	70	77.5	82.5	102.5	107.5	112.5×	82.5	107.5	190
2	中野 良則	関西大学	1978	2	61.20	67.5	72.5	75	87.5	92.5	95 ×	75	92.5	167.5
3	岩佐 英治	京都産業大学	1979	2	58.70	65 ×	65 ×	65	80	85 ×	85 ×	65	80	145
4	沼田 大祐	桃山学院大学	1980	2	59.25	60 ×	60 ×	60	80	82.5×	82.5×	60	80	140
5	大董 浩哲	関西大学	1980	1	58.15	45	50	55 ×	60	65 ×	65	50	65	115
6	亀島 俊明	広島工業大学	1979	2	58.95	45	50 ×	50	55	60	65	50	65	115
7	清田 育美	大阪体育大学	1979	2	58.40	40	45	50	52.5	57.5	62.5×	50	57.5	107.5

69Kg級

1	船山 裕之	龍谷大学	1979	2	65.70	80	85 ×	87.5	90	100	105 ×	87.5	100	187.5
2	窟藤 貴之	姫路獨協大学	1980	1	68.95	70	75 ×	75 ×	90	95	100	70	100	170
3	塚 智之	広島工業大学	1980	1	64.45	70	75 ×	75 ×	85	92.5×	92.5×	70	85	155
4	八木 靖浩	近畿大学	1978	2	66.15	62.5	67.5×	67.5×	72.5×	75	77.5×	62.5	75	137.5
5	谷村 良太	京都産業大学	1980	1	64.25	45	50 ×	50 ×	60	65 ×	65 ×	45	60	105

77Kg級

1	平 智史	九州国際大学	1981	1	76.45	90 CR	95 ×	95 CR	120 CR	125 CR	132.5×	95	125	220 CR
2	白鳥 将史	九州国際大学	1980	1	71.75	72.5	77.5	82.5×	90	95 ×	95 ×	77.5	90	167.5
3	石田 隆志	関西大学	1978	2	70.90	70	75 ×	77.5×	90 ×	90	100 ×	70	90	160
4	西 靖浩	関西大学	1978	2	73.45	65	70 ×	70	80	85 ×	85 ×	70	80	150
5	羽仁 隆雄	姫路獨協大学	1980	1	72.10	45	50 ×	50	60	65	70 ×	50	65	115
6	児玉 安治	広島工業大学	1979	2	69.05	45	50	55 ×	60	65 ×	65 ×	50	60	110
	丸井 敏弘	京都産業大学	1980	1	75.15	80 ×	80 ×	80 ×	95	100 CS	105 CS	0	105	—
	坂 敦史	大阪商業大学	1980	1	76.25	85 ×	85 ×	85 ×	100 CR	105 CR	110 ×	0	105	—

85Kg級

1	三上 祥司	九州国際大学	1980	1	82.50	105 ×	105 CR	115 ×	125 CR	135 ×	135 CR	105	135	240 CR
2	本庄 哲男	九州国際大学	1980	1	79.15	90 ×	90	97.5×	105	112.5	117.5×	90	112.5	202.5
3	佐山 文彦	関西大学	1980	1	77.60	55	60	65	85 ×	85 ×	85	65	85	150
4	佐藤 圭吾	京都産業大学	1980	1	77.15	50	55	60	70	75	80	60	80	140
5	橋戸 大	桃山学院大学	1980	1	85.00	50	55 ×	55 ×	65	70	75 ×	50	70	120

94Kg級

1	川尻 武博	九州国際大学	1980	2	89.90	105 ×	105 CR	110 ×	140 CR	147.5×	147.5×	105	140	245 CR
2	中西 昭人	九州国際大学	1980	1	86.25	100 CR	105 ×	105 CS	130 CR	135 CR	137.5 CR	105	137.5	242.5 CR
3	原田 英晃	大阪商業大学	1979	2	88.40	87.5 CR	92.5 CR	97.5×	112.5 CR	117.5×	117.5×	92.5	112.5	205 CR
	白石 篤史	京都産業大学	1980	1	93.95	80 ×	80 CR	85 ×	105 ×	105 ×	105 ×	80	0	—
	森井 裕昭	京都産業大学	1978	2	93.55	70 CS	75 ×	75 CR	90 ×	90 ×	90 ×	75	0	—

105Kg級

1	梶浦 克之	九州国際大学	1979	2	94.50	105 ×	105 CR	110 ×	132.5	137.5 CR	140 CR	105	140	245 CR

+105Kg級

1	天野 進策	九州国際大学	1980	1	122.20	110 ×	110 CR	115 ×	130 CS	135 CR	142.5×	110	135	245 CR
2	浜崎 晃好	九州国際大学	1979	2	105.30	100 CR	105 ×	105 ×	130 CR	135 ×	135 CS	100	135	235

親子リフター紹介

親子二代インターハイチャンピオン

檜垣英治（父）・宏輔（息子）

本年8月2~5日に岩手県江刺市の江刺西体育館で行われた、第46回全国高等学校総合体育大会ウエイトリフテイング競技85kg級に出場した山梨県の日大明誠高校の檜垣親子が快挙を達成した。親子二代の全国制覇である。

父・英治先生は中学3年までは熊本県人吉町に住み、柔道の練習に明け暮れる少年であった。柔道の盛んな熊本県で地区大会に優勝する選手になり、高校は知り合いのスカウトもあり両親の元を離れ山梨の日大明誠高校へ入学。当然柔道を続けるが2年で山梨県大会で優勝しそれからウエイトリフリフテイング競技に転向、僅か1年後の昭和45年和歌山県串本町で行われた全国高等学校総合体育大会ウエイトリフテイング競技MH（ミドルヘビー）級で見事優勝した。日本大学に進学した後、就職は母校日大明誠高校の体育の教師を選び、熱血感溢れる指導者となった。昭和51年LH（ライトヘビー）級の坂本仁選手を始め、4名のインターハイチャンピオンを排出し、各種大会や卒業後大学・社会人で活躍する選手を数多く育てている。そして5人目が宏輔君である。「我が子は我が手で」の信念で指導しているそうである。指導者が父(教師）で息子（同じ学校）が選手の親子鷹、しかも親子二代のインターハイチャンピオンは快挙である。

一方、宏輔君は中学時は陸上の砲丸投げの選手として山梨県大会においても優勝をしている。自己ベストをも16m以上をも投げる。高校進学時にも陸上の指導者に誘われていた

85kg級の表彰　念願の表彰台

インターハイ会場にて

が、自らが父を選択したのだ。

高校チャンピオンになるまで順風満帆ではなかった。高校2年時にインターハイ入賞出来る記録でありながら怪我（肩引き痛）のため出場出来なかったこと。また今年3月に行われた全国高校選抜大会も予選ランキング1位でありながらフォームが安定せずに5位に終わったこと。これらの悔しい思いが今回の勝利につながったのであろう。当然、父英治先生の指導を忠実に聞き入れての勝利でもある。

そして、インターハイで4名の優勝者を出している激戦区の山梨県で国体選手にも選考された。是非、檜垣家の地元熊本国体でも健闘して欲しい。

インターハイの試合内容はS 110kgで5位と不本意であったが、Jは安全策で140kgからのスタートで成功、2試技めで142.5kgを軽がると挙し上げ優勝を決めた。3試技めは日本高校記録の150.5kgに挑戦、これも見事に成功しトータル共に新記録が樹立され、会場から盛大な拍手が鳴り響いた。プラットフォームから降りてきた宏輔君と父英治先生の抱き合って喜ぶ場面は美しく輝くものがあった。

また、同階級で準優勝した石川県飯田高校の菊田克己君も菊田三代治先生（珠洲実業高校）の長男であり、二世のリフターが次々と出場しており喜ばしい限りである。近年、生徒が多様化しているなかで指導も大変であると思うが、「我が子」となるともっと大変であったに違いない。父＝指導者に敬意を表したい。

と、ここまでは第一話である。

第二話は次男圭祐君（日大明誠高校2年）であり62kg級で活躍中、来年親子二代三人目の全国チャンピオンを狙っている。この物語は始まったばかりである…。(K)

◎親子プロフィール

父　檜垣 英治（ひがき えいじ）
血液型　B型
昭和27年　8月16日生まれ
身長170cm　体重95kg
（高校3年当時は82kg）
インターハイ記録（当時は3種目）
322.5kg（P 105.0kg　S 92.5kg　J 125.0kg）

息子　檜垣 宏輔（ひがき こうすけ）
血液型　B型
昭和56年　6月11日生まれ
身長170cm　体重83kg
インターハイ記録
260.0kg（P 110.0kg　J 150.5kg）
ジャーク、トータル共に日本高校新記録

第44回全日本学生新人戦選手権大会

1999（平成11）年9月25日～26日　埼玉県上尾スポーツ研修センター

残暑が厳しい中、上尾スポーツ研修センターで全日本学生新人戦が開かれた。

学連登録した大学1年及び2年生(1年次入賞なし）が夏休みまでたくわえた力と技を競った。第1日目は56kg～77kg級及び全クラスの女子、2日目は85kg級、94kg級、105kg級、＋105kg級のオリンピック男子8クラスで競技が行われた。

男子56kgは5人だけの出場となり防衛大学甘利選手が初優勝（防衛大選手として)、62kg級は常勝山田（日体大1年）が他をよせつけず、69kgも昨年インターハイ・国体で優勝した船田（明大1年)、77kg日体大1年の山本が楽勝し底力をみせた。85kg松井(日大1年)、94kg大森（日体大1年）が順当に優勝し105kg天野満（法大1年)、＋105kg菅沼（拓大1年）が新人戦を制し、来年以降の活躍に大きな希望を持たらした。最優秀選手は天野満が受賞した。

また女子7クラスと全日本ナショナルチーム（11月22日からアテネで開かれる世界選手権）代表候補選手記録会が行われ長谷場久美、新井深雪、小林由美子、大倉妙子選手等が参加した。

男子69kg級表彰式　表彰小平学連理事長、2位伊藤、1位船田、3位鳴川

第４４回全日本学生新人選手権大会

●平成１１年９月２５日[男子56Kg級～77Kg級・女子全階級]・２６日[男子85Kg級～+105Kg級]　●埼玉スポーツ研修センター（上尾市）

【 男子 】

56Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	甘利 秋月	防衛大学校	1979	2	54.85	75	80	82.5	100	105	107.5	82.5	107.5	190
2	古庄 康夫	早稲田大学	1981	1	54.70	80	85 ×	85 ×	100	105	110 ×	80	105	185
3	杉本 正治	日本体育大学	1980	1	55.40	65	70	72.5	90	95	97.5×	72.5	95	167.5
4	林 俊文	酪農学園大学	1980	1	52.90	27.5	32.5×	32.5	30	35	37.5	32.5	37.5	70

62Kg級

1	山田 政晴	日本体育大学	1980	1	58.60	100	105 ×	105 ×	135 CS	140 CR	145.5×	100	140	240
2	藤田憲四郎	大阪商業大学	1980	1	61.65	100	105 ×	105	125	130	132.5×	105	130	235
3	齋藤 文春	日本大学	1980	1	61.30	95	100 ×	100 ×	125	130	135 ×	95	130	225
4	玉密 卓	明治大学	1980	2	61.00	92.5	97.5	100 ×	120	122.5×	122.5×	97.5	120	217.5
5	吉村 顕真	法政大学	1980	1	60.70	92.5	95 ×	95 ×	120	125 ×	125 ×	92.5	120	212.5
6	片平 晋大	明治大学	1980	1	58.80	90 ×	90	95 ×	110	115	120 ×	90	115	205
7	山本 徳広	日本体育大学	1980	1	61.20	90	95 ×	95 ×	105	110 ×	110	90	110	200
8	森谷 昭彦	日本体育大学	1981	1	61.50	85	90 ×	90 ×	105	110 ×	110	85	110	195
9	菊池 善美	國學院大学	1979	2	61.55	77.5	82.5	85 ×	100	105 ×	105 ×	82.5	100	182.5
10	阿世知睦顕	法政大学	1981	1	57.55	77.5×	77.5	82.5×	100	105 ×	105 ×	77.5	100	177.5
11	黒木 敏美	酪農学園退学	1980	1	61.15	30	35	37.5×	50	55	57.5	35	57.5	92.5

69Kg級

1	船田 晃大	明治大学	1981	1	66.85	105	110 CS	115 ×	132.5	137.5 CR	140 CR	110	140	250 CR
2	伊藤 雅広	中央大学	1980	1	67.05	100	105	107.5	130	135 CS	140 ×	107.5	135	242.5
3	鳴川 武志	拓殖大学	1980	2	68.75	102.5	107.5×	107.5	135 CS	142.5×	142.5×	107.5	135	242.5
4	吉田真一郎	日本大学	1980	1	64.40	95 ×	95	102.5	120	125 ×	125	102.5	125	227.5
5	道井 宣徳	日本体育大学	1980	1	68.60	100 ×	100 ×	100	120	125 ×	125 ×	100	120	220
6	新垣 友喜	法政大学	1980	1	67.05	92.5	97.5×	97.5×	120 ×	120 ×	120	92.5	120	212.5
7	後藤 一郎	明治大学	1981	1	65.15	95 ×	95 ×	95	110	115	120 ×	95	115	210
	今田 祥平	日本体育大学	1980	2	68.80	95 ×	95 ×	95 ×	115	120 ×	120 ×	0	115	—
	佐川 大輔	国士舘大学	1980	1	63.15	72.5	77.5	82.5×	90 ×	90 ×	90 ×	77.5	0	—

77Kg級

1	山本 茂令	日本体育大学	1980	1	75.95	120 ×	120	125 CS	150 ×	150 ×	150 CR	125	150	275 CR
2	平良 次悦	法政大学	1981	1	74.10	107.5	112.5	115	137.5	142.5×	142.5×	115	137.5	252.5
3	平野 光昭	中央大学	1980	2	75.05	110	115 ×	115 ×	140	142.5×	145 ×	110	140	250
4	菊池 旭	拓殖大学	1979	2	74.85	105	110 ×	110	132.5	137.5×	137.5	110	137.5	247.5
5	愛知 健二	拓殖大学	1980	1	76.85	112.5×	112.5	117.5×	130 ×	130	135	112.5	135	247.5
6	岸本 健嗣	法政大学	1980	1	73.70	105	110 ×	110 ×	135	140 ×	140	105	140	245
7	伊佐 健太	法政大学	1979	2	76.15	105	110 ×	110 ×	135	140	142.5×	105	140	245
8	仲間 堅人	明治大学	1981	1	74.45	105	110 ×	110 ×	135	140 ×	140 ×	105	135	240
9	高橋 弘樹	明治大学	1979	2	75.05	105 ×	105 ×	105	130	135	140 ×	105	135	240
10	吉町 光生	法政大学	1979	2	70.20	105	110 ×	110 ×	125	130	132.5×	105	130	235
11	門脇 隆博	中央大学	1980	1	76.40	100	105 ×	105 ×	120	125	130 ×	100	125	225
12	橋本 真樹	国士舘大学	1979	2	74.45	85	90 ×	90	107.5	112.5	117.5×	90	112.5	202.5
13	鈴木 誠道	国士舘大学	1979	2	72.60	85	90 ×	90	105	110	115 ×	90	110	200
14	関根圭一郎	秋田経法科大学	1980	1	76.30	90	95 ×	95 ×	110	115 ×	115 ×	90	110	200
15	二星 隆太	酪農学園大学	1981	1	74.95	75	82.5	87.5×	95	102.5	107.5	82.5	107.5	190
	景山 裕	国士舘大学	1979	2	75.90	95 ×	95	100 ×	125 ×	125 ×	125 ×	95	0	—

85Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	松井 秀樹	日本大学	1980	1	84.15	117.5 CS	122.5 CR	125 ×	147.5 CR	152.5×	152.5×	122.5	147.5	270 CR
2	今倉 義弘	日本体育大学	1980	1	82.70	105	110	115 ×	135	140	142.5	110	142.5	252.5
3	小笠原 昇	日本体育大学	1981	1	82.00	107.5	110 ×	110 ×	140 ×	140	145 ×	107.5	140	247.5
4	渡邊 陽幸	国士舘大学	1979	2	84.05	110	115 ×	115 ×	130	135	140 ×	110	135	245
5	若林 真	拓殖大学	1980	1	79.65	100	105	110 ×	125	130	135	105	135	240
6	深代 和良	日本体育大学	1980	1	82.05	105 ×	105	110 ×	135	140 ×	142.5×	105	135	240
7	大森 美典	日本大学	1979	2	79.80	95	100 ×	100	127.5	132.5×	132.5	100	132.5	232.5
8	近藤 大貴	早稲田大学	1980	1	81.00	95	100	105	120 ×	120	125 ×	105	120	225
	小野寺大樹	早稲田大学	1979	2	84.70	105 ×	105 ×	105 ×	130	137.5×	137.5×	0	130	—
	野木 俊光	秋田経法科大学	1980	2	97.25	100	105	110 ×	120 ×	120 ×	120 ×	105	0	—

94Kg級

1	大森 勁	日本体育大学	1981	1	89.50	120 ×	120 CS	130 ×	150 CS	155 CR	165 ×	120	155	275 CR
2	武田 雄大	中京大学	1981	1	92.35	110	115	120 CS	135	140	145	120	145	265
3	八田 洋平	中央大学	1979	2	90.25	105	110	115	135	142.5	150 ×	115	142.5	257.5
4	鈴木 貴久	日本大学	1979	2	88.75	110	115	120 ×	140	145 ×	147.5×	115	140	255
5	藪田 弘二	大阪商業大学	1980	1	85.25	110 ×	110	115 ×	127.5	130	135	110	135	245
6	直原 和幸	中央大学	1979	2	90.15	105 ×	105 ×	105	135	142.5×	142.5×	105	135	240

105Kg級

1	天野 満	法政大学	1981	1	103.45	125	130 ×	130 CS	170 CR	175 ×	175 JNR	130	175	305 JNR
2	山口 大介	法政大学	1980	1	103.60	125 ×	125 ×	125	165 CR	170 CS	175 ×	125	170	295 CS
3	真鍋 直之	日本大学	1980	1	102.70	120	125 ×	125 ×	155 CR	160 CR	165 ×	120	160	280 CS
4	太田 広之	日本大学	1980	1	101.52	120	130 ×	130 ×	140	145	150 ×	120	145	265
5	塩田 篤志	中央大学	1981	1	101.75	115 ×	115	122.5×	137.5	145	150 ×	115	145	260
6	佐藤 政幸	拓殖大学	1980	1	96.75	105	110	115	130	135 ×	135	115	135	250
7	佐藤 亘	酪農学園大学	1979	2	99.75	85	90	95	105	110	115	95	115	210

+105Kg級

1	菅沼 祐介	拓殖大学	1980	1	111.55	110	115	120 CS	145	150	152.5	120	152.5	272.5
2	安谷屋綱平	法政大学	1980	1	108.80	117.5	120 CS	122.5×	145	150 ×	150	120	150	270
3	加崎 正雄	日本大学	1980	1	106.65	115	120 ×	120 ×	140	145	150 ×	115	145	260
4	野口 裕康	拓殖大学	1980	1	105.20	107.5	115 ×	115 ×	132.5	137.5	140 ×	107.5	137.5	245

【 女子 】

53Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	大竹 櫻	日本体育大学	1981	1	50.75	60	62.5	65 ×	82.5×	82.5	87.5×	62.5	82.5	145
2	柴田 陽子	日本体育大学	1981	1	52.10	47.5×	47.5×	47.5	60	65	67.5×	47.5	65	112.5

58Kg級

1	石川ゆうか	日本体育大学	1980	1	54.00	57.5	62.5	67.5×	80	85 CS	87.5 CR	62.5	87.5	150

63Kg級

1	田畑 寿恵	日本体育大学	1980	1	62.50	65 ×	65 ×	65 CS	85 CR	90 ×	90 ×	65	85	150 CR
2	吉田 春江	中京大学	1980	1	58.80	60 ×	60	65 ×	70	75	77.5×	60	75	135

1999年マスターズ選手権大会

1999（平成11)年9月4日～11日　スコットランド・グラスゴー市

1999年ワールドマスターズ大会は9月4日～11日の間グラスゴー市で開催された。日本からも最古参となった武藤選手をはじめ16名が参加。金メダル3個、銀メダル2個、銅メダル3個の好成績をあげた。

大会はIWFルールに基づいて行われているが世界事務総長のトーマス・アイアン氏はマスターズの動きは世界で段々と強くなっている。IOCも近い将来「マスターズ・ゲイムズ」を認可するだろう。と述べたと云われている。

日本でも8月26日日本体育協会により「国民スポーツマスターズ大会（仮称）実施概要に関する説明会が行われウエイトリフテイング競技も対象となっている。

1999年マスターズウエイトリフティング選手権大会

1　大会名

「1999年世界マスターズ・ウエイトリフティング選手権大会」

2　開催場所

スコットランド国、グラスゴー市、スポーツアリーナ・ケルビン・ホール

3　出場選手の記録及び順位（選手の出場順）

	出場級	選手名	（出場府県）	スナッチ	ジャーク	トータル	順位
9／6（月）							
（1）	85kg級Ⅶ	武藤　久太	（大分県）	50.0	62.5	112.5	第6位
（2）	62kg級Ⅵ	中島　豊	（大分県）	52.5	72.5	125.0	第4位
（3）	62kg級Ⅴ	米田　久男	（滋賀県）	65.0	80.0	145.0	第3位
（4）	69kg級Ⅴ	古賀　弘	（長野県）	77.5	85.0	162.5	第3位
（5）	69kg級Ⅴ	桂川　孝三	（東京都）	70.0	85.0	155.0	第4位
9／7（火）							
（6）	77kg級Ⅴ	前川　正喜	（北海道）	77.5	100.0	177.5	第4位
（7）	77kg級Ⅴ	杉原　敬蔵	（和歌山県）	72.5×100.0	—	—	—
（8）	56kg級Ⅳ	永穂　康弘	（兵庫県）	60.0	80.0	140.0	優　勝
（9）	69kg級Ⅳ	真野　正	（広島県）	85.0	102.5	187.5	第2位
9／8（水）							
(10)	77kg級Ⅳ	一宮　英昭	（大分県）	75.0	102.5	177.5	第4位
(11)	85kg級Ⅳ	鈴木　浩司	（三重県）	87.5	115.0	202.5	優　勝
(12)	94kg級Ⅳ	大森　康正	（京都府）	87.5	112.5	200.0	第3位
(13)	56kg級Ⅲ	鈴木　幸広	（東京都）	70.0	85.0	155.0	優　勝
(14)	62kg級Ⅲ	砂辺　勇	（沖縄県）	75.0	90.0	165.0	第4位
9／9（木）							
(15)	105kg級Ⅲ	下坂　義昭	（秋田県）	120.0	155.0	275.0	第2位
(16)	62kg級Ⅱ	佐古　弘	（広島県）	80.0	97.2	177.5	第4位

◎日本選手団のメダル取得内容＝＝……金…3、銀…2、銅…3　合計8個

平成11年度　競技

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1木		1土	世界大学選手権（男＆女）（千葉・千葉）	1火		1木	ジュニア選手権大会（男＆女）（USA）（サバナ）	1(日)		1水	アジアジュニア選手権
2金		2(日)		2水		2金		2月	全国高校総体 第46回全国高校選手権大会（岩手・江刺）	2木	
3土		3(月)		3木		3土		3火		3金	アジアユース選手権（CHN）（湖北省）
4(日)		4(火)		4金		4(日)		4水		4土	
5月		5(水)		5土		5月		5木		5(日)	
6火		6木		6(日)		6火		6金		6月	世界マスターズ選手権大会（GBR）（グラスゴー）
7水		7金		7月		7水		7土		7火	
8木		8土		8火		8木		8(日)		8水	
9金		9(日)		9水		9金		9月		9木	
10土		10月		10木		10土		10火		10金	
11(日)		11火		11金	全日本選手権大会（男女）（茨城・石岡）	11(日)		11水		11土	
12月		12水		12土		12月		12木		12(日)	
13火		13木		13(日)		13火		13金		13月	
14水		14金		14月		14水		14土		14火	
15木		15土		15火		15木		15(日)		15(水)	
16金		16(日)		16水		16金		16月		16木	
17土		17月		17木		17土		17火		17金	
18(日)		18火		18金		18(日)		18水		18土	
19月		19水		19土		19月		19木		19(日)	
20火		20木		20(日)		20(火)		20金	日韓中大会	20月	
21水		21金		21月		21水		21土	全国高校女子選手権大会（兵庫・尼崎）	21火	
22木		22土		22火		22木		22(日)		22水	
23金		23(日)		23水		23金		23月	日韓ユース大会（ソウル）	23(木)	
24土		24月		24木		24土		24火		24金	
25(日)		25火		25金		25(日)		25水		25土	全日本大学新人選手権大会（埼玉・上尾）
26月		26水		26土		26月		26木		26(日)	
27火		27木		27(日)		27火		27金	全国中学選手権（埼玉・浦和）	27月	
28水		28金		28月		28水		28土		28火	
29(水)		29土	全日本マスターズ選手権（熊本・熊本）	29火		29木		29(日)		29水	
30金	全日本大学個人選手権大会	30(日)		30水		30金		30月	アジア選手権	30木	
		31月				31土		31火	アジアユース		

会開催計画（案）

日本ウエイトリフティング協会

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1金		1月		1水		1(土)		1火		1火	
2土		2火		2木		2(日)		2水		2水	
3(日)		3(水)		3金		3月		3木		3木	
4月		4木		4土		4火		4金		4金	
5火		5金		5(日)		5水		5土		5土	
6水		6土		6月		6木		6(日)		6(日)	
7木		7(日)		7火		7金		7月		7月	
8金		8月		8水		8土		8火		8火	
9土		9火		9木		9(日)		9水		9水	
10(日)		10水		10金		10月		10木		10木	
11(月)		11木		11土		11火		11(金)	全国指導者講習会（埼玉・浦和）	11金	
12火		12金		12(日)		12水		12土		12土	
13水		13土		13月		13木		13(日)		13(日)	
14木		14(日)		14火		14金		14月		14月	
15金		15月		15水		15(土)		15火		15火	
16土		16火		16木		16(日)		16水		16水	
17(日)		17水		17金		17月		17木		17木	
18月		18木		18土		18火		18金		18金	第20回全日本Jr選手権大会（埼玉・上尾）
19火		19金		19(日)		19水		19土		19土	
20水		20土		20月		20木		20(日)		20(日)	
21木		21(日)	全日本社会人	21火		21金		21月		21月	
22金		22月	全日本実業団選手権大会（富山・滑川）	22水		22土		22火		22(火)	
23土		23(火)		23(木)		23(日)		23水		23水	
24(日)	第54回国民体育大会（熊本県）（鏡町）	24水	世界選手権大会（GRE）（アテネ）	24金		24月		24木		24木	
25月		25木		25土		25火		25金		25金	
26火		26金		26(日)		26水		26土		26土	
27水		27土	全日本大学対抗選手権（埼玉・上尾）	27月		27木		27(日)		27(日)	
28木		28(日)		28火		28金		28月		28月	第15回全国高校選抜大会（栃木・小山）
29金		29月		29水		29土				29火	
30土		30火		30木		30(日)				30水	
31(日)				31金		31月				31木	

1999年度　主要競技日程（案）

1　国内大会

第54回国民体育大会

10／24～10／27	熊本県鏡町	鏡町民体育館 文政小学校体育館

内閣総理大臣杯

第36回全日本社会人選手権大会

第27回全日本実業団選手権大会

11／21～11／23	富山県滑川市	滑川高校体育館

文部大臣杯

第45回全日本大学対抗選手権大会

（Ⅰ部）	11／26～11／27	埼玉県上尾市	県立スポーツ研修センター

ＪＯＣジュニアオリンピックカップ

第20回全日本ジュニア選手権大会

3／18～3／19	埼玉県上尾市	県立スポーツ研修センター

第15回全国高等学校選抜大会

3／28～3／29	栃木県小山市	県南体育館

2　国際大会

チーム派遣（予定―案）

海外における国際競技会へ代表選手・役員を派遣する。

〈シニア〉

大　会　名	役員数	選手数	派遣期間	場　所
世界選手権大会（男女）	8名	15名	11／17～12／2	ギリシャ・アテネ

〈ジュニア〉

大　会　名	役員数	選手数	派遣期間	場　所

体力つくり国民会議

○　体力つくり関係省庁（13省庁）

総　務　庁：経済企画庁：環境庁：文部省：厚生省：社会保険庁：農林水産省
通商産業省：運　輸　省：郵　政　省：労　働　省：建　設　省：自治省

○　参加団体（236団体）

1．保健・栄養関係（42団体）
2．体育・スポーツ・レクリエーション関係（115団体）
3．農山漁村体力つくり関係（８団体）
4．労働省・中小企業体力つくり関係（15団体）
5．広報宣伝関係（24団体）
6．教育等関係（32団体）
7．第12回全国スポーツ・レクリエーション祭
　（1）　開催日　平成11年10月16日（土）～平成11年10月19日（火）
　（2）　開催地　山形県
　（3）　主　催　文部省、山形県、財団法人日本体育協会、財団法人日本レクリエーション協会、社団法人全国体育指導委員連合
8．第５４回国民体育大会秋季大会
　（1）　開催日　平成11年10月23日（土）～平成11年10月28日（木）
　（2）　開催地　熊本県
　（3）　主　催　文部省、財団法人日本体育協会、熊本県
9．体育功労者及び社会体育優良団体表彰
　（1）　開催日　平成11年10月８日（金）
　（2）　会　場　東條会館
　（3）　主　催　文部省
10．労働衛生管理優良事業場、功労者等の表彰
　（1）　開催日　平成11年10月１日（金）
　（2）　会　場　東京會舘
　（3）　主　催　労働省
11．第50回全国労働衛生週間
　（1）　期　間　平成11年10月１日（金）～平成11年10月７日（木）
　（2）　主　唱　労働省、中央労働災害防止協会
12．特別巡回ラジオ体操会
　（1）　開催日　平成11年10月10日（日）
　（2）　開催地　日野市（東京都）
　（3）　主　催　郵政省簡易保険局、日本放送協会、全国ラジオ体操連盟
13．都市緑化・都市公園整備推進全国大会
　（1）　開催日　平成11年10月28日（木）
　（2）　開催地　東京都
　（3）　主　催　社団法人日本公園緑地協会
　（4）　職場における健康・体力つくりの推進
　　職場におけるスポーツ・レクリエーション大会等の健康・体力つくりに関する各種実践行事の開催、健康教育及び健康相談等の各種事業の実施により、勤労者の健康・体力つくりの推進を図る。

（5）　長寿社会への対応と青少年の健全育成

健康・体力つくり実践活動は、高齢者の健康の保持や生きがいの創造、青少年の心身の健全な成長発達、また、世代間の交流に大きな役割を果たすものである。

このため、各活動の実施に当たっては、これらの諸点に十分配慮し活動の展開を図る。

平成11年度「体力つくり強調月間」実施要綱

1　趣　旨

国民一人ひとりが健康でたくましい体力を培うことは、日常生活を豊にするのみならず、活力に満ちた明るい生活を営むための基盤である。

このため、「体力つくり強調月間」を設け、健康・体力つくりに関する諸行事及び広報活動等を通じて、国民の健康・体力つくりに対する理解と自覚を深め、それぞれに適した実践活動を日常生活の中に定着させ、もって体力つくり国民運動の一層の推進を図ろうとするものである。

2　期　間　平成11年10月１日（金）から平成11年10月31日（日）までの１か月間

3　主　唱　体力つくり国民会議（別添：13省庁、236団体）

4　参　加　体力つくり国民会議参加団体、体力つくり関係省庁、都道府県、市区町村、体力つくり都道府県民家会議及び体力つくり市区町村会議

5　テーマ　“いい笑顔　明日の健康　今日の汗”

6　実施の目標

（1）　健康・体力つくりに対する意識の高揚

（2）　健康・体力つくりの日常生活への定着化の推進

7　実施の重点事項

（1）　広報啓発活動の強化

テレビ、ラジオ、新聞、ポスター等の各種広報媒体を活用するとともに、体力つくり国民運動の推進に功績のあった個人及び団体を顕彰するなどにより、日ごろ健康・体力つくりに関心の低い人々を含め、国民各層に対して、健康・体力つくりの必要性についての理解と関心を高め、健康・体力つくりを実践する気運の醸成を図る。

（2）　実践活動の定着化

地域に即した各種行事の開催、適正な情報の提供、関係施設の開放等の各種事業を効果的かつ総合的に推進することにより、健康・体力つくり実践活動の定着化を図る。

（3）　地域組織活動の充実

体力つくり国民運動を効果的に推進するため、体力つくり都道府県民会議、体力つくり市区町村民会議等の推進体制を充実強化するとともに、これらの組織の活動の活発化を図る。

また、諸事業の実施に当たって、関係団体の積極的な協力が得られるよう努める。

別紙

月間中に予定される主な行事

1「体力つくり強調月間」、「体育の日」のポスターによる広報活動

（1）　期　間　平成11年10月1日（金）～平成11年10月31日（日）

（2）　会　場　総務庁、文部省

2「体育の日」中央行事

（1）　開催日　平成11年10月10日（日）

（2）　会　場　国立霞ヶ丘競技場

（3）　主　催　総務庁、文部省、財団法人日本体育協会、特殊法人日本体育・学校健康センター

3　第41回健康・体力つくり運動推進全国大会（沖縄大会）

（1）　開催日　平成11年10月30日（土）、31日（日）

（2）　開催地　那覇市（沖縄県）

（3）　主　催　総務庁、文部省、厚生省、財団法人健康・体力づくり事業財団、沖縄県、沖縄県教育委員会、財団法人沖縄県公園・スポーツ振興協会、那覇市、那覇市教育委員会

4　体力つくり優秀組織表彰

（1）　開催日　平成11年10月30日（土）

（2）　会　場　沖縄県立武道館

（3）　主　催　財団法人健康・体力スポーツ事業財団

5　全国・自然歩道を歩こう月間

（1）　期　間　平成11年10月1日（金）～平成11年10月31日（日）

（2）　主　唱　環境庁

（3）　主　催　都道府県、市町村、社団法人日本歩け歩け協会、財団法人日本万歩クラブ、財団法人日本ユース・ホステル協会、財団法人日本レクリエーション協会

6　第18回「全国・自然歩道を歩こう大会」（中央大会）

（1）　開催日　平成11年10月3日（日）

（2）　開催地　八王子市高尾山（東京都）

（3）　主　催　環境庁、東京都、八王子市、社団法人八王子観光協会、社団法人日本歩け歩け協会、財団法人日本万歩クラブ、財団法人日本ユース・ホステル協会、財団法人日本レクリエーション協会、

【都道府県関係】

1　体力つくり県民大会、スポーツフェスティバル及び栄養改善大会等、健康・体力つくり運動推進のための大会の開催

2　「体育の日」を中心としたスポーツ行事の開催（スポーツフェスティバル、各種スポーツ等の実践大会及び体力テスト、体力相談等）

3　体力つくりに関する各種運動・スポーツ教室の開設

4　体力つくりに関する講演会、展示会の開催

5　栄養相談、医事相談等の開催

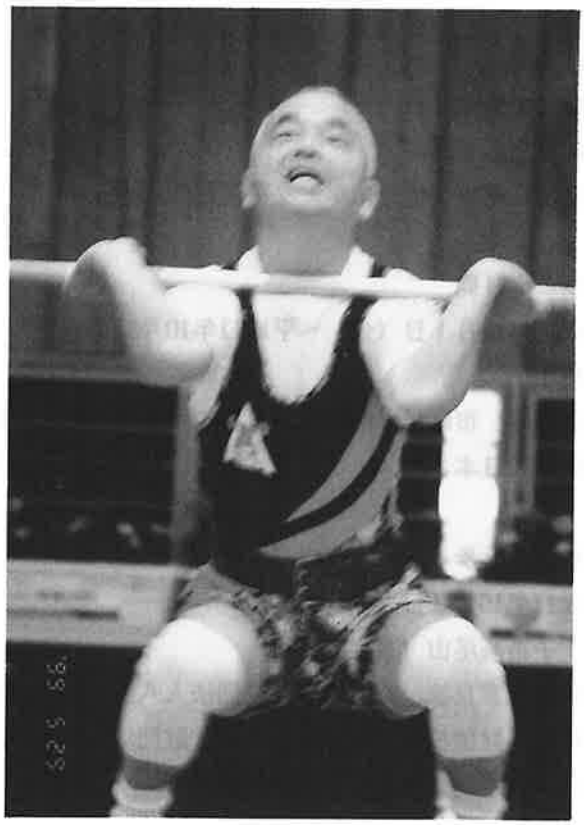
6　体育施設の無料開放の実施

7　体力つくり運動指導者の研究大会、講習会、研修会の開催

8　体力つくりに関する広報活動の展開

9　体力つくり運動実践地区及び団体・指導者の表彰

10　体力つくりに関する標語、作文、ポスター等の募集



１９９９年（後期）公認記録表

１９９９年　９月２６日付

１９９９年（後期）新記録樹立表　1999. 9.26 付

男　子	日本公認最高記録	1999. 8.21 付
	ジュニア日本公認最高記録	1999. 9.26 付
	大学公認最高記録	1999. 9. 5 付
	高校公認最高記録	1999. 8.25 付
	中学公認最高記録	1999. 8.27 付
女　子	日本公認最高記録	1999. 8.21 付
	ジュニア日本公認最高記録	1999. 7. 1 付
	高校公認最高記録	1999. 8.21 付

１９９９年（後期）　新記録樹立表

1999 9 26

区分	階級	氏名	支部	所属	種目	記録	大会名	年	月	日	開催地
男子：ジュニア日本新記録	56Kg級	末廣　雄一	山形	日本大学	スナッチ	☆107.5	第２５回 世界シュニア選手権大会	1999	7	3	サバナ
男子：ジュニア日本新記録	56Kg級	山田　政晴	群馬	日本体育大学	C&ジャーク	☆137.5	第２５回 世界シュニア選手権大会	1999	7	3	サバナ
男子：ジュニア日本新記録	62Kg級	今村　俊雄	山梨	日本大学	C&ジャーク	★145.0	第２３回 東日本学生個人選手権大会	1999	7	24	大田区
男子：ジュニア日本新記録	62Kg級	今村　俊雄	山梨	日本大学	トータル	★255.0	第２３回 東日本学生個人選手権大会	1999	7	24	大田区
男子：ジュニア日本新記録	94Kg級	大森　勤	秋田	日本体育大学	スナッチ	★131.0	第２３回 東日本学生個人選手権大会	1999	7	25	大田区
男子：ジュニア日本新記録	94Kg級	佐藤　彰紘	宮崎	日本大学	C&ジャーク	★170.0	第２３回 東日本学生個人選手権大会	1999	7	25	大田区
男子：ジュニア日本新記録	94Kg級	佐藤　彰紘	宮崎	日本大学	トータル	★300.0	第２３回 東日本学生個人選手権大会	1999	7	25	大田区
男子：高校新記録	62Kg級	馬場　康和	埼玉	騎西高校	スナッチ	☆107.5	第４６回 全国高等学校選手権大会	1999	8	3	江刺市
男子：高校新記録	85Kg級	檜垣　宏輔	山梨	日本大学明誠高校	C&ジャーク	☆150.5	第４６回 全国高等学校選手権大会	1999	8	4	江刺市
男子：高校新記録	85Kg級	檜垣　宏輔	山梨	日本大学明誠高校	トータル	☆260.0	第４６回 全国高等学校選手権大会	1999	8	4	江刺市
女子：日本新記録	48Kg級	二柳　かおり	埼玉	平成国際大学	スナッチ	☆ 78.0	１９９９ インターナショナルフレンドシップトーナメント	1999	8	20	尼崎市
女子：日本新記録	58Kg級	高橋　百合子	埼玉	自衛隊体育学校	スナッチ	☆ 87.5	１９９９ インターナショナルフレンドシップトーナメント	1999	8	20	尼崎市
女子：日本新記録	58Kg級	仲嘉　真理	埼玉	自衛隊体育学校	C&ジャーク	☆113.0	１９９９ インターナショナルフレンドシップトーナメント	1999	8	20	尼崎市
女子：高校新記録	63Kg級	澤井　美代子	埼玉	埼玉栄高校	スナッチ	☆ 71.5	第　１回 全国高等学校女子選手権大会	1999	8	21	尼崎市
女子：高校新記録	75Kg級	下玉利　瞳	宮崎	小林工業高校	C&ジャーク	☆ 93.0	第　１回 全国高等学校女子選手権大会	1999	8	21	尼崎市
女子：日本新記録	75Kg級	藤原　広実	京都	平成国際大学	C&ジャーク	☆120.0	１９９９ インターナショナルフレンドシップトーナメント	1999	8	21	尼崎市
男子：日本新記録	85Kg級	鈴木　和美	埼玉	自衛隊体育学校	トータル	☆335.0	１９９９ インターナショナルフレンドシップトーナメント	1999	8	21	尼崎市
男子：高校新記録	85Kg級	志村　悟	山梨	桂高校	スナッチ	☆ 98.0	第２１回 日韓ユース大会	1999	8	25	ソウル
男子：中学新記録	48Kg級	山崎　竜司	滋賀	堅田中学校	C&ジャーク	☆ 70.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	北村　司	北海道	士別南中学校	スナッチ	50.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	北村　司	北海道	士別南中学校	スナッチ	52.5	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	内田　慶	栃木	小山第三中学校	スナッチ	55.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	坂　祐哉	茨城	土浦第五中学校	スナッチ	60.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	坂　祐哉	茨城	土浦第五中学校	スナッチ	☆ 65.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	北村　司	北海道	士別南中学校	トータル	117.5	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	北村　司	北海道	士別南中学校	C&ジャーク	67.5	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	北村　司	北海道	士別南中学校	トータル	120.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	内田　慶	栃木	小山第三中学校	C&ジャーク	75.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	内田　慶	栃木	小山第三中学校	トータル	130.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	坂　祐哉	茨城	土浦第五中学校	C&ジャーク	77.5	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	坂　祐哉	茨城	土浦第五中学校	トータル	☆142.5	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	53Kg級	内田　慶	栃木	小山第三中学校	C&ジャーク	☆ 80.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	63Kg級	川畑　源大	京都	江陽中学校	スナッチ	80.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	63Kg級	川畑　源大	京都	江陽中学校	スナッチ	85.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	63Kg級	川畑　源大	京都	江陽中学校	スナッチ	☆ 90.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	63Kg級	川畑　源大	京都	江陽中学校	C&ジャーク	102.5	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	63Kg級	川畑　源大	京都	江陽中学校	トータル	192.5	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	63Kg級	川畑　源大	京都	江陽中学校	C&ジャーク	107.5	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	63Kg級	川畑　源大	京都	江陽中学校	トータル	197.5	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	63Kg級	川畑　源大	京都	江陽中学校	C&ジャーク	☆110.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	63Kg級	川畑　源大	京都	江陽中学校	トータル	☆200.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	69Kg級	間中　祐太	栃木	小山第三中学校	スナッチ	60.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	69Kg級	間中　祐太	栃木	小山第三中学校	スナッチ	☆ 65.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：中学新記録	69Kg級	間中　祐太	栃木	小山第三中学校	トータル	☆140.0	第１３回 全国中学生選手権大会	1999	8	27	浦和市
男子：ジュニア日本新記録	105Kg級	天野　満	山梨	法政大学	トータル	300.0	第４３回 関東選手権大会(成年男子)	1999	8	29	浦和市
男子：ジュニア日本新記録	69Kg級	大垣　公	滋賀	立命館大学	C&ジャーク	☆155.0	第１２回 アジアジュニア選手権大会	1999	8	31	武漢
男子：大学新記録	69Kg級	大垣　公	滋賀	立命館大学	C&ジャーク	☆155.0	第１２回 アジアジュニア選手権大会	1999	8	31	武漢
男子：ジュニア日本新記録	69Kg級	大垣　公	滋賀	立命館大学	トータル	☆270.0	第１２回 アジアジュニア選手権大会	1999	8	31	武漢
男子：大学新記録	69Kg級	大垣　公	滋賀	立命館大学	トータル	☆270.0	第１２回 アジアジュニア選手権大会	1999	8	31	武漢
男子：ジュニア日本新記録	77Kg級	木曽川　章	山梨	法政大学	スナッチ	☆127.5	第１２回 アジアジュニア選手権大会	1999	9	2	武漢
男子：ジュニア日本新記録	77Kg級	木曽川　章	山梨	法政大学	トータル	277.5	第１２回 アジアジュニア選手権大会	1999	9	2	武漢
男子：ジュニア日本新記録	77Kg級	木曽川　章	山梨	法政大学	トータル	282.5	第１２回 アジアジュニア選手権大会	1999	9	2	武漢
男子：ジュニア日本新記録	77Kg級	木曽川　章	山梨	法政大学	C&ジャーク	☆157.5	第１２回 アジアジュニア選手権大会	1999	9	2	武漢
男子：ジュニア日本新記録	77Kg級	木曽川　章	山梨	法政大学	トータル	☆285.0	第１２回 アジアジュニア選手権大会	1999	9	2	武漢
男子：ジュニア日本新記録	+105Kg級	屋嘉　拓三	沖縄	法政大学	トータル	☆335.0	第１２回 アジアジュニア選手権大会	1999	9	5	武漢
男子：ジュニア日本新記録	77Kg級	木曽川　章	山梨	法政大学	C&ジャーク	★160.0	第２７回 東日本大学対抗選手権大会	1999	9	11	大田区
男子：ジュニア日本新記録	77Kg級	木曽川　章	山梨	法政大学	トータル	★287.5	第２７回 東日本大学対抗選手権大会	1999	9	11	大田区
男子：ジュニア日本新記録	105Kg級	天野　満	山梨	法政大学	トータル	302.5	第２７回 東日本大学対抗選手権大会	1999	9	12	大田区
男子：ジュニア日本新記録	105Kg級	天野　満	山梨	法政大学	トータル	300.0	第４４回 全日本学生新人選手権大会	1999	9	26	上尾市
男子：ジュニア日本新記録	105Kg級	天野　満	山梨	法政大学	C&ジャーク	☆175.0	第４４回 全日本学生新人選手権大会	1999	9	26	上尾市
男子：ジュニア日本新記録	105Kg級	天野　満	山梨	法政大学	スナッチ	☆305.0	第４４回 全日本学生新人選手権大会	1999	9	26	上尾市

☆：公認最高記録　　★：未公認最高記録

日本公認最高記録

男　子

1999 8 21

階級	種目	記録	氏名	支部	所属	年月日	大会名	開催地
53Kg	スナッチ	105.0	河井　健二	島根	(財) 出雲ドーム	1998 10 25	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
	C&ジャーク	127.5	菊妻　康司	兵庫	明治大学	1998 10 25	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
	トータル	225.0	河井　健二	島根	(財) 出雲ドーム	1998 10 25	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
56Kg	スナッチ	110.0	納富　俊行	兵庫	尼崎工業高校 (教)	1998 6 12	第58回全日本選手権大会	いわき市
	C&ジャーク	140.0	納富　俊行	兵庫	尼崎工業高校 (教)	1998 8 30	第34回近畿社会人選手権大会	和歌山市
	トータル	247.5	納富　俊行	兵庫	尼崎工業高校 (教)	1998 6 12	第58回全日本選手権大会	いわき市
62Kg	スナッチ	127.5	池畑　大	鹿児島	池畑モータース	1998 12 8	第13回アジア競技大会	バンコク
	C&ジャーク	165.0	池畑　大	東京	(株) 田中自動車整備工場	1998 6 12	第58回全日本選手権大会	いわき市
	トータル	287.5	池畑　大	鹿児島	池畑モータース	1998 12 8	第13回アジア競技大会	バンコク
69Kg	スナッチ	145.0	宮路　由久	鹿児島	(株) ハウジング渕脇	1998 11 12	第69回世界選手権大会	ラハティ
	C&ジャーク	175.0	宮路　由久	鹿児島	(株) ハウジング渕脇	1998 6 12	第58回全日本選手権大会	いわき市
	トータル	315.0	宮路　由久	鹿児島	(株) ハウジング渕脇	1998 6 12	第58回全日本選手権大会	いわき市
77Kg	スナッチ	140.5	藤枝　勇一	熊本	湧心館高校 (教)	1999 5 9	第41回九州選手権大会	荷揚町
	C&ジャーク	173.0	藤枝　勇一	熊本	湧心館高校 (教)	1998 11 22	第35回全日本社会人選手権大会	鏡町
	トータル	312.5	宮路　由久	鹿児島	(株) ハウジング渕脇	1998 10 26	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
85Kg	スナッチ	145.0	杉山　崇	静岡	(株) オサコー建設	1998 10 27	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
	C&ジャーク	190.0	鈴木　和美	埼玉	自衛隊体育学校	1999 6 12	第59回全日本選手権大会	石岡市
	トータル	335.0	鈴木　和美	埼玉	自衛隊体育学校	1999 8 21	1999 インターナショナルフレンドシップトーナメント	尼崎市
94Kg	スナッチ	152.5	佐野　衛	埼玉	自衛隊体育学校	1998 6 13	第58回全日本選手権大会	いわき市
	C&ジャーク	190.5	稲垣　英二	東京	警視庁	1998 11 23	第35回全日本社会人選手権大会	鏡町
	トータル	340.0	佐野　衛	埼玉	自衛隊体育学校	1998 7 15	1998 インターナショナルフレンドシップトーナメント	ハルビン
105Kg	スナッチ	170.0	吉本　久也	沖縄	法政大学	1998 11 14	第69回世界選手権大会	ラハティ
	C&ジャーク	205.0	吉本　久也	沖縄	法政大学	1998 11 14	第69回世界選手権大会	ラハティ
	トータル	375.0	吉本　久也	沖縄	法政大学	1998 11 14	第69回世界選手権大会	ラハティ
+105Kg	スナッチ	175.0	吉本　久也	沖縄	法政大学	1999 6 13	第59回全日本選手権大会	石岡市
	C&ジャーク	215.0	吉本　久也	沖縄	法政大学	1999 6 13	第59回全日本選手権大会	石岡市
	トータル	390.0	吉本　久也	沖縄	法政大学	1999 6 13	第59回全日本選手権大会	石岡市

ジュニア日本公認最高記録

男　子

1999 9 5

階級	種目	記録	氏名	支部	所属	年月日	大会名	開催地
56Kg	スナッチ	107.5	末廣　雄一	山形	日本大学	1999 7 3	第25回世界ジュニア選手権大会	サパナ
	C&ジャーク	137.5	山田　政晴	群馬	日本体育大学	1999 7 3	第25回世界ジュニア選手権大会	サパナ
	トータル	235.0	菊妻　康司	兵庫	明治大学	1998 11 27	第44回全日本大学対抗選手権大会	浦和市
62Kg	スナッチ	115.0	上野　修	愛知	大阪商業大学	1998 7 4	第38回西日本学生選手権大会	大阪市
	C&ジャーク	142.5	矢野　博志	島根	日本大学	1998 10 25	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
	トータル	252.5	上野　修	愛知	大阪商業大学	1998 7 4	第38回西日本学生選手権大会	大阪市
69Kg	スナッチ	122.5	中條　桂良	群馬	中央大学	1998 3 14	第18回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	C&ジャーク	155.0	大垣　公	滋賀	立命館大学	1999 8 31	第12回アジアジュニア選手権大会	武漢
	トータル	270.0	大垣　公	滋賀	立命館大学	1999 8 31	第12回アジアジュニア選手権大会	武漢
77Kg	スナッチ	127.5	木曽川　章	山梨	法政大学	1999 9 2	第12回アジアジュニア選手権大会	武漢
	C&ジャーク	157.5	木曽川　章	山梨	法政大学	1999 9 2	第12回アジアジュニア選手権大会	武漢
	トータル	285.0	木曽川　章	山梨	法政大学	1999 9 2	第12回アジアジュニア選手権大会	武漢
85Kg	スナッチ	132.5	盛田　浩史	岩手	日本大学	1999 3 7	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	C&ジャーク	160.0	盛田　浩史	岩手	日本大学	1999 7 6	第25回世界ジュニア選手権大会	サパンナ
	トータル	287.5	盛田　浩史	岩手	日本大学	1999 3 7	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
94Kg	スナッチ	130.5	佐藤　彰紘	宮崎	日本大学	1999 5 9	第41回九州選手権大会	荷揚町
	C&ジャーク	165.0	桐越　一馬	秋田	日本大学	1998 10 27	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
	トータル	295.0	桐越　一馬	秋田	日本大学	1998 10 27	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
105Kg	スナッチ	132.5	佐藤　純一	青森	拓殖大学	1999 3 7	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	C&ジャーク	175.0	天野　満	山梨	法政大学	1999 9 26	第44回全日本学生新人選手権大会	上尾市
	トータル	305.0	天野　満	山梨	法政大学	1999 9 26	第44回全日本学生新人選手権大会	上尾市
+105Kg	スナッチ	147.5	福田　行延	埼玉	日本体育大学	1998 11 28	第44回全日本大学対抗選手権大会	浦和市
	C&ジャーク	190.0	屋嘉　拓三	沖縄	法政大学	1999 6 13	第59回全日本選手権大会	石岡市
	トータル	335.0	屋嘉　拓三	沖縄	法政大学	1999 9 5	第12回アジアジュニア選手権大会	武漢

大学公認最高記録

男　子

1999 9 5

階級	種目	記録	氏名	支部	所属	年月日	大会名	開催地
	スナッチ	107.5	山川　聖	沖縄	明治大学	1998 6 12	第58回全日本選手権大会	いわき市
56Kg	C&ジャーク	140.0	菊妻　康司	兵庫	明治大学	1999 6 11	第59回全日本選手権大会	石岡市
	トータル	245.0	菊妻　康司	兵庫	明治大学	1999 6 11	第59回全日本選手権大会	石岡市
	スナッチ	117.5	羽藤　辰雄	兵庫	法政大学	1998 9 5	第25回東日本大学対抗選手権大会	世田谷区
62Kg	C&ジャーク	150.0	崎村　公貴	熊本	明治大学	1998 5 9	第44回全日本学生個人選手権大会	大田区
	トータル	265.0	崎村　公貴	熊本	明治大学	1998 5 9	第44回全日本学生個人選手権大会	大田区
	スナッチ	122.5	中條　桂良	群馬	中央大学	1998 3 14	第18回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
69Kg	C&ジャーク	155.0	大垣　公	滋賀	立命館大学	1999 8 31	第12回アジアジュニア選手権大会	武漢
	トータル	270.0	大垣　公	滋賀	立命館大学	1999 8 31	第12回アジアジュニア選手権大会	武漢
	スナッチ	132.5	鈴木　励	福島	日本大学	1999 5 2	第2回世界大学選手権大会	千葉市
77Kg	C&ジャーク	160.0	古谷　竜彦	山梨	法政大学	1998 11 27	第44回全日本大学対抗選手権大会	浦和市
	トータル	290.0	鈴木　励	福島	日本大学	1999 5 2	第2回世界大学選手権大会	千葉市
	スナッチ	142.5	鈴木　和美	沖縄	明治大学	1998 5 10	第44回全日本学生個人選手権大会	大田区
85Kg	C&ジャーク	187.5	鈴木　和美	沖縄	明治大学	1998 12 11	第13回アジア競技大会	バンコク
	トータル	330.0	鈴木　和美	沖縄	明治大学	1998 12 11	第13回アジア競技大会	バンコク
	スナッチ	145.0	森田　宗弘	福岡	九州国際大学	1998 6 13	第58回全日本選手権大会	いわき市
94Kg	C&ジャーク	185.0	平良　一悦	沖縄	法政大学	1998 10 27	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
	トータル	322.5	平良　一悦	沖縄	法政大学	1998 10 27	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
	スナッチ	160.0	森田　宗弘	福岡	九州国際大学	1998 10 28	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
105Kg	C&ジャーク	192.5	森田　宗弘	福岡	九州国際大学	1998 10 28	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
	トータル	352.5	森田　宗弘	福岡	九州国際大学	1998 10 28	第53回国民体育大会(成年男子)	真鶴町
	スナッチ	160.0	樋口　忠之	東京	中央大学	1998 6 14	第58回全日本選手権大会	いわき市
+105Kg	C&ジャーク	202.5	樋口　忠之	東京	中央大学	1998 11 15	第69回世界選手権大会	ラハティ
	トータル	362.5	樋口　忠之	東京	中央大学	1998 11 15	第69回世界選手権大会	ラハティ

高校公認最高記録

男　子

1999 8 25

階級	種目	記録	氏名	支部	所属	年月日	大会名	開催地
	スナッチ	90.0	島田　克樹	沖縄	中部工業高校	1999 6 19	第53回全九州高等学校大会	北九州市
53Kg	C&ジャーク	112.5	嶺井　幸栄	沖縄	南部工業高校	1998 6 20	第52回全九州高等学校大会	宮崎市
	トータル	200.0	島田　克樹	沖縄	中部工業高校	1999 6 19	第53回全九州高等学校大会	北九州市
	スナッチ	98.0	志村　悟	山梨	桂高校	1999 8 25	第21回日韓ユースス大会	ソウル
56Kg	C&ジャーク	132.5	山田　政晴	群馬	前橋育英高校	1998 1 17	第13回関東高等学校選抜大会	小山市
	トータル	227.5	山田　政晴	群馬	前橋育英高校	1999 3 6	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	スナッチ	107.5	馬場　康和	埼玉	騎西高校	1999 8 3	第46回全国高等学校選手権大会	江刺市
62Kg	C&ジャーク	137.5	今村　俊雄	山梨	日川高校	1998 3 14	第18回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	トータル	242.5	今村　俊雄	山梨	日川高校	1998 3 14	第18回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	スナッチ	113.5	片岡　正憲	岡山	東岡山工業高校	1999 6 27	第33回中国高等学校選手権大会	倉敷市
69Kg	C&ジャーク	145.0	木曽川　章	山梨	日川高校	1998 3 14	第18回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	トータル	255.0	木曽川　章	山梨	日川高校	1998 3 14	第18回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	スナッチ	120.0	山本　茂令	京都	加悦谷高校	1999 2 7	第3回近畿高校選抜兼記録挑戦会	神戸市
77Kg	C&ジャーク	150.0	山本　茂令	京都	加悦谷高校	1999 3 6	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	トータル	265.0	田中　裕也	京都	加悦谷高校	1998 10 26	第53回国民体育大会(少年男子)	真鶴町
	スナッチ	117.5	今倉　義弘	徳島	貞光工業高校	1998 8 9	第45回全国高等学校選手権大会	多度津町
85Kg	C&ジャーク	150.5	檜垣　宏輔	山梨	日本大学明誠高校	1999 8 4	第46回全国高等学校選手権大会	江刺市
	トータル	260.0	檜垣　宏輔	山梨	日本大学明誠高校	1999 8 4	第46回全国高等学校選手権大会	江刺市
	スナッチ	130.0	大森　勤	秋田	金足農業高校	1999 3 7	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
94Kg	C&ジャーク	160.5	大森　勤	秋田	金足農業高校	1999 3 7	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	トータル	290.0	大森　勤	秋田	金足農業高校	1999 3 7	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	スナッチ	130.0	出合　裕司	北海道	士別高校	1999 3 28	第14回全国高等学校選抜大会	倉敷市
105Kg	C&ジャーク	170.5	山口　大介	山梨	吉田高校	1999 3 7	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	トータル	292.5	山口　大介	山梨	吉田高校	1999 3 7	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	スナッチ	131.0	太田　広之	山梨	吉田高校	1999 3 7	第19回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
+105Kg	C&ジャーク	165.0	茂野　正城	山梨	日大明誠高校	1998 3 15	第18回全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	トータル	290.0	茂野　正城	山梨	日大明誠高校	1998 3 15	第18回全日本ジュニア選手権大会	上尾市

中学公認最高記録

男　子

1999 8 27

階級	種目	記録	氏名	支部	所属	年月日	大会名	開催地
48Kg	スナッチ	57.5	柏木　徹	栃木	小山中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
	C&ジャーク	70.0	山崎　竜司	滋賀	堅田中学校	1999 8 27	第13回全国中学生選手権大会	浦和市
	トータル	125.0	柏木　徹	栃木	小山中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
53Kg	スナッチ	65.0	坂　祐哉	茨城	土浦第五中学校	1999 8 27	第13回全国中学生選手権大会	浦和市
	C&ジャーク	80.0	内田　慶	栃木	小山第三中学校	1999 8 27	第13回全国中学生選手権大会	浦和市
	トータル	142.5	坂　祐哉	茨城	土浦第五中学校	1999 8 27	第13回全国中学生選手権大会	浦和市
58Kg	スナッチ	72.5	川畑　源大	京都	江陽中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
	C&ジャーク	92.5	平良　健太	東京	四谷第一中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
	トータル	157.5	川畑　源大	京都	江陽中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
63Kg	スナッチ	90.0	川畑　源大	京都	江陽中学校	1999 8 27	第13回全国中学生選手権大会	浦和市
	C&ジャーク	110.0	川畑　源大	京都	江陽中学校	1999 8 27	第13回全国中学生選手権大会	浦和市
	トータル	200.0	川畑　源大	京都	江陽中学校	1999 8 27	第13回全国中学生選手権大会	浦和市
69Kg	スナッチ	65.0	間中　祐太	栃木	小山第三中学校	1999 8 27	第13回全国中学生選手権大会	浦和市
	C&ジャーク	75.0	岡　秀次郎	東京	田無第一中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
	トータル	140.0	間中　祐太	栃木	小山第三中学校	1999 8 27	第13回全国中学生選手権大会	浦和市
75Kg	スナッチ	62.5	新垣　竜矢	沖縄	古堅中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
	C&ジャーク	80.0	新垣　竜矢	沖縄	古堅中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
	トータル	142.5	新垣　竜矢	沖縄	古堅中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
+75Kg	スナッチ	70.0	佐藤　優亮	岩手	江刺第一中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
	C&ジャーク	85.0	中島　俊輔	栃木	小山第三中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市
	トータル	155.0	佐藤　優亮	岩手	江刺第一中学校	1998 8 30	第12回全国中学生選手権大会	江刺市

日本公認最高記録

女　子

1999 8 21

階級	種目	記録	氏名	支部	所属	年月日	大会名	開催地
48Kg	スナッチ	78.0	二柳　かおり	埼玉	平成国際大学	1999 8 20	1999 ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙﾌﾚﾝﾄﾞｼｯﾌﾟﾄｰﾅﾒﾝﾄ	尼崎市
	C&ジャーク	102.5	二柳　かおり	埼玉	平成国際大学	1999 6 11	第13回全日本女子選手権大会	石岡市
	トータル	177.5	二柳　かおり	埼玉	平成国際大学	1999 6 11	第13回全日本女子選手権大会	石岡市
53Kg	スナッチ	82.5	仲嘉　真理	埼玉	自衛隊体育学校	1999 6 11	第13回全日本女子選手権大会	石岡市
	C&ジャーク	105.0	仲嘉　真理	埼玉	自衛隊体育学校	1999 6 11	第13回全日本女子選手権大会	石岡市
	トータル	187.5	仲嘉　真理	埼玉	自衛隊体育学校	1999 6 11	第13回全日本女子選手権大会	石岡市
58Kg	スナッチ	87.5	高橋　百合子	埼玉	自衛隊体育学校	1999 8 20	1999 ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙﾌﾚﾝﾄﾞｼｯﾌﾟﾄｰﾅﾒﾝﾄ	尼崎市
	C&ジャーク	113.0	仲嘉　真理	埼玉	自衛隊体育学校	1999 8 20	1999 ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙﾌﾚﾝﾄﾞｼｯﾌﾟﾄｰﾅﾒﾝﾄ	尼崎市
	トータル	197.5	高橋　百合子	埼玉	自衛隊体育学校	1999 6 12	第13回全日本女子選手権大会	石岡市
63Kg	スナッチ	83.0	小林　由美子	埼玉	平成国際大学	1999 6 12	第13回全日本女子選手権大会	石岡市
	C&ジャーク	108.5	小林　由美子	埼玉	平成国際大学	1999 6 12	第13回全日本女子選手権大会	石岡市
	トータル	190.0	西川　真美	京都	京都ＷＬ協会	1998 12 10	第13回アジア競技大会	バンコク
69Kg	スナッチ	85.0	長谷場　久美	埼玉	埼玉栄高校（教）	1998 6 14	第12回全日本女子選手権大会	いわき市
	C&ジャーク	115.0	長谷場　久美	埼玉	埼玉栄高校（教）	1998 6 14	第12回全日本女子選手権大会	いわき市
	トータル	200.0	長谷場　久美	埼玉	埼玉栄高校（教）	1998 6 14	第12回全日本女子選手権大会	いわき市
75Kg	スナッチ	97.5	藤原　広実	京都	平成国際大学	1999 6 13	第13回全日本女子選手権大会	石岡市
	C&ジャーク	120.0	藤原　広実	京都	平成国際大学	1999 8 21	1999 ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙﾌﾚﾝﾄﾞｼｯﾌﾟﾄｰﾅﾒﾝﾄ	尼崎市
	トータル	215.0	藤原　広実	京都	平成国際大学	1999 6 13	第13回全日本女子選手権大会	石岡市
+75Kg	スナッチ	95.0	新井　深雪	埼玉	マルサ物流	1998 12 13	第13回アジア競技大会	バンコク
	C&ジャーク	125.0	新井　深雪	埼玉	マルサ物流	1998 12 13	第13回アジア競技大会	バンコク
	トータル	220.0	新井　深雪	埼玉	マルサ物流	1998 12 13	第13回アジア競技大会	バンコク

ジュニア日本公認最高記録

女　子

1999 7 1

階級	種目	記録	氏名	支部	所属	年月日	大会名	開催地
48Kg	スナッチ	67.5	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 3 14	第１８回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	C&ジャーク	92.5	野村　依可	兵庫	日本体育大学	1998 5 18	第　４回 世界ジュニア女子選手権大会	ソフィア
	トータル	160.0	野村　依可	兵庫	日本体育大学	1998 5 18	第　４回 世界ジュニア女子選手権大会	ソフィア
53Kg	スナッチ	75.0	松宮　紅美恵	三重	日本体育大学	1999 4 30	第１１回 全日本女子学生選手権大会	千葉市
	C&ジャーク	97.5	松宮　紅美恵	三重	日本体育大学	1998 7 24	第２２回 東日本学生個人選手権大会	日野市
	トータル	172.5	松宮　紅美恵	三重	日本体育大学	1999 4 30	第１１回 全日本女子学生選手権大会	千葉市
58Kg	スナッチ	77.5	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1999 3 6	第１９回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	C&ジャーク	105.5	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1999 3 6	第１９回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	トータル	182.5	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1999 3 6	第１９回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
63Kg	スナッチ	75.0	大倉　妙子	埼玉	平成国際大学	1999 4 30	第１１回 全日本女子学生選手権大会	千葉市
	C&ジャーク	108.0	大倉　妙子	埼玉	平成国際大学	1999 4 30	第１１回 全日本女子学生選手権大会	千葉市
	トータル	182.5	大倉　妙子	埼玉	平成国際大学	1999 4 30	第１１回 全日本女子学生選手権大会	千葉市
69Kg	スナッチ	80.0	景山　美野	埼玉	平成国際大学	1998 5 22	第　４回 世界ジュニア女子選手権大会	ソフィア
	C&ジャーク	102.5	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1998 11 23	くまもと未来国体記念杯女子大会	鏡町
	トータル	180.0	景山　美野	埼玉	平成国際大学	1998 5 22	第　４回 世界ジュニア女子選手権大会	ソフィア
75Kg	スナッチ	95.0	藤原　広実	京都	平成国際大学	1998 6 14	第１２回 全日本女子選手権大会	いわき市
	C&ジャーク	115.0	藤原　広実	京都	平成国際大学	1998 6 14	第１２回 全日本女子選手権大会	いわき市
	トータル	210.0	藤原　広実	京都	平成国際大学	1998 6 14	第１２回 全日本女子選手権大会	いわき市
+75Kg	スナッチ	85.0	辻　美帆	京都	立命館大学	1998 3 15	第１８回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	C&ジャーク	105.0	辻　美帆	京都	立命館大学	1998 3 15	第１８回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	トータル	190.0	辻　美帆	京都	立命館大学	1998 3 15	第１８回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市

高校公認最高記録

女　子

1999 8 21

階級	種目	記録	氏名	支部	所属	年月日	大会名	開催地
48Kg	スナッチ	67.5	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 3 14	第１８回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	C&ジャーク	87.5	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 3 14	第１８回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	トータル	155.0	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 3 14	第１８回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
53Kg	スナッチ	70.0	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 2 8	第　２回 近畿高等学校選抜大会	明石市
	C&ジャーク	90.0	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 2 8	第　２回 近畿高等学校選抜大会	明石市
	トータル	160.0	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 2 8	第　２回 近畿高等学校選抜大会	明石市
58Kg	スナッチ	77.5	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1999 3 6	第１９回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	C&ジャーク	105.5	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1999 3 6	第１９回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
	トータル	182.5	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1999 3 6	第１９回 全日本ジュニア選手権大会	上尾市
63Kg	スナッチ	71.5	澤井　美代子	埼玉	埼玉栄高校	1999 8 21	第　１回 全国高等学校女子選手権大会	尼崎市
	C&ジャーク	100.0	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1998 6 13	第１２回 全日本女子選手権大会	いわき市
	トータル	170.0	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1998 6 13	第１２回 全日本女子選手権大会	いわき市
69Kg	スナッチ	72.5	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1998 11 23	くまもと未来国体記念杯女子大会	鏡町
	C&ジャーク	102.5	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1998 11 23	くまもと未来国体記念杯女子大会	鏡町
	トータル	175.0	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1998 11 23	くまもと未来国体記念杯女子大会	鏡町
75Kg	スナッチ	72.5	下玉利　曉	宮崎	小林工業高校	1998 3 27	第１４回 全国高等学校選抜大会	倉敷市
	C&ジャーク	93.0	下玉利　曉	宮崎	小林工業高校	1999 8 21	第　１回 全国高等学校女子選手権大会	尼崎市
	トータル	165.0	下玉利　曉	宮崎	小林工業高校	1999 3 27	第１４回 全国高等学校選抜大会	倉敷市
+75Kg	スナッチ	60.5	茂木　邦恵	栃木	小山南高校	1998 11 23	くまもと未来国体記念杯女子大会	鏡町
	C&ジャーク	78.0	茂木　邦恵	栃木	小山南高校	1998 11 23	くまもと未来国体記念杯女子大会	鏡町
	トータル	137.5	竹内　楓	京都	加悦谷高校	1998 6 21	第３１回 近畿高等学校選手権大会	野田川町

社団法人日本ウエイトリフティング協会
賛助会員募集趣意書

時下ますますご清栄のこととご拝察申し上げます。

この法人は、ウエイトリフティング競技の普及・振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与する目的で設立しました。

以来、本協会が掲げる目的を遂行するため、諸事業を推進しておりますが、競技力にあっては、近年世界のスポーツ競技水準は目覚ましいものがあり、オリンピック大会等国際大会で優秀な成績を収めることは、極めて困難な状況にあります。

1997年５月、世界ウエイトリフティング連盟総会で、2000年シドニー大会の男女競技の参加、及び、新階級（男８階級、女７階級）の実施が決定いたしました。協会としても直ちに男女指導組織を新設し、その強化を推進しております。次期シドニー大会対策として、新年度事業開始から、個人トレーニングプログラムに基づいて日本代表候補選手による長期合宿、有望選手の国外合宿を推進し、もって本年アテネで行われる世界選手権の五輪予選会を勝ち抜き、シドニー大会に臨む所存でございます。

つきましては、選手強化に伴う財源基盤については、本協会定款６条に基づく賛助会員の募集、支援により、進めてまいりたいと存じますので、趣旨ご賢察の上賛助会員加入方について格段のご協力を賜わりたくお願い申し上げます。

平成11年10月吉日

社団法人　日本ウエイトリフティング協会
会長　　林　　克　也

加 入 申 込 要 領

賛助会員　（この法人の事業を援助する個人又は法人）

1．会　　費　年額1口　5，000円　1口以上

2．申込方法

(1)　別紙申込通知票に記入うえ、最寄りの郵便局で払い込み下さい

(2)　直接加入申込みをする場合は、下記まで。

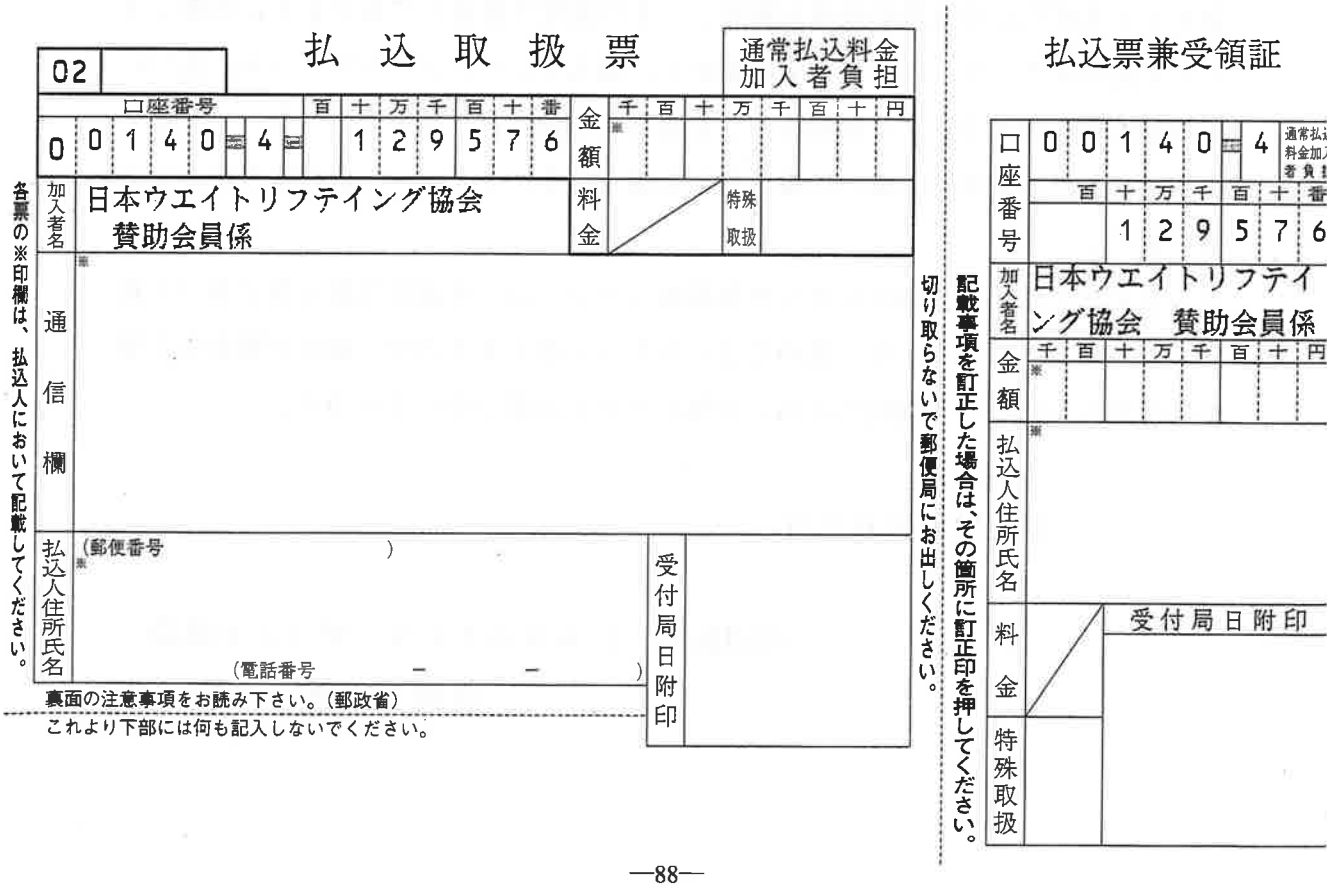
〒150-8050 東京都渋谷区神南1―1―1　岸記念体育館内

(社)日本ウエイトリフティング協会

ＴＥＬ　03-3481-2359

(3)　2000年度（4月）より銀行引き落とし方式に致します。

3．申込通知票



払込取扱票

02

通常払込料金加入者負担

口座番号	百	十	万	千	百	十	番
00140-4		1	2	9	5	7	6

金額　千　百　十　万　千　百　十　円

加入者名　日本ウエイトリフテイング協会　賛助会員係

料金

特殊取扱

通信欄

払込人住所氏名　（郵便番号　　）　（電話番号　　－　　－　　）

受付局日附印

各票の※印欄は、払込人において記載してください。

裏面の注意事項をお読み下さい。（郵政省）

これより下部には何も記入しないでください。

切り取らないで郵便局にお出しください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

払込票兼受領証

口座番号　00140-4　通常払込料金加入者負担

百　十　万　千　百　十　番

1　2　9　5　7　6

加入者名　日本ウエイトリフテイング協会　賛助会員係

金額　千　百　十　万　千　百　十　円

払込人住所氏名

料金

受付局日附印

特殊取扱

記号説明

新記録

ＷＲ：世界新記録（new World Record）
ＪＷＲ：ジュニア世界新記録（Junior new World Record）
ＡＲ：アジア新記録（ new Asian Record）
ＪＡＲ：ジュニアアジア新記録（new Junior Asian Record）
ＮＲ：日本新記録（new japan National Record）
ＪＮＲ：ジュニア日本新記録（Junior new japan National Record）
ＵＲ：大学新記録（new University Record）
ＨＲ：高校新記録（new senior Highschool Record）
ＭＲ：中学新記録（new Middle school Record）
ＣＲ：大会新記録（new Competition Record）

タイ記録

ＷＳ：世界タイ記録（World record Same）
ＪＷＳ：ジュニア世界タイ記録（Junior World record Same）
ＡＳ：アジアタイ記録（Asian record Same）
ＪＡＳ：ジュニアアジアタイ記録（Junior Asian record Same）
ＮＳ：日本タイ記録（japan National record Same）
ＪＮＳ：ジュニア日本タイ記録（Junior japan National Record Same）
ＵＳ：大学タイ記録（University record Same）
ＨＳ：高校タイ記録（senior Highschool record Same）
ＭＳ：中学タイ記録（Middle school record Same）
ＣＳ：大会タイ記録（Competition record Same）

記録協力　笠原　達夫　　●写真協力　岸田　謙二・知念　令子

ウエイトリフティング　*No.75*
(社) 日本ウエイトリフティング協会会報

発　行　日　　平成11年10月20日
発　行　者　　(社)日本ウエイトリフティング協会
普及委員会
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1
岸記念体育会館内
ＴＥＬ 03-3481-2359
ＦＡＸ 03-3481-2394
編集責任者　　専務理事 桜井　勝利
編 集 委 員　　理　　事 継岡　正章

UESAKA

OFFICIAL BARBELL

国際ウエイトリフティング連盟認定工場
日本ウエイトリフティング協会公認器具製造販売

日本アマチュアボクシング連盟
日本体操協会器械器具
日本バスケットボール協会施設
日本バドミントン協会
日本ハンドボール協会
} 検定工場

日本陸上競技連盟検定品製作

公認

認定工場
INTERNATIONAL WEIGHTLIFTING FEDERATION

製造元 DIA 上坂鉄工所
本社 〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号
電話 (03)3622-8171(代表)

販売元 (株)ウエサカ ティー・イー
代表取締役 鈴木 義夫
〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号
TEL(03)3622-8171 FAX(03)3622-8175
振込銀行 さくら銀行 本所(当)57201